京城日報 夕刊 十二月十六日（水）

民國の政變

蔣介石愈よ下野 政權廣東に移る

蔣は政權と軍權より離れ 林森國府首席となる

【南京十五日發電】本日執監委員會は蔣介石より提出された辭表につき協議の結果これを受理した、而して蔣介石の下野と共に中央執監委員會は林森を國民政府首席代理に、陳銘樞を行政委員長代理に任命した（寫眞は蔣介石）

【南京十五日發電】蔣介石の下野は政權のみならず軍權にも離れ、軍權は軍制部の手に歸することに決した、尙孝試院長戴天仇、監察院長于右任、立法院副院長邵元冲も辭表を提出したが、本日の特別會議で留任となつた

南京より廣東へ 對外策蒔直し

日支外交も轉回を見ん

【南京十五日發電】蔣介石の下野と共に張學良の下野の意思表示もあるものと見られ顧維鈞もこれに殉ずる形勢なり、これで南京政府は廣東政府の手に歸した譯で今後支那外交陣容一新し新規蒔直し日本に對し來るものと見らる、然し蔣下野後國民政府が學生運動を何の程度まで抑壓し得るか問題で、日支外交の轉回は一にこの點にかゝり、國民政府機關は早くも[illegible]に着手した

新外交部長は 陳友仁か

顧維鈞は南京を去る

【上海十五日發電】蔣介石下野による政權授受のため孫科、陳銘樞等廣東代表は十六日上海より南京に赴く筈尙ほ顧維鈞は代表到着前南京を去り上海又は北方に赴く模樣で其の後任には陳友仁が就任するであらう（寫眞は陳友仁）

再起の日を待つは明か

下野した蔣介石

【上海十五日發電】本日遂に下野した蔣介石は日本から歸つて二度目に總司令となり、軍閥政權を掃り北伐完成後南京に遷都、一九二八年十月國民政府を作ると共に最初の國民政府首席となり名實共に支那の元首となつた、昭和三年二月その地位にあつた蔣の下野を決心せしめた原因は

一、最近學生運動の方向が對日本示威から專ら國民政府蔣介石攻擊に轉向したこと

二、內治外交共に未曾有の難局に直面し二進も三進も出來ぬこと

三、國民の蔣に對する信賴が最近薄らいで國用財閥たる上海商工財閥の操縱意の如くならざりしこと

等である、尙ほ蔣は下野後故鄕に歸るか河南に籠るか不明だが、在野權威再起の日を待たんとする決意たるは明かで、彼の賴みとする直系軍の分散を防ぎ遠からず將來に再び王座に歸るべく秘策を畫してゐるものと見らる

下野通電の內容

蔣介石の發した通電

【南京十五日發電】蔣介石は十五日午後左の要旨の下野通電を發した

民國十七年國民政府首席に任命されて以來余は故孫文の依囑に從はんと努力し政府及び黨の責任を果さん爲め忠實に過して來た、然るに不幸にして余の努力は再三阻へされた、即ち直に內憂のみならず中國は外國の侵略行爲に依り危殆に瀕してゐる、この重大なる危機に直面し自分に最も緊要な道は不本意ながらすべての責任より辭退する事である、外國の侵略に有效に抵抗し得るは強固な統一政府の下にある時にのみこれをなし得る、余は一時和平會議の期間中融和を遂行し而して廣東の同志の南京に來るのを待つた、然るに彼等は南京に來ることを拒み通電を發し余が先づ下野しその武力權を放棄した後にあらざれば南京に來らずと述べた、右は明かに余の下野は和平統一の先決條件たるを意味するもので、この危機に直面して少くも余が職責を遂行しこの難關を突破せんとする意志は却つて和平統一の障碍となつたものと見られる、一方外交對策に責任ある機關を缺くとの攻擊を以て南京政府は盛んに非難されるに至つた、依つて余は民意を尊重し茲に辭表を提出する決意をなした

北上決定

廿日頃着手と 副司令部入電

【北平十六日發電】蔣介石の北上決定し本日南京發河南の直屬軍隊も二十日ころ着平、學良と對日問題協議のため暫時北平に滯在すべしとの副司令部に入電があつた

辭表提出

宋財政部長も 南京を去る

【上海十六日發電】財政部長宋子文氏は十五日朝飛行機で南京に赴き蔣介石氏と會見して重要協議を遂げたる後正式に辭表を提出し午後五時の汽車で上海に歸つた

學良の下野も 最早や決定的

北支政權山西派にか

【北平十五日發電】蔣の下野に色を失つた東北要人等は飽くまで學良の下野反對の態度を持して居るが大勢は如何んともし難く

一、下野後外遊するか

二、主力軍を率ゐて熱河に引込むか

三、下野して北平に留まるか

何れかに決定を見る筈である、尙ほ學良下野後北支の政權は山西派の手に歸するものと期待されてゐる

公安局長の密令

【北平十五日發電】張學良の下野も兩三日中に迫つたので北平公安局長鮑毓麟は十五日午後三時各隊長を集め學良下野後の治安維持につき秘密命令を與へた

蔣と談合に王樹翰南下

【北平十五日發電】奉天首腦部は蔣介石の下野發表に狼狽したが、會議の結果學良の下野には全會一致を以て反對した、なほ王樹翰は學良の代表として蔣介石と談合のため十五日午後五時南下した（寫眞は張學良）

犬養內閣と帝國議會

解散斷行か 回避策に出るか？

首腦部近く協議

【東京電報】政府は少數黨を以て第六十議會に臨む以上はすでに解散必須のものとして地方長官異動その他の準備を整へつゝあるが、しかもこの際時局の重大性に鑑み反對黨の用意によつては解散を回避し得るとの期待をもつてゐる、これは犬養內閣は第六十議會開會を前にして組閣されたるがために自己の政策を實現すべき豫算案及びその他の提案は不可能であるから多少の加除修正をみるとしても大體前內閣案によつて議會に臨むことになる、この際少數黨內閣としては總理上議會解散もあるが時局にかんがみ一應反對黨に對して折衝を開始せんとするのである、すなはち民政黨に對し提出せんとする豫算案およびその他法案は大體若槻內閣で作成したものであり「民政黨はこれに贊成し政局の不安を醸成させる意思なきや」と問ひ、民政黨がこれを拒絕する場合は初めて最後の手段を執り信を國民に問はんとするもので近く對策に就き首腦閣僚、幹部と協議を遂げるであらう

地方官の大更迭 斷行の詮衡も進む

廿日前後發表の說

【東京電報】犬養新內閣組織後最初の地方官大更迭は遲くも二十日前後に發表を見る模樣で目下中橋新內相を初め主腦者間において詮衡中であるが、今回の異動は先づ知事、警保局課長級の異動を終へた後に部長級に及ぼす模樣で、その範圍は全國の府縣課長にまで及び更に各府縣の警察部長にまで波及して民政系地方官は一掃され、豫想される議會解散による總選擧に備へんとする筈であるが

北海道長官には元靜岡縣知事長谷川久一、元石川縣知事中山佐之助、元愛知縣知事小幡豐治の諸氏が最も有力視され、大阪府知事には本人の辭退せざる限り元警保局長南沼庄平氏及び元京都府知事大海原重義氏が擬せられ、又東京、京都、兵庫、神奈川、愛知諸重要府縣知事には二瓶地方局長、横山助成、長谷川久一、大海原重義諸氏の呼聲が高い、更に本省では地方局長に元復興局整地部長田中廣太郎氏が擬せられる模樣で、結局都市計畫課長大島長次郎、同監督課長、社會局保護課長安武直夫、社會部長大野綠一郎、同勞働部長吉田茂氏等が擬せられる筈で、社會局首腦部は全く一掃される筈

兌換停止緊急令 審議に入る

けふの樞府審査委員會

【東京電報】憲法第八條に基づく銀行券の金貨兌換停止に關する緊急勅令案の第一回樞密院審査委員會は本日議散會後午前十一時より樞府事務所において開會、倉富議長、平沼副議長、富井、石井、江木、荒井、鎌田、水野、山田の各委員と政府側より犬養首相、高橋藏相、島田法制局長官、黑田大藏次官其他出席、犬養首相より簡單に緊急勅令案御諮詢奏請の理由を述べ、次いで高橋藏相より縷々財界の現狀と緊急勅令の必要を說明して樞府側の諒解を求め、いよ／＼各顧問官の質問に入つた

樞府本會議

木曾御料林地上權設定の件を可決

【東京電報】樞密院定例本會議は十六日午前十時より宮中東溜の間において天皇陛下親臨の下に開會された、定刻倉富、平沼正副議長以下各顧問官、二上書記官長並に一木宮相、關屋宮內次官等の外一同參列、陛下親臨あらせらるや、倉富議長開會を宣し、左の議案を上程した

一、木曾御料林の一部に地上權設定の件

につき二上書記官長より審査報告後議題議決に入り異議なく原案通り可決され、同十時半散會、陛下には入御遊ばされた

首相に報告

諒解の顚末を

【東京電報】鈴木法相は十五日午後三時犬養首相を訪ひ兌換停止の緊急勅令案の樞府審議に關し伊東巳代治伯を訪ひ諒解を求めた顚末を報告し意見の交換をなした

民政黨に副總裁

設置說有力化す

【東京電報】民政黨內には總裁を補佐するため副總裁を設くべしとの說有力化して來た、[illegible]氏が副總裁に推される模樣である

軍縮全權

伊勢大廟參拜

【東京電報】軍縮全權一行は十五日夜山田に一泊、十六日伊勢大廟に正式參拜奏告することゝなつた

文部次官

栗屋氏に內定

本日發表の筈

【東京電報】鳩山文相はすでに辭表を提出せる中川次官の後任につき詮衡中のところ前文部次官栗屋謙氏を起用することに內定し十六日の閣議で正式に決定の上發表をみる筈である

軍司令官總督訪問

林朝鮮軍司令官は十六日午前十一時五十分總督官邸に宇垣總督を訪問した

北平の緊急會議

通電に接し

【北平十五日發電】蔣介石より昨夜下野決定の電報到着するや順承王府に奉天首腦部張作相、萬福麟、王樹常、于學忠等緊急會議を開き協議した

三省首席

中央執監委員會で任命

【南京十六日發電】十五日の中央執監委員會議で顧祝同を江蘇省政府首席に、魯滌平を浙江省政府首席に、邵力子を甘肅省政府首席にそれ／＼任命した

廣東派の晴れの入京

十七日と決定

【南京十六日發電】廣東派は晴れの入京準備に忙殺されてゐるが入京は十七日と決定されてゐる

芳澤駐佛大使 外相を承諾

十五日正式通牒到着 近く出發歸朝

【パリ十五日發電】芳澤駐佛大使に外務大臣に就任の正式通牒は十五日到着し芳澤大使はこれを受諾した、近く出發歸朝のはずである

臥山堂閑話

犬養翁の組閣（三）

◇今回犬養翁の組閣には犬養翁を始め高橋翁、山本翁等の如き八十七十翁の顏揃ひは明治十八年初めて我が國に內閣制度實施以來の珍現象であるが一方には荒木（陸軍）鳩山（文部）前田（商工）等の比較的若手を拔擢して清新の空氣を注入してこれを緩和して居るこの點犬養翁は政民の協力內閣（實は古稀、長老、壯漢協力內閣）を作つたとも云へやう

◇荒木陸軍中將の入閣は或る意味において陸軍の大異動ともいへやう。世界大戰以來各國の革命の首領人物は佐官級である。我國陸軍の近狀に佐官級の活躍は知る人ぞ知る。而してこの少壯士官の人氣を負ふ者が荒木新陸相であるを知らば荒木氏今回の躍進的入閣は意義深長たるを看過出來まい

◇安保海相の後任に大角海軍大將の入閣は當然の人事に外ならない。秦豐助氏の拓相就任は秦氏多年の黨に對する功勞に酬いた者であらう。既に顏のあがつた拓務省がこれによつて復活したのは同相共に慶みである。拓相は就任の挨拶に大に積極的にやると宣明した相だが從來の拓相は大臣中の大臣の觀があるのに比し多少の遜色なきを得ないであらう

◇山本遞相と三土鐵相は共に定評あり彼れ是れいふ必要はあるまい。山本遞相は田中內閣時代のやりかけた網羅を實行するの好機會たるべく三土鐵相は老樹の高橋藏相の相談相手たるべきか犬養翁の最後の御奉公として眞面目の組閣をなし三土氏を商相として山本閣相と取組ましめる第一日氣を醸掬せざりしを見物人は遺憾としてゐるであらう

◇今回の入閣者中新顏の白眉は鳩山文相と前田商相であらう。兩人共に田中內閣時代の才能者で前者は內閣書記官長であり後者は法制局長官であつたが、今回も相ならんで入閣した、年齡共に若く（といつても鳩山明治十六年生れの四十九歲、前田同じく十五年生れの五十歲）鳩山は城府を設けず人之を推し前田はテキパキ事を處理して珍重せられ前者は鳩山家の二代目にして鈴木法相を義兄として環境に惠まれ、後者は故福田千之助氏の門人として逆境の試練を經たる武器を有し兩者共前途の洋々を嘱目せらる。唯從來兩者共黨人生活には慣れざる世評ならんも動もすれば對黨の雙をさくを遺憾とするも唯くば單なる風聲に止まり爾に新時代の政治家たる人格の完成にも邁進せん事を希望せざるを得ない

◇從來長い間の問題であつた無任所大臣をいよ／＼今回新設する事に決定した相だがこれは人の爲めに官を設くるの弊を避け首に政府の相談相手、監視役となつて最高政策に參加し又は各省大臣の蝸牛角上の爭ひを調停するの役目を勤めたならば强ち無用の長物でもあるまい。噂の如く山本条太郎、望月圭介の兩氏迄に當らば山本氏は政策通、望月氏は調停方面の適任者であらう

◇書記官長の森恪氏は人格は兎も角一種の奇材たるを失はない。法制局長官の島田俊雄氏は本人も余り名譽とも思ふまいが別に優遇の方法はなかつた。そして山崎達之輔氏こそ適任であつた（この項終り）

『議會は解散と見るが普通だらう』

新內閣其他時事問題について 宇垣總督縱橫談

宇垣總督は十六日午前十一時半記者團との定例會見において時事問題につき次の如く語る

新 內閣の顏ぶれがね、見たところ老人が多いやうだ、若い相當の年配者は六十二才になつてゐるか？それでは古稀の祝が濟んでゐる譯だね、然し總理があの年だから自然さうなるのが當然だらう、人事の異動なんかも相當廣範圍に亙るものゝ如く傳へられてゐるが反つて氣持がよいとも見ることが出來る、從來新閣僚は中々そのやり手だから至極に其の樣な豫算を通すものと思ふ、新內閣が來議會を解散するかどうかは分らぬが少數黨を以て組閣してゐる新內閣としては理窟から言へば解散するだらう、今迄の行きがかりから見ると大きく政黨で亞んでゐるから解散すると見るのが普通だらう

金 谷參謀總長の軍事參議官入りが傳へられてゐるが陸相が變つたから參謀總長も變らねばならぬといふ必然的理由はない。閑院元帥宮殿下を參謀總長に推戴するとも傳へられてゐるが國家の重大時局に際會していよ／＼うまく行かぬと言ふ場合は推戴するだらうがたゞ現在がそのうまく行かぬ時期であるかどうかゞ問題だ

犬 養內閣が出來たので朝鮮の政務關係にも相當の影響があるものと噂されてゐるが、若しあるとすれば公債問題等は反つてよくなるかも知れぬ。その時は新規にやらうと思ふ仕事を大きくやればよいのだ。來年度豫算については、まだ何とも話がない、政府も組閣早々のことではあるしそれどころではなからう。私も政府の顏ぶれが變つたことではあるし一度上京したいと思つてゐるが中央が落ちつけばこの年末頃にたつかぬ限りは年內に東上する必要はないだらう。別に開院式に列席せねばならぬといふことはないから一月の議會再開期に東上すればよいものと思ふ。私が若し年末東上しても總監の東上迄には是非かへりたいと思つてゐる。然し私としても朝鮮で年末と正月を送迎したいといふ考も持つてゐる

行 政整理については政府から話がない。朝鮮の整理には變化がないだらう。從つて農林局の新設なども先づ大丈夫だと思つてゐる。拓務省の復活などは政友會年來の主張だから政黨上さうせなければならないであらうがその他の部分的なものに對しては別に大した變更などがあるものとは思はぬ。故に朝鮮の立場においても政府から何とか話があれば格別方針通りに年內にやりたいと思つてゐる

京 城の電氣府營問題については大體こちらの肚はきまつてゐるがその是非を申し上げることは出來ぬ。なほこれが具體化迄には可成の時日を要するものと思ふが私は京城府の爲になるやうにしたいと考へてゐる

關東軍參謀部 擴張充實

陸軍で銳意研究中

【東京電報】陸軍では時局の推移に鑑み關東軍司令部大擴張の必要を認め目下省部間において鋭意研究中である、右は主として參謀部の擴張充實にあつて目下研究課題となつてゐる主要項目は

一、現在の參謀部（少將を參謀長とするもの）の業務の外に行政外交、產業、交通、運輸、通信その他に關する各部を參謀部內に設け參謀長をして總轄せしむ

一、右各部には參謀將校の外關東廳、總領事館等の職員をも委員として加へ用務に參與せしむる

一、參謀長は中將としこの下に少將以下の參謀將校を相當多數配屬する

一、參謀長は勿論現制度通り用兵作戰を主宰するが又前記各部の委員長としての業務を勤る

以上が研究事項とされこの改正は將來滿蒙經營の如き制度が出來た場合もそのまゝ轉用さるゝやう準備するものである

府常任委員會

十七日最後の會合

京城府會常任委員會は十一月廿七日開會以來府の事務並に出納の檢査及び實地につき實行中であつたが十四日より十五日に至り一通りの檢査を終了したので十七日午後一時から府尹委員會室において最後の會合を行ふ事となつた

學良豪語

外國記者に

【奉天十六日發電】北平よりの諜報によれば張學良は十五日北平の外國記者に對し

蔣介石は下野後奉北に歸るだらうが、若し北上するなら副司令部の最高顧問に推戴してもよい（と豪語し）予は錦州より撤兵する意思はない、日本軍攻め來らばこれを邀擊するに十分だが、若し兵力不足とあらば山海關內より五萬位の增兵をなしてもよい

と記者を煙に卷いた

會

神宮參拜（十六日）總數五一六人▲內譯內地人四九九人、朝鮮人一二人▲團體參拜神宮皇忠會五五人▲新附參拜總數一六二二人

愛國婦人會茶話會 愛國婦人會朝鮮本部では今井田本部長の招待茶話會は昨十五日午後二時京城ホテルに開催總督、軍司令官兩夫人、今井田本部長、福田副長、本年度當番幹事其他五十餘名出席、兒玉參謀長の滿洲の戰況併卒の苦勞、傷兵の實情談に感激し事ついで慰問の獻納あり、會務經歷上の申し合せなどあつて四時過ぎ散會した

鐵道局講演會 鐵道局では十六日午後三時から井塚政義氏の「北滿の實情」についての講演會開催

人

◇森大佐（第二十師團參謀長）師團と連絡事務のため十六日夜行で平壤を經て奉天へ出張

◇山根正直氏（陸軍少佐）熊本縣代表として滿洲慰問の歸途十六日朝特急で京城通過

◇光永星七氏（滿蒙電氣會社長）十五日夕入城 備前屋旅館へ▲東上

◇河口眞氏（鮮展總督課長）東上中十六日朝歸城

◇小山貞知氏（滿洲青年聯盟理事）十六日本社來訪

◇大野健之輔氏（前三井物產京城支店副支配人）三井本店詰榮轉廿一日午前十時京城驛發赴任につき挨拶のため十六日本社來訪

◇野上忠治氏（三井物產京城支店副支配人）大野氏の後任として來着挨拶のため十六日本社來訪

◇服部伊勢松氏（西大門警察署長）新任挨拶のため十六日本社來訪

◇高草美代藏氏（政友會代議士）滯城中の所十六日午前十時京城驛發歸東

◇加藤茂苞氏（前水原農事試驗場長）十五日夕入城天眞樓へ▲丸尾保兵衛氏（朝鮮物產會社專務）同上▲猪平源藏氏 同上▲吉田彥八氏（農業技師）同上

◇石本方文氏（西鮮日報副社長）は十六日午前一時四十分心臟麻痺で逝去した、享年四十二歲、十七日午後三時より平壤府大和町普賢寺にて告別式を執行の筈

航空往來（十六日）

出發 ▲岡部猛氏（大連へ）▲久留島武彥氏（同）▲松尾猛氏（福岡へ）

到着 ▲岡部猛氏（福岡より）▲久留島武彥氏（同）▲松尾猛氏（大連より）

あすの天氣（17）

稍々優勢なる高氣壓は支那大陸から朝鮮を經て本邦に跨つてゐる、[illegible]其の他は天氣が良く一般に北風が吹く京城は昨朝より五度內外下つた明日は天氣が良く寒い

豫報 晴 一時曇

昨日最低 零下〇度四

「茂平次兇狀」四面にあり

新年號 主婦之友 五大附錄 大評判

急告

△片手では持てないほどのスバラしい五大附錄をお添へする「主婦之友」の新年號は今から非常な大評判です。有る限りの印刷能力を以て增刷しても、全國の各書店からの總註文部數の半分しか配布することができません。△雜誌が出てからでは遲いから、どうぞ今のうちに御近所の書店へ「主婦之友」の新年號をお約束ください。そして安心して御覽くださるやうにお願申します。

第一附錄 毎日のお惣菜

第二附錄 禮式作法辭典

第三附錄 手紙の書き方

第四附錄 幸運ひとり占ひ

第五附錄 國寶の名畫

（片手では持てないほどの五大附錄）

十二日發行 七十五錢 東京市駿河臺 主婦之友社

會議室に突入し大官を亂打す
遂に氣狂ひ沙汰の學生團
衛兵と衝突重傷者を出す

【南京十六日發電】中央黨部に殺到せる學生團は赤旗を掲げ共産歌を高唱しつゝ折柄蔣介石の下野と和平の最後問題を討議中の會議室に突入せんとしたので蔡元培が出てこれを慰めんとしたが、暴徒化せる學生等は蔡の胸倉を取つて毆りかゝり他の一團は陳銘樞を亂打したので衛兵は遂に發砲し大格鬪を演じ双方數十名重傷者を出した一方外交部を占領した學生團は電信室に闖入して機械を滅茶々々に破壞した外、自動車四臺を破壞した。これら學生暴動は益々重大化し衛戍司令部は外交部、中央黨部、日本領事館を含む地域一帶に特別戒嚴令を布き憲兵隊は直ちに機關銃を出動せしめ騎馬巡警の大部隊を現場に繰出し暴動學生の首魁四十餘名を逮捕すると共に機關銃の威力を以て學生團に解散を命じ之を馬蹄に蹴散らしたので學生も遂に旗を捲いて逃げ出し午後一時半一先形勢緩和した

毆られた上に拉致されんとす
漸く巡警に救はれた蔡、陳の兩人

【南京十五日發電】十五日中央黨部を襲撃した學生團は午後に至り引上げたが、陳銘樞及び蔡元培の兩氏は昂奮した學生に毆打されて負傷し次いで學生につれ去られんとしたが、巡警の手で救はれた

可愛い手紙を添へて軍馬慰問金託送さる

滿洲に出征し凍る山野に皇軍の勇者とゝもに活動してゐる軍馬、軍用犬の勞を犒ふべく龍山殖會を中心に朝鮮學生馬術聯盟、京城乘馬倶樂部、京師附屬小學校、愛隣幼稚園など八ヶ團體であつめた慰問金六百二十四圓七十七錢に達し十六日軍司令部に對し適當な慰問方申し出でたので軍部では十六日夜軍馬の慰問使として渡滿する久保田騎兵中佐にこれを託送することになつたが、この軍馬慰問には次のやうなやさしい、いたいけな兒童の慰問狀の數通かを添へてあり軍部の人々をして感動させてゐる

慰問狀 あの寒い／＼滿洲の野で勇しく戰つてゐる軍馬さん「とつかん、すゝめ」と號令がかゝれば何も彼も忘れて飛び來る彈丸の中をパカ／＼ひづめの音立てゝ勇かんに進んで兵隊さんをお助けしてゐる勇ましい有樣が目にあり／＼とうかびます 家の前を通つてゐる馬でもさむさうにひゝひんとなきながら重い荷車をひいて通つてゐます。軍馬はたゞたまや兵隊さんの食物をはこぶだけでなくおまけにブン／＼彈丸の飛んで來るあぶないさうして寒い寒いところで働いてゐると思ふとほんとうにごくろうさんだと思ひます 滿洲はこの朝鮮の何倍か寒いさうですね。一番寒い滿洲にゐてはだかつぽでゐるお馬さん[illegible]時どんなに寒いでせう でもお國のためにどうか身體を大切にして兵隊さんをお助けしてしつかり働らきてがらをたてゝ歸つてもらひたいと思ひます 私達の學校でみんなで申しあはせて少しづゝのお金をあつめましたからどうぞ勇しいお馬さんたちにおいしいものでもあげたり寒くないやうにして上げて下さい。お願ひします。 京城師範附屬小學校兒童 高頭時彦外一同

女學生が贈る勇者のお守袋

女學生の純情こめたやさしい出征軍人への贈りもの、京城第二高女、龍山彰徳家政女學校及び京城女子實業學校生徒達は各々眞心こめてつくつたお守袋にそれ／＼やさしい慰問狀と松の實キャラメルを添て九百五十一個を贈り滿洲派遣朝鮮部隊の勇者を慰めることになり十六日代表女學生が軍司令部を訪ひ贈呈し軍部の人々を感激させてゐる

忘年會を廢し慰問金醵出

本府木工職工一同二十四名は平素僅月若干金を積み立てこれを忘年會費に充てゝゐたが昨今東北の寒地で皇國のため犧牲的活動を續けてゐる出征軍人に深く同情し本年の忘年會を廢して醵金五十圓也を醵出、本日軍司令部へこれが傳達方を申出た

試驗を受けず無斷で歸宅
第一高普また動搖

去る十四日から動搖してゐた京城第一高等普通學校三年生は學校當局の强硬な態度に六名の退校者と七名の無期停學者を出し表面軟化の形勢にあつたが、十六日第二時間目に三年生一組二十三名、二組十一名、三組三名四組二十七名は無斷歸宅し、殘部は三時間目の試驗を受けた、十二時半校長は各學年に對し訓示をなし懇々と諭すところあつたが、今後波及の模樣はないが所轄鍾路署では嚴重な警戒を加へてゐる

寫眞説明 けふ京城を通過した派遣大阪衛生隊(上)藤原隊長(左)と井上中尉(右)(下)龍山驛頭の一行兵士

傷病兵今夜到着

滿洲の曠野を皇軍に色どつて奮戰し名譽の戰傷を負ひかねて鐵嶺、奉天衛戍病院で手當をうけてゐた龍山派遣部隊の六十二勇士は衛生軍醫正畢公證のもとに十六日夜八時五十分京城着列車でかへり直ちに龍山衛戍病院に收容されるはずであるが、一行中には最も勇敢に奮戰した工兵二十大隊の竹下少尉步兵七十八聯隊の小屋迫少尉などがあり、各部隊別の負傷將士左の通りである

◇步兵七十八聯隊 小屋迫少尉、西本特務曹長、以下々士官兵卅四名
◇騎兵廿八聯隊 兵一名
◇野砲兵廿六聯隊 山内特務曹長以下兵廿二名
◇工兵廿大隊 竹下少尉外兵一名

なほ京城驛頭の當夜は相當混雜するので一般の歡迎者はホーム内に立入らず驛前廣場で歡迎されたいと

具然欽に六年言渡

海外共産黨の生の親首延亭と共に海外にあつて朝鮮共産黨に殷腕をほしいまゝにした具然欽(三一)ほか二名にかゝる治安維持法違反事件は十六日午前十一時卅分より京城地方法院金川裁判長、森浦檢事立會の下に開廷、事實審理のち具然欽は懲役六年(求刑八年)、河宗煥、金明會各二年(求刑二年)を言渡され正午閉廷した。なほ具に未決拘留二百五十日、金は三百日、河は二百日を通算されてゐる

凍死者

十五日午後十一時三十分頃府内西大門二丁目一二番地東一銀行支店入口石段の上に住所、氏名不詳の三十六歳位の朝鮮人男が死亡してゐるのを通行人が發見し所轄西大門署に屆出でた新畑巡査急行檢視の結果、寒氣のため凍死せるものと判明死體は京城府廳へ引渡した

乾新兵衛に一年半求刑

【東京電報】乾新兵衛に對する證券債權架空取引事件に關する背任被告公判は十五日午後六時廿分金澤裁判長より乾に對し懲役一年六月の求刑をなした

田中前組頭遂に檢事局送り
但し不拘束のまゝで

前京城府會副議長田中半四郎氏の朝鮮消防協會寄附金費消事件は道警察部刑事課において月余にわたり嚴重取調べ中であつたが、十五日取調べ終了し身柄不拘束のまゝ背任横領罪として京城地方法院檢事局に送致された

友人らが穴埋め
成行樂觀さる

一方田中氏の費消した朝鮮消防協會寄附金約一萬八千圓の穴埋については引續き赤荻、大石その他の有志が奔走しすでに消費高の半額九千圓程度は返還されてをり、成行きは稍々樂觀されてゐる

支那人暴行事件言渡

【仁川發】去る十一日、暴力行爲違反の罪に問はれ仁川支廳の公判に附せられた王孝法他四名は十六日午後金判事から求刑により各々三ヶ月を減じて左の如く判決言渡された 懲役十月王孝法、同八月李尚申、同孫聯亭、同陳東陞、同劉建塘

學良下野と共に錦州軍撤退か
北支政權獲得の暗中飛躍行はる

【北京十六日發電】張學良は蔣介石の下野と行動をともにする決意をなした模樣で、各方面では早くも北支那政權獲受に對する猛烈な暗中飛躍が行はれ、こゝ數日中に重大變化あるものと豫想される。然して學良は下野通電を發すると共に錦州軍を熱河方面に撤退せしむべく從つて同方面に於る日支衝突は或は免れ得べき形勢となつた

YMCAも動搖す
百餘名を休校處分

府内鐘路二丁目中央基督教青年會學館A、B兩組は去る十一日頃から動搖してゐたが、十六日朝に到り校長排斥、後援會の獨立その他十七ヶ條の陳情書を提出し同盟休校をなしたので職員會を開き二部A、B組百餘名を休學處分に附した

藥屋違反事件で醫師會憤慨す
藥商組合も活動

本町署衛生係の活動により摘發された府内花園町某藥店(特に名を秘す)の大膽なる不法行爲については昨夕刊所報の通りであるが同署では更に十六日午後某藥商を招致しこれを徹底的に取調べてゐることになつた、これに關し京城府藥商組合は事態重大とみて幹部數名は十六日正午本町署を訪れ事件の詳細をきいて引き下つたが、一方京城醫師會の一部有志は醫師の權限をおかすものとして大いに憤慨しこれに對する具體策を講究中であり問題の進展は注目されるにいたつた

朝鮮から救護班を派遣
半島女性の名譽だと 大橋主幹感激して語る

日本赤十字社朝鮮本部では十六日夜救護班を滿洲に派遣すべしとの出動命令が下り、かねてより手配中の醫員一、婦長一、書記一、看護婦二十名の第三救護班を編成して二十二日までに奉天へ急行せしむることになつたが、大橋主幹は左の如く感激して語る

滿洲事變傷病兵看護のため二個の救護班が錦州及び遼陽で働いて居りますので朝鮮本部でも此際是非送りたい希望に燃えて居ましたが、昨夜果然出動命令が下りました、即ち醫員一、婦長一、書記一、救護看護婦廿名を以て第三救護班を編成し來る廿二日迄に準備を整へ直に出發奉天に於て關東軍司令官の指揮を受け戰場に就くべしとの命令であります、朝鮮では空前の事であり全國六千の救護員中特に選抜を受けるのは誠に名譽の至りで、朝鮮女性の爲にも光輝の事とも申すべく、斯くも立ちどころに救護班編成が出來ますのも偏に在鮮社員の御援助の賜に外ならぬと一同感謝して居る次第であります

車輪脫落し櫻號立往生

【開原電報】十五日午後零時四十五分奉天發京城行特急櫻號は二時四十二分開原驛西方二キロの地點に差かゝつた際後部機關車の車輪が突然脫落し運行不能となり約一時間立往生しそのため後れてきた富士號を延したが、かゝる事故は鐵道初つて以來のことで原因取調べ中

高師試驗

京城師範及び女子高等師範の入學選拔試驗は例年の通り京城師範に於て施行することに決定したが、高等師範は二十六日より又女子高等師範は二十五日よりそれ／＼試驗を開始する答である。なほ受驗者は試驗前日京城師範に出頭の上受驗に關し心得を聽取すべしと

湖北を偲ぶ寒風裡に衛生隊京城を通過
萬歲と護國の歌に勵されつゝ 決死の覺悟を示して北行

山野に限る滿洲で護國の鬼と化した戰友の補充要員として出動する大阪衛生部隊の第四師團衛生部隊〇〇名は戰友の遺骨を胸にひめ井上中尉も加はり藤原少佐引率のもとに十六日午後零時五十八分龍山驛着の軍用列車で通過した、折しも吹く寒風ふきすさぶところ勇者達の湖北をしのぶにふさはしい肌をさす氣は吊り驛頭多數官民の萬歲歡呼の渦まく熱誠な歡迎のもとに一先づ龍山驛に下車して驛前廣場で朝鮮軍から贈られた温かい晝食に舌鼓をならし慰問袋の寄贈をうけて勇者達は林軍司令官、室前驛長等に激勵されつゝ再び車中の人となり同二時三十分龍山驛を萬歲聲裡に出發更に同二時十一分京城驛に着けば京城、青年團、學生團及び一般の歡迎の群頭を埋めるさかんな送迎をうけ萬歲と護國の歌に勵まされ眉宇に決意を輝かせながら同二時十六分壯途を滿洲へ向け北上した

五百の兵匪掠奪放火
板橋子方面にて 我駐屯軍討伐に急行

【奉天十五日發電】今朝板橋子西方一里二台子に襲來せる兵匪團は正午に至りその兵力漸々增加五百名となり、附近部落を掠奪放火暴虐の限りをつくし板橋子方面より奉天方面に前進中、急報により我奉天駐屯二ヶ中隊はこれが討伐のため午後二時同地に急行した

同胞續々避難す

【奉天十五日發電】二台子より板橋子方面に襲來せる兵匪は正午より同地公安隊と激戰中で、鉄嶺隣りに板橋子方面に開文二台子附近の朝鮮人は續々板橋子の東亞勸業公司出張所に避難しつゝあるも板橋子も危險である

我軍包圍され一時苦戰に陷る
兵匪の抵抗物凄く再び攻勢に轉ず

【奉天十五日發電】瀋陽附近において我軍山部隊は約六、七百名の匪賊に遭遇し猛烈なる抵抗を受け匪賊は山部隊を包圍したので一時非常な苦戰に陷り鐵嶺、開原、四平街の各獨立守備隊に對し救援を求め本日午後一時鐵嶺より〇〇名開原より〇〇名鐵嶺警察署より〇〇名を急派せるも暮色迫るにつれ我飛行隊の引あげを機とし敵は再び攻勢に轉じその勢力侮り難いので午後十時四平街より更に〇〇名の兵力を急派した、なほ負傷者は直ちに鐵嶺衛戍病院に收容した

新民附近にも兵匪襲來

【新民府十六日發電】新民屯の東方一里の地點に十六日未明兵匪襲來の急報あり新民守備の嶋田大隊にては昨今白旗堡方面より潜入し來る馬賊の活動いよ／＼激化しる際とてこれが掃蕩を決意し討伐に向ふべく準備中である

別働隊が暴威を振ふ

【新民府十六日發電】十五日夜十時頃公太堡西方屯の部落に二百名より成る錦州軍別働隊襲來し同地自衛團と衝突交戰したが別働隊優勢にして自衛團の一部は勸業公司農場内に避難した別働隊はその間に民家に放火掠奪を恣にして更に農場に還び來らんとする形勢あり農場にては嚴重警戒してゐる

勸業公司を襲撃
激戰一時間半遂に 死體を殘して逃走

【奉天十六日發電】張家屯に襲來した二百名の錦州軍別働隊は同地自衛團を擊退したる後勢ひに乘じ今曉一時我が勸業公司農場に襲來機關銃小銃を以て猛烈なる射擊を浴びせた同事務所では直ちに非常呼集をなし我が警官及び支那自衛團員を加へ二十五名の警戒員が防禦員全部立つてこれに應戰約一時間半に亘つて激戰續けられ別働隊は死體數個を殘して逃走したが敵襲の度あり嚴戒中なほ我が方には死傷者なし

附近同胞部落に放火して退却す

【奉天十六日至急報】今朝午前二時公太堡勸業公司農場及日本警官派出所に襲來せる兵匪二百名は午前四時附近同胞部落に放火し後退したが近く同部落民を惨殺し同地で日支軍開戰すべしと蔽間したため同地同胞は恐れを爲し目下避難中

朝鮮軍の壓倒的大勝
關東軍對抗拳鬪大會

朝鮮新聞社主催關東軍對鮮軍との試合、アマチユア拳鬪大會は十五日午後七時から長谷川町京城公會堂において擧行されたがその成績は次の通りである

關東軍 朝鮮軍
バンタム ウエイト ×遠藤 判定 ○洪晩杓
フエザー ウエイト ×松本 KO ○金西洛
松本先づ金にジヤビングすれば金鼻出血す、金ひるまず松本をロープ際まで左のジヤツブ、ストレートに攻め一分七秒最後のライト・ストレートは松本マツトに倒る
ブライ ウエイト ○村上 判定 朱泰德
ライト ウエイト ×篠田 判定 ○金正鎬
フエザー ウエイト ×上里 判定 ○金昌婦
ライト ウエイト ×高澤 判定 ○宋恒基
野口 KO 成漢璉
野口アグレツシブに出で成の出足を挫き右スイングに攻めたが成左右ストレートに逆襲し次第に成優勢になる第二ラウンドでは野口、フツクとスイングに攻め戻は左右ストレートに一進一退であつたが第三ラウンド二分卅五秒成の物凄いライトストレートに野口ノツクアウトさる
ウエルター ウエイト ×武田 判定 ○金誉卍

内地へは キムチ 朝鮮漬物 一圓・二圓 明太魚卵粕漬 一圓・二圓ヨリ 金剛名菓 一圓・五〇ヨリ 本町 龜屋

歳末御贈答には 景品付 万人向の丁子屋商品券 京城 釜山 平壤 元山 各店共通
地方より京城在住の方へ御進物の節一品からでも弊店より御屆けいたします

ボーナス景氣 暮の街を潤す
愈よこれからの大賣出し

ボーナス景氣で町は一齊に賑はひ出した、サラリーマンを對照とする京城の商店は不景氣の時でもさして影響はないのであるが、今年は大いに景氣を期待して一段と活氣づいてをり、景品など昨年より平均一割一分の高率を附してゐる、殊に從來未だ景品附賣出しを行つたことのない三越が今年はじめて採用したことなど景氣に各商店の力の入れ方もいよいよ物凄い

コロムビアレコード 正月新譜 十二月十五日發賣

歌舞伎劇 戀飛脚大和往來(封印切の場) 中村鴈治郎他大一座
義太夫 太功記十段目 竹本津太夫 鶴澤友治郎
清元 青海波 清元喜久太夫
四ツ葉のクローヴアー・民謠子守唄 ベルトラメリ能子
ふなうた・二人の精兵 牧嗣人
ヴオルガ船曳の唄・荒城の月 牧嗣人
勸進帳・高砂 觀世銕之丞
飛鶴・夜の歌 尺八 金川[illegible] 久本玄智
橘大隊長 田宮鶴峰
川中島 高野旭嵐
母の愛 鶴田錦波 飯田日出夫
戀の唄・はなんの時 [illegible]
桑冠源あり 藤山一郎 鈴木傳明
桑冠源あり 池上喜代子
西班牙の唄・ジョツキーピール パートン クレーン
流行小唄 以心傳心早いのね・それが私のタブーなの 淡谷のり子 河原喜久惠
しつかり抱いて・あらどうかと思ふわね 河原喜久惠 藤山一郎
スキー・はいしの唄 [illegible]
モダン節・水いらず 喜むら貞美子
花街風景 松竹和洋合奏團 浅草藝妓連中
涙花節 本能寺 酒井雲
花井お梅 天中軒雲月
赤垣源藏 京山小圓
槍持伊助 桃中軒如雲
高田の馬場 浪花亭綾太郎
稲川出世相撲 東家樂燕
愛の終點 曾我廼家五郎 曾我廼家十六
金語樓の水兵 柳家金語樓
端唄 大津繪・薄墨 春風やなぎ
夕暮・ぴんとすねては 宇治 喜むら貞美子
初出見よとて・咲いた櫻 梅は咲いたか・茶 内田栄一
俚謠 正調追分 三浦環七郎
佐渡おけさ節 村田文藏他
正調安來節 渡邊お糸
じよんがら節 内山鶴童
歌劇 お獅子・後の鬼ヶ島 小笠原英夫
夕やけ小やけ・小猿の酒買ひ 大川澄子
山の上で・クリスマスの夜 岡島貴代子 水口房子他
レヴユー ジヤンダーク 寶塚少女歌劇雪組 寶塚音樂歌劇學校生徒
シヤンソン・ダムール 寶塚少女歌劇花組
お夏狂亂 寶塚音樂歌劇學校生徒
新小唄 花街囃子・ミス南地 大和屋席 花勇 大和屋席 花一
新民謠 南海小唄 朝居丸子
大邱行進曲 藤山一郎
大邱小唄 新橋喜久郎
洋樂の部
ベムマークラフィエル・リナタ(ベートーヴエン) ワインガルトナー指揮 ロイアル・フィルハーモニック管絃樂團
ダヴィッド同盟舞踏曲(シューマン) ファニー・デヴィース
ロメオとジュリエット(チャイコフスキー) コンツェルト・ゲヴ・管絃樂團
三重奏曲第三番(モーツァルト) ベルギー宮廷附三重奏團
アラベスク第一、第二(ドビュッシイ) マルゲリット・ロン
協奏曲ト短調より(フバイ) エフレム・チムバリスト
歌曲 しの乙女よ君(ジョルダーニ)(ペディラ) ディーノ・ボルジョーリ
Columbia Record
日本コロムビア蓄音器株式會社

購買入札
一、瓦斯用白米[illegible]
但シ詳細ハ府官報ニ依ル
昭和六年拾貳月拾六日
平壤鑛業部

差押電話公賣公告
[illegible]
昭和六年十二月十六日
京城府

皮膚泌尿花柳病
醫學博士 渡邊晋
京城黄金町入口 日本生命ビル
診察 十二時マデ及ビ夕刻

京城名物栗饅頭 [illegible]

購買入札
一、丸鋼 參百壹噸四六五
右購買ス詳細ハ十二月十七日以降ノ朝鮮總督府官報ニ在リ
昭和六年十二月十七日
朝鮮總督府内務局清津土木出張所

難病で苦しむ方 是非一度御相談下さい
今般京城著名の漢方醫先生を招聘し診斷無料にして頂く事に致しましたから何卒御遠慮なく御利用下さい 内科諸症の難病にして凡ゆる手を盡しても治らず身體は衰弱し元氣喪失し悲觀の中に暮す人婦人病にて苦しむ方又は子寶無く悲しむ人御婦人の他理由知らず衰弱の方は是非一度御相談下さい
京城府黄金町二丁目一九七 天一藥房黄金町支店 電話本局二〇五〇番

贈るに便利 三越の商品券 受けて重寶

嚴冬の國纜には市中瓦斯同樣な バロンガソリンストーブを 煙突不要マッチ一本で即座に瓦斯となり無煙無臭で燃料費一時間僅か三錢 品切れとならぬ内是非御用命願ます
京城府本町三丁目 三加美商會 電話本四三八〇番 振替京城八八五二番

育兒用 最高級品 眞珠ミルク
各地食料品店、百貨店、藥店にて販賣して居ります
製造元 新田煉乳製造所 北海道十勝

貸室 京城府南大門通黃金町角 日本生命ビルデング 電本四四一番一五二三番

頭痛にノーシン

大學病院 赤十字病院 指定 京城本町一 中村眼鏡店 電話本局一一七番 振替京城三四六番

鑛業手續 製圖測量 調査 京城府永樂町一ノ四六(專賣局前) 大瀬鑛務所 大瀬文太郎

ほゝ笑ましき語り草　府内小學校ペン行脚（十五）

五十六坪 運動場
初代校長は横山彌三氏
南大門小學校の巻（1）

生れ出でたり、こゝに廿五年・南大門小學校は明治四十一年四月一日の創立である、京城居留民團立第二尋常小學校が同校の前時代の校名で初代の校長は横山彌三氏であつた、當時校舍は新築計畫中であつたので南山町にある第一小學校舍を本校とし現在の位置に急造した假校舍一棟を假教場として兩所に兒童を收容したものでその頃兒童數七百十一、學級十四、教員十八名であつた

×

同年九月下旬校舍の建築、工を終へたので本校を南山町より移し同月廿九日全兒童をこの校舍に收容した、が當時校地頗る狹隘で民有の家屋に接するもの、女學校に使用するものなど大園の狀をなして同校の發展し得る、運動場は僅に五十六坪に過ぎなかつた

×

同年十月二十七日校舍落成式が擧げられ、當時これを祝ふために記念學藝品の展覽會が三日間に亘つて催され一般の縱覧に供されたことである

×

兒童の激増は校舍の狹隘となり同校前の朝鮮建物數軒に修理を加へ臨時教員室にあてられた、明治四十三年四月一日京城居留民團立南大門尋常高等小學校と改められた、四十四年校舍は増々狹隘を告げ服部町内に分教場を設けこゝに高等科の兒童をこゝに移した、同四十四年十一月二十一日京城尋常高等小學校設立せられ同校に併置した高等科全部を移し從つて同校は南大門尋常小學校と改稱され翌年四月一日朝鮮公立學校官制及同規則發布實施には京城南大門公立尋常小學校と稱せられるにいたつた

×

同年五月十五日隣接官有地九十一坪七合五勺を借地し更にこれより前、四十四年十一月十五日から翌年二月廿二日の間に隣接民有地三百六十三坪八合を買收し何れも校地の擴張をはかつた

×

大正元年九月本館の南方および西方の舊韓建三棟の大倉庫に元高等女學校本館を取拂ひ又表運動場に隣接した民有地の一部を買收し運動場のおたらしをなし、次ぎに元女學校の普通教室の西四教室の一棟を本館西側に二教室の一棟を本館の東側に移した、ここにおいて校地、校舍の整理漸くなり本校はここにすべて面目一新するにいたつた（寫眞同校々舍）

精神病の話（三）
京城醫專教授　杉原滿次郎

その他なほ、精神病者には非常に特有な奇妙な行動をなすものがあります、即ち着物を脱ぎ捨てて裸になつたり、ダンスでもやる樣な格好をして歩いたり、奇妙な言動を矢鱈に反復したり、人のいふ事を何んでも拒絶し反抗したり、人前もかまはずに

眞裸體に なつたり、甚だ大小便を所選ばず出したり、甚だしきに至つては大小便を食べたりするものがあります。又或る者は寢たら寢たまゝで何日も何十日も横になつたまゝで、蠅が止つても別にうるさそうにせず、蚊が刺しても知らぬ顔をし、食事も一向に食べやうとせず、又大少便がたまつても別に行からともせず、遂にたれ流しとなる者もあります、これはおとなし過ぎて却つて始末におへないともいへるでせう。以上の如く種々の

症狀を擧 げましたが是等が一つ一つ單獨にあるのでなく、一人の患者にも種々な症狀があるわけで從つて他から見てなる程變だな、普通と違ふといふ感を與ふるのであります。しかして精神病の特徴とする事は、是等の症狀が患者自身に取つて何等理由のない言動である事がありますし、又理由があつても之は患者自身にのみ必要なる理由にすぎないので一般の人が了解し得ない理由である事が多い從つて患者は自らの言動に對し

異常なる ても自ら反省し後悔する如きは到底認められない事であり、又決して他からの忠言助言にも耳を傾けないのであります。即ち精神病患者は自ら精神に異常がある、頭の具合が惡い等少しも自覺せないのを特徴として居ります、我々はこれを病識の缺損と申しますが、彼等は病識即、病氣であるといふ感が少しもないから決して自ら進んで醫者を訪れるものではありません。他から少し變である等いはれるならばカン／＼になつて

憤怒する のが常であり從つて精神病者を病院につれて來るには屢々ならぬ苦勞が必要なわけであります。されば我々が患者を診察する場合においても、患者が自ら進んで病院へ來たか、進められて來たか、又或場合には騙されて來たか等を聞けば大體においてこれが精神病者であるや否やの見當がつくのであります。しかして以上述べた樣な症狀の個々は或場合には

我々精神 に異常を有せない者においても決して現はれないとはいはれません、いはゆる氣狂じみ行爲は可なり多い事ですし特に變人、奇人といはれる人には少なからず認められるものであります、併し乍ら之等の症狀が一つあつたからとてその人が直ちに精神病者であるとはいはれないし、又一時的にこれ等の症狀が可成り明瞭に顯はれる、たとへば

亂醉した 時の如き、ものも勿論精神病者とはいはれないのであります、精神病といへばこれ等の症狀が可成り複雜に組合されて、又これが可成り長い持續する場合に初めて問題となるのであります、一時的の症狀であれば勿論その人はその時の行動に對する慚愧の念、反省も速かに生ずるでありませうし、また他人からは忠言が受入れられる筈であります又間違つた者にしても、速かに

考へ直す 事が出來るからこれは妄想でなくして、單なる誤解、過信にすぎないのであります。又一般からはよく神經衰弱がひどくなつて精神病になつた、ヒステリイのひどい狀態である等申されますが、精神病と神經衰弱或はヒステリーとは自ら區別せらるべきもので、全く病氣が

異つて居 るのであります。これ等の間の區別は長くなるから除きますが、要するに自らも非常に苦しく煩悶し、如何にしてもこの苦痛よりのがれんとして醫者を訪れ、又精神病になりはしまいかと一生懸命に心配してゐるやうな者が精神病に罹る事は恐らく稀であるといつても差支ないのであります

トップガール

【ロスアンゼルス發】そのスクリーンを通じて世界のモガ、モボに呼びかけるロスアンゼルスの活動の俳優達は今では全世界流行のリーダーといふ形だ彼等彼女達の一寸した口振り帽子の冠方まで全世界のトップ・ガール、トップ・ボーイの惱みの種だ（寫眞はトップ女優の一人ロバート・ケールさん）

『滿洲事變』（東京劇場十二月興行）向つて左より中村大尉（猿之助）▲屯墾隊金福基中尉（八百藏）▲元騎兵曹長井杉延太郎（鶴藏）

愛國婦人會 會長招待會

愛國婦人會今井田本部長の招待茶話會は昨十五日午後二時京城ホテルに開催、總督、軍司令官兩夫人、今井田本部長、横田副長本年度當番幹事その他五十余名出席、兒玉參謀長の滿洲の戰況、將卒の勞苦、凱旋兵の實例談に感激し畢つて茶菓の饗應あり會務談話上の申合せなどあつて四時過ぎ散會した

京師附屬の 給食制度
貧父兄（投）

京師附屬小學校では家庭の手數省略と兒童衛生上の考へより兒童給食制度を御計畫になりましたが

一、當局は毎日兒童のお辨當を御研究せられた結果榮養不足調御認定になつたのですか

一、慈愛に滿つる母の拵へたお辨當は衛生上惡いと云ふ心證を何に依つて得られたのですか

一、學校行きのお辨當を作るのが家庭に幾何の手數で其れが學業に如何なる影響を及ぼしますか

一、三越食堂部の者が毎日調理する現品には毎日佐々木院長は御出張なさるのですか

一、若し父兄が申込まなかつた暁他の學友が食堂で會食する樣を觀る各貧乏辨當組の精神上に及ぼす影響はどうでせうか

一、世は擧つて緊縮時代殊に時局に鑑み家庭では最善の努力を以て滋養に富み且つ安價な物を選み少々手數は掛かつても勞力奉仕して節約して居ますが小學兒童時代から會食一回でも家庭のものを喰べないと云ふ習慣は將來勉强中は勿論家庭を作つた暁にも買喰ひをする弊は生じないでせうか

一、是は時代錯誤ではないのでせうか

以上の質問に御回答をお願ひしまして賛否を決定したいと思ひます父兄も兒童も大なる惱みですから

荒れ止めに 豚肉
脂肪と滋養では肉類中豚が最高

冬は皮膚が荒れ勝ちでありますから食物にしても脂肪性のものを度々取る事が必要であります、この脂肪分を多く攝取し、しかも外氣の寒さに抵抗するために多くの滋養を人體に附與するものは豚肉であります

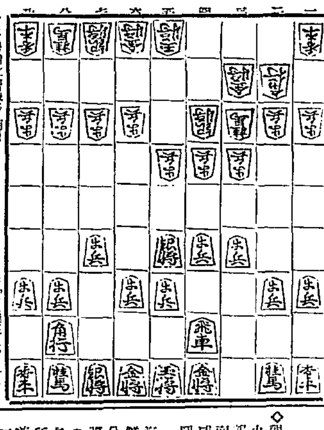
脂肪分の少い人はこの冬においては特に豚肉を食する事が最も得策であります

今念のために肉類の脂肪分及び滋養の比較表を示してみませう

	脂肪	各百匁の滋養
牛肉（赤肉）	[illegible]	[illegible]
同（肥肉）	[illegible]	[illegible]
豚（肥肉）	[illegible]	[illegible]
馬肉	[illegible]	[illegible]
鷄肉	[illegible]	[illegible]

これによつて見ても肉類のうち冬の食品として豚肉が最も適當です

將棋新手合（一）
（圖は三六步迄の局面）
於東京市日本橋 溝呂木將棋所
飛角交 △七段 溝呂木光治（東京）
飛香番 ▲二段 櫻井一治（新潟）



シテ〔溝呂木七段〕（飛車落）持駒▲櫻井氏ナシ

△三四步 ▲七六步 △四四步 ▲四六步 △三二金 ▲四八銀
△四二銀 ▲四七銀 △五四步 ▲五六銀 △四三銀 ▲四九飛
△三三桂 ▲三六步 △六二玉 ▲六八玉 △三一角 ▲六五銀
△七二玉 ▲七八玉 △二二香 ▲六八金（以下次號）

（溝呂木七段講評）（上手）三三桂留めは、一番穩和なる戰法である

（下手）三六步と突いて、桂の捌きをつけるのは定法である

（上手）三一角と早く引くのは、敵の應手を窺い有利なる陣形を造る含みである

（下手）六五銀と上つて、敵角の六四へ躍出するのを牽制するのは肝要なる應手である

（上手）二二香と上るのは、急戰を避ける意味である

遭難同胞 慰問金

◇朝鮮社會事業協會取扱分

九十七圓二十錢第二十師團司令部職員▲廿八圓四十四錢[illegible]▲一圓十錢[illegible]成川南陽專賣局出張所職員▲[illegible]愛知縣半田中學校職員生徒▲一百七十圓朝鮮社會事業協會江原道支部取扱分▲一萬三千[illegible]圓朝鮮社會事業協會慶尚北道支部取扱分▲七圓七十一錢鎭南浦土木出張所職員▲十二圓神戸市元町三の四七佐々木方原田紀史郎外三名▲五〇錢平北[illegible]專賣局販賣所職員▲四圓二十一錢忠北青山普通學校職員生徒▲一圓十五錢平南陽德新山專賣局販賣所職員▲九十八圓七十九錢步兵第七十六聯隊職員▲一圓二十錢濟州島[illegible]浦專賣局販賣所職員▲一圓七十五錢朝鮮總督府農事試驗場南鮮出張所職員▲百五十六圓五十錢京城府本町二丁目五十五番地小原くま

◇累計 金四萬八千三百四十四圓九十四錢也

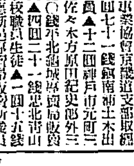
◇朝鮮社會事業協會京畿道支部扱 ▲九十一圓四十七錢坡州郡廳取扱の分▲七十五圓十二錢漣川郡廳取扱の分▲一百五十九圓八十九錢江華郡廳取扱の分▲五十二圓八錢楊州郡廳取扱の分▲二百廿三圓四十五錢仁川府廳取扱の分▲四圓四十錢平澤金融組合取扱の分

◇累計 四千一百六十四圓七十錢

◇京城府取扱

▲金七圓廿錢東珠洞總代[illegible]以下廿四名▲三圓忠南道扶餘郡林川面東谷里共振興會一同▲二圓十一錢水下洞公立商業學校實習生一同▲六十五圓南山町三丁目町民一〇▲二百四圓八十錢大平通二丁目町民一〇▲五圓十錢協成普通學校職員一〇▲一百四圓南大門通三四丁目町民一同▲二圓旭町一丁目一三〇橋本▲二百三十三圓八十五錢南大門通五丁目、錦成町々民一同▲[illegible]太平通一丁目四〇多田順三郎▲百四圓旭町二三丁目住民一同▲九十四圓第一生命保險朝鮮文部各種會

◇累計金七千六百九十四圓三十一錢



松飾會例會
觀世流松飾會では廿日正午から本町二丁目倶樂部において素謠、仕舞の例會を開く

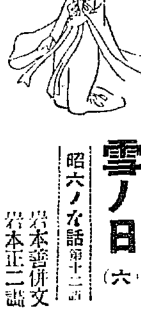
16日 公設市場 小賣値段
特等白米一キロ、一五〇▲同十五キロ、二二五〇▲一等白米一キロ、一四〇▲同十五キロ[illegible]▲糯白米一キロ[illegible]▲同十五キロ[illegible]▲白[illegible]▲同十[illegible]グラム[illegible]▲メリケン粉[illegible]▲同（赤）[illegible]

ラヂオ
JODK 十七日（木曜日）

午前一〇時三〇分　氣象概況、各地天氣概況
同一〇時四五分　料理獻立『家庭』（京城女子高等普通學校教諭家政）
正午　時報、ニュース
午後零時二〇分　ハーモニカ獨奏　武田正志
一、スペニッシュセレナーデ　二、古城の鐘　三、自由射手　四、分列行進曲　五、ベニスの謝肉祭
同一時〇分　家庭講座　冬の育兒に就て（一）
同一時一五分　京城保育學校　劉賀波
同二時一五分　家庭講座　冬季の皮膚の養生（二）　瀬戸
同三時四五分　ニュース、公示事項
同五時四五分　ラヂオ體操、職業紹介事項、今晩のプログラム發表
同六時〇分　獨唱とヴァイオリン獨奏（A）　獨唱 毛利好江　ヴァイオリン獨奏 上杉定　ピアノ伴奏 藤澤恒
一、獨唱　イ、風（古川信作曲）ロ、宿なし鳥（同）ハ、野道（山田耕作々曲）ニ、鬼のダンス（同）ホ、唄（同）
二、ヴァイオリン獨奏　イ、メヌエット舞曲（ベートーヴェン作曲）ロ、セレナーデ（モスコフスキ作曲）
三、獨唱　イ、お菓子の家（橋本國彦作曲）ロ、夜のしらべ（グノー作曲）
四、ヴァイオリン獨奏　イ、思ひ出（ドードラ作曲）ロ、荒城の月（山田耕作々曲）
同六時三〇分　ラヂオ學校　地理の學び方（二）　平田康太
同七時〇分　ニュース、公示事項　翌日のプログラム發表
同七時三〇分　講演（A）故小松[illegible]侯と談話　[illegible]
同八時二五分　新内（A）男作出　鬼の目唄（白磯蘇太夫）　鶴賀千代吉
同八時五〇分　放送映畫劇（A）
牧逸馬原作、野田高梧脚色『七つの海』（新興蒲田撮影）
八木橋武彦　岡讓二
同　緋佐子　泉博子
同　讒　江川宇禮雄
曾根弓枝　川崎弘子
桐原彩子　村瀨幸子
宗俊一郎　結城一郎
山高　新井淳
大平倉吉　宮島健一
曾根伸吉　岩田祐吉
同三輪子　若水絹子
八木橋雄之助　武田春郎
解說　都田鶴波
伴奏指揮　島田晴譽
放送指揮　淸水宏
同九時三五分　氣象概況、各地天氣概況、時報（仁川觀測所發表）
同九時四五分　南道短歌　一、短歌　二、沈淸歌　[illegible]

（寫眞は『七つの海』の一場面）

雪ノ日（六）
昭六ノな話第十二話
岩本[illegible]併文　岩本正二畫



1、タマノコトヲ、タズネラレタオヤジサン、ソンナモノハシラナイトイフ

2、ユキヒメハ、オヤジサンノヘンジヲキイテ、カナシソウニ、ツブヤク

3、マモナク、コドモタチハユキヒメノスガタヲ、ミツケテ

4、ハシヤギナガラ、モトノ、ユキダルマノトコロヘ、ツレテユク

十七日から
今年中の御禮に非常の努力と犠牲を拂つて

年末大奉仕大廉賣

銘仙■お召■袴地■パレス羽織地■繪羽々織■訪問着■長襦袢地■など新柄豐富■■

半額品を始め、三割二割一割引其他特價品豐富に取揃ひ申しました

皆樣がきつと御褒下さる大勉强ぶりを御覽下さい
卅一日まで

本當によい柄よい品を實際に安く

纒つた御贈答品の御用は特に、御相談、御勉强いたします

御贈答品として重寶のお商品券をお薦め申上げます三越商品券は弊店に於ても引換致します

京城 本町

補血強壯增進劑
ブルトーゼ

冬の感冒は頗る危險
殊に幼い程危險率が多く哺乳兒などは感冒から氣管支カタルを起し續いて肺炎となり不幸を招き易い平常ブルトーゼの服用はこれ等の禍根を未然に防ぐ

ブルトーゼには五製劑あり
單味　アルゼン　ヨード　キナ　グアヤコール

活動の源泉（小冊子）
申込次第無代進呈

全國五百有餘名病院御採用

株式會社 廣澤友吉商店 大阪道修町

B411

折角の更生機運も再禁で一頓挫か
半島産金界に暗い影

本年度産金界は物價勞銀の低落に伴ふ金價值の昂騰で俄然更生の機運を迎へ、鑛業願出願數は九月末日で昨年の千三百件を突破しかもその八割は金山を以て占むる盛況を呈し、一方本府當局もこれが助成に留意して新規事業中止時代に二十萬圓の探鑛補助資金を豫算に計上し、更にもまた先般産金獎勵根本方針の樹立を見るなど

朝鮮産金界の活躍は

各方面から期待せられてゐたが、今度の政變で更生機運が挫折せられるのではないかと一抹の暗影を投せられるに至つた、即ち金禁によつて金價は五圓二十錢臺の小還を示し、一方勞銀は事實上の切下げが行れたことになるから、企業施設完備のものに對する直後の影響は好轉待されるにしても、その後に續く諸施設費、經費、勞銀の昂騰が

産金採算に惡影響を

及ぼす事は當然と見られ、又東拓側においては早晩金鑛の更迭を豫想せられ、同鑛の確立した經營方針に何等かの變化を及ぼすのではないかと憂慮せられてゐるが同社側では依友賈な塗金問題に關しては積極的であるからたとへ認鑛が更迭しても根本方針は踏襲せられるだらうと觀測してゐる。なほ本年度の産金狀況は、新規着手乃至復興の金山としては開發會社の新興、慈城日本鑛業の成興、東拓の關長、永興、住友鑛業の寶川、個人經營の大同及び龍湖等あり、産金額は昨年の八百萬圓に對して本年度は遥に一千萬圓を突破する模樣である

釜山連帶輸送の特權公開を要求
痛手を被る朝郵と商船から
鐵道は澤山との協定を求む

局鐵線南鮮線の連帶輸送は局鐵と澤山商會との運帶輸送契約によつて澤山一手で行はれてゐるが、澤山が鮮滿航路を東京まで延長することは朝鮮郵船に大阪商船にとつては可成りの痛手なので強て連帶輸送契約を消極してゐたが森朝郵社長及び行城商船仁川支店長は十六日鐵道局を訪問、現在朝郵、商船、澤山の三社がプール計算により協調の方針で進んでゐる以上、運帶輸送を澤山のみの特權とせず公開して兩社にも均霑されたいと要望した、これに對し鐵道局は從來連帶輸送取扱量の約七割を澤山が扱ふてをり、なほ作業上の便利から澤山と契約したもので、鐵道としては敢て澤山のみに特權化せしむるものではなく、公開することは差支へない。然し公開するには取扱所の統制な關係から澤山と朝郵商船に商船の三社の運帶補償を調書せねばならぬと回答したので、兩社は澤山との協定交渉を開始し、協定成立すれば更に連帶輸送の公開を要望することになつたが、何分にも數量の七割を澤山が取扱つてをり、朝郵と商船の取扱數量は合せて三割にすぎぬので、協定は容易に成立すまいとみられてゐる

あるが、金輸再禁止で俄然特異經濟を氣構へられてゐる折柄、主として備前によつて船繰りをつけてゐる飯野汽船としては、現行運賃以下に引下げることは到底困難なるのみならず備前そのものも困難となるべく、鮮航同盟會との對抗策次第難となるうと見られて來た

名古屋を中心の鮮米移入同盟會
鮮航會と提携に決す

愛知、岐阜、三重の三縣米穀業者は鮮米移入同盟會を組織し、去る十二日名古屋において發會式を擧げたが、同會は鮮航同盟會と提携することに決定した。同會の設立については鮮米協會名古屋支部の勸誘が與つて力ありといはれてゐる。なほ同會發會式を前に飯野汽船と提攜せる忠南米穀業者が代表し、高須京畿穀物組合長は名古屋に出張、提攜運動を試みたが遂に失敗に終つたと

運賃引下實現せぬ
飯野、鮮航會との對抗困難

飯野汽船の運賃引下げは結局實現せず有耶無耶の裡に葬られた形で

水産界喫緊の建議案審議
鐵道運賃の引下など
十六日の水産會總會

朝鮮水産會總會は十六日を以て終了したが、水産界喫緊の問題につき左の如き建議案を議決した

水産會提出建議案

一、朝鮮水産會國庫補助を當分持續し尚其の金額を増加せられ度き件

二、官選特別議員の任期に關する件

三、對外貿易振興の爲海外に調査員派遣方の件

四、水産會職員を漁業取締員と爲す様法令の改正方に關する件

五、滿蒙に對する朝鮮との肥料價他に對する比較調査と其の結果の發表を要望の件

六、鮮魚鐵道運賃低減方の件

議員提出建議案

一、鯛油肥販賣統制改正に關する件（提出者和光賢、贊成者黃鍾汝、同川本彰一）

一、鮮魚に對する鐵道運賃改正方要望の件（提出者中谷竹三郎、贊成者金丸源一、同喜濟信夫）

一、對支輸出海産物賦課對策の件（提出者吉技太秦、同杉林小一郎、同金丸源一、同川本彰一、同喜濟信夫）

一、海産物鐵道運賃用級制度を全部同級制に改正せられ度件（提出者文明商、同張鳳佑、同金丸源一）

一、漁業組合に關する件（提出者金丸源一、贊成者中谷竹三郎、同吉森敏治、同李允榮）

一、沖合漁業獎勵補助を向ふ十個年繼續せられ度朝鮮總督府へ要望の件（提出者吉田雅一、贊成者金丸源一、同文明商）

一、鮮魚の運搬販賣を目的とする運搬業を許可制度にせられ度き件（提出者金丸源一、贊成者谷竹三郎、同赤松繁夫、同崔昌、同川本彰一）

再禁景氣の永續は疑問
河口鮮銀秘書課長の土産話

加盟評議會議に臨席して滯京中であつた河口鮮銀秘書課長兼總務課長は大阪、同西國、神戸、下關の各支店の業務檢査を終へ十六日朝歸城したが左の如く語る

加盟總裁は全く健康恢復し緊忙を極めてゐるが歸城は來春早々だらう

金輸出禁止で誘發された景氣は一般に日先は非常に良い、ただいつまでつゞくか疑問である日本の消費量は決つてゐるのだから景氣にまかせてやたらに生産することは考へものである、金再禁止に當つて輸入商が既に買賣契約を結びドルカバーをとつてゐたものは相當に儲けたらしい、ドル爲替は全く暗黑相場で四手は卅四弗などといふが買手はない、昨年朝鮮米が多量に東京深川邊に移出され非常に歡迎され聲價をあげたやうだが本年は昨年以上に激增するだらう

ゴムと麥粉
二割方の暴騰

金輸再禁に因る爲替の暴落でゴム麥粉の如き世界的商品は二割方の暴騰を演じた卽ち

▲ゴムは爲替の暴落で二割方暴騰したがその後、英國和蘭の五割減産協定成立近しといふ强材料を入れたのと內地各工場が先約手當買を焦つてゐる爲め相場は一段と强調を呈し神戸渡し十四錢と十二日以前の相場より六錢方引締り二十錢から相場を豫想されるに至つた

▲麥粉も爲替の暴落で同じく二割方の暴騰を演じ仁川しフ線ダイヤ二圓九十錢を唱へ十二日以前の相場に比し五十錢方の引締りを見せてゐるが、會社側は原料買控へを爲してをり問屋筋は先行不安から思惑を手控へてゐたので、手持品なく相場は頭調を呈してゐる

朝鮮水産會役員改選

朝鮮水産會は十六日總會を終つたが役員改選の結果次のごとし

會長香稚源太郎（新）副會長憲策（重）▲吉田雅一（新）▲吉議員林茶輔（重）中谷竹三郎（重）張鶴佑（重）兵頭僑（新）石森敏治（新）豊田松野三平（重）喜濟信夫（新）李允榮（新）特別議員池田秀雄（新）張鶴佑（新）

町洞總代陳情
電氣問題で

京城府町洞總代々表李東浩、金聖知、梁在水、高興淳太郎、□米塘道酒强、西崎淳太郎の六氏は朝鮮電氣事業調査會に於て配電事業を民營適法と認むと答申せるは府民の總意に反するとの總會の決議を齎し十六日午前本府を訪問、鶴賀に民營反對の陳情をなすところあつた。なほ一行は鐵道、遞信兩局長、京畿道知事京城府尹をそれぞれ訪問、同樣陳情をなした

前會長は總督府殖産局長であつたが、今度は民間から選ばれることに關し、會長として常務を執つて來た梶谷政總裁も辭任した。同會の新年度の豫算は一萬五千九百圓で前年より九千八百圓の減であるが、これは補助金が二萬四千圓の中を八千八百圓削られたからである

京取猛然立直る
內地氣配に人氣集中して頑健商情

前場

東西兩取引所は引續き立會停止を續けつゝあるが、當所は內地氣配總部合を敢行した事によつて寄付より立會を開始し京取十四圓九十錢と高値に寄付き、自鮮連系は高値の買進みからヂリ〳〵と首に迫り十三時現在は五圓五十錢に高く、大阪八圓丁と、兩頭に迫る上げ歩調から二十錢から相場

買人氣轉して六圓五十錢から七圓丁と躍進し健歩調裡に七圓三十錢もつけ

引際向上進して七圓四十錢と引締め前場を止めた

後場

前場京取、本の商內に持ちして人氣集中してヂリ〳〵と持ち上げた折柄後場も引續き强硬情勢を持續し買人氣漸く京取は十七圓八十錢と手堅く寄付き、强硬商情を通じて前場の如く大引した

京取株にも春色

內地買氣配に立會を開始した當所は京取一本の商內にて京取株は買人氣にすろ〳〵と伸びて前場止めには十六圓五十錢と京東の高値を見せるに至つた京取株は仁取と合併朝鮮取引所の成立を豫想する內とされて今まで殆ど閑散であつた徐ろに合併成立促ちと云ふ形で維延へ、資方代引を殺してゐる有樣で謂はば消極的有樣であつたが、金再禁止とこれに伴ふインフレーションが氣構へられ證券界は大相場來を豫想される折柄とて市場の繁榮期待もあり萬々買氣をそそり來つたものと見られてゐる。何分日先に有利を期待され期取の設立もある譯だし、久しく沈衰の極にあつた新興市業界にも一脈の春風が吹き始めて來たのであるから押目買方針を續行してゆけば、値高の低い點もあり買つても大過からうとされてゐた

理外の理を行く
立山榮吉氏談

さきの九月の暴落には買大手として今次の狂騰には買大手として京取仲買人中元來の寄り屋なる立山仲買店主立山榮吉氏は日先の强弱觀を聞くに左の如く語つた

今股の爆騰は文字通り暴騰的に興ひ來つただけに、軟派の心理的動搖が著しく狼狽投げ物殺到から稀有の狂騰を見せたものではあるがとにかく日支問題の一段落、軟派が現實の擾亂なるについて敗惑されて不識々々に否と云はず仕手と云はず瀕傷側に陷り大取組であつた折柄だつたから上げ基地を步一步をかためてゐたことは明かに看取さ

各地延べの奔騰に二十圓大關門乘せ
後內地安から氣崩る

前場

押目は殆氣の買ばしに支へられて依然頑硬を脱しない折柄、今朝は各地一齊の延語を受けて後百萬再燃し當月來さるも中

七圓四十錢先限は遂に二十圓の大關門を苦もなく突破して二節は更に十九錢と噴き上げしも

中先の新撲大による軟派の乘者へ商內でアトは大引錢から叩いて十圓台割れの八十六錢と押し戻さし買物に引際は九十二錢から八錢

後場

前場各地延べの强硬にと引戻したるも東京が續騰後の立目としてその割り高くなかつたで惣も買氣を削止し八十二錢と緩崩れを演じて前場を終つた

前場各地延べの强硬に遂に廿圓大關門乘せを演じたが後場は再引張られた折柄、後場は廣地の寄付不勢を眺めて氣配甘く一節買八圓九十錢と小鈍り乃至内先園八十一錢と小鈍り一錢と崩れ三節には六十九錢と押し味なき商状裡に別報の如く大引した

東西開市 【東京電話】

東京期米市場は總寄合ひの八十二石千七百石を當限二十圓六十七錢、中限二十一圓五十八錢先限二十二圓三十七錢の解合値にて全部持合ひ本日前場第八節を形式的に午前十一時に立會して當限を納會し後場より中先新規商內開市することとなつた、一方堂島市場においては總解合の議に遂に纏らず十六日午後定刻よりこの儘立會開始するに決定した

依然買氣旺盛

前日二十圓の大關門に肉薄して後が安かつたのは東京總解合ひに依ひ賣りが出たものであつて一般の買物や東京筋の利喰ひ賣りはなかつた、ないのみか、手には利乘せ的に買進んで來る向が多く見られて居る所へ賣方は日先の強氣に刺激されて早く安値を首ゃんで居る、だから目先立上向きであるから今の所では利喰賣の多い事が利喰になりそうなものがあるといふ事であると見られる、何時に販賣の解合が不可能に陷み相場の外なき狀態であ

反動安は不免

解來の凶作で朝鮮の供給不足を前に東京側では相當の買物を豫想して來たが北朝鮮の供給不足が反映して押手も買ひに一致せる連賣の相場によつての解合期に至る前提によ大阪の解合の時に既に出來る豫想

買方の氣焔

多頭の買米筋は延べ人氣の買ひ鑄ひで前途を危まれた買方側では政府の金輸出禁止と云ふ動機を得て軟派は相場を一寸抑へてみて何れも軟化し買方が相場を演出した

東筋利喰急ぎ

東京大阪筋として目下當期米市場に買越しとなつてゐる石數は三期通して四萬石と目されその內東京の山種、三萬石を始め平井商店、米穀取引所等からの買付けがあつたが東京市場の總解合ひに依りこれ等は前日來極く利喰ひを急ぐこととなり最早大部分賣り退いた模樣である

實玩れの惧れ

過般の立會停止當時解合問題に對し賣方側に反對者の多かつた事は採算上買米を賣控へでゐるに因る事は勿論現在二期で十五萬石から先れてゐる貸米中鐵道運へば賣主が解合ひで賣米で見越すべく暖の揃つてゐる者は賣くその大部分は收取する事を條件とされてゐるのみか定期に渡すを五十錢格上げと

京城延べ
新甫好調發會し

關門突破
波瀾往來連續
底意頗る强硬

前場

前日人氣買に持ち上げたものの利喰物と賣米買りの警戒はり盤勞理析して上げ一郡の高値を見せし折柄、今朝は仁川の垂三年を眺めて一回一米十九圓五十

遂に安くも二十圓關門を突發して二十圓メ二錢から十五錢と强硬商情を示し

ただもの依然として高値には利喰と警戒賣物が伸び悩む二回には八十九錢を奔落し波瀾往來を繰返しつゝ五回から亦又二十圓台に見直し六回寄には更り二十圓台に持上げこの邊の往來相場裡に六回一米九圓四十錢、二市九圓八十七錢と前場を終つた、寄引、算定、出來高左の通りであつた

後場

前場仁川の强硬と各地延べの手堅きを眺めて遂に新甫は二十圓乘せを示現し波瀾往來を見せた折柄、後場は仮仁の鈍り足だが一回に市二十四メ五錢と小寒く始まつたが直ちに九圓八十六錢と崩れ更に七十錢と押しこの邊中心の漂動商狀を續けた

京城

一期新甫米十三圓下々難日米十七圓下々丸々合格大米十寄十九圓々々四等十八圓七十錢等精女米十六圓十錢下十五圓十十錢粗十五錢三日五錢一下四錢九

仁川

丸々內ヶ丸ヶ石級米十九圓四等十八圓七十錢糙米十五圓五十錢の實方の警戒に卸日と賣りなく丸白米も丸仁向が七圓十十五錢で內地筋がその割り高く買進んで來す現は改良種五錢上回落米種五錢で品薄のため前日より堅々塡頭みの商狀であつた

大邱

龍山丸忠良價汶川種再九割五十錢金計前川新錢九割二十錢待用大安八圓四十錢で何れも品薄にヂリ高であつた

釜山

二日間で二百四五十石の自熱商捧上げに與運貿騰劑刷に出廻り一寸盤りて直期別合賣物少なく思惑筋、地場精米筋も相當賣付いた掲句であり市場值頃とて內地商筋の開市待ちに今値見送りて目立つた賣物無く小口筋先物筋の前值主張者ひに新局發商發貝當中十九圓七十錢四郵十九圓四十錢無格十七圓丁度劈外十六圓丁度算當と保合ひ四千二百〇八叺の取引があつた

東京深川在米高

深川在米は十六日現在は七十三萬五百九十俵と前日比較に比し二萬四千四百二十六俵の增加である

仁川期米本玉表

當限賣方　丸ヶ五〇〇丸亜九〇〇
同買方　丙一一〇〇丸マ三〇〇
四〇〇
中限買方　丸高七〇〇丸ツ三一〇
〇丸丙一三〇〇丸ス一〇〇丸サ
一、一〇〇
同買方　丸マ一、八〇〇金メ四、
先限賣方　丸ツ四、八〇〇金メ二
一六〇〇
同買方　丸福一、六〇〇丸一三、
一〇〇丸ス二、二〇〇丸大六〇〇
〇丸七〇〇丸マ八、二〇〇

京城現株手口

京取　賣方大林一〇日井四〇〇鍋六〇〇權谷六〇〇松田二〇〇古野五〇〇立山九

▲買方　日井一九〇〇濱柴一四〇〇成清一〇〇松山一三〇〇谷山一〇

東株市場解合値決定

東京兩市場開場に備へ東株では十五日午前十時より委員會を開き解合值を決定午後八時より短期一般合法は取組高多い東株新、鐘紡新の總會を開き協議可決した解合方法に關してなる取組高八十萬三千六百七十株の半數を五日解合ふもので各種株は不安から解合數量は長期東株當限の百五十萬圓中、五十二圓先、五十三圓新東圓中、四十八圓中、四十九圓先、五十三圓先合計短期新九十三圓中、八十四圓中、八十四圓、鐘紡八十六圓、鐘新八十二圓先同五十八錢先二十二圓二十七錢中

金融（七）
金融組合

庶民金融機關として、獨占的地位と一大勢力を保持し半島金融界に雄飛するものに金融組合がある。創設以來三十四年、その間民度の向上に伴ひ、組合員の自覺と適切なる當局の指導により

組合機能の効果と相まつて逐年健實なる發達を遂げ、現在では中央金庫、聯合會、組合の三個の體系を備へ、連絡と教育、監督等にたづさはる金組協會も設置されよくこれ等の統制を保ち、協同組合として中小商業者の經濟の発達を促しつつ、內地協同組合に發してゐることが認められる

◇本年九月末現在における組合の現狀を見るに、組合數村落五百八十五、都市六十一、同支所數百十六、組合員數村落六十七萬二千百四十人、都市三萬四千二百三十人を數へ、包容率は全部落戸數に對して約二割三分に上り、出資金額一千二百十三萬余圓、內拂込額八百五十九萬二千余圓、積立金一千二百五十九萬九千余圓

預かり金八千四百五十一萬余圓、貸出金一億二千五百三十七萬二千余圓に上り、これを前年同期に比すれば、組合數村落二十五、（都市組合のみ一組合減）支所數四十八、組合員數村落七萬六百六人、都市二千五百十四人出資金六十七萬二千余圓、內拂込額二十九萬三千余圓、諸積立金四十七萬二千余圓、預り金一千五十萬一千余圓、貸付金七百五十萬五千余圓の激增を示した、しかして昭和五年三月末における組合員五十六萬人を昭和八年度までに農家總世帶數二百八十八萬に對する二割一分、すなはち約九十萬人に達せしめんとする増設計畫を立て、これが方策として組合及支所の増設による外的增設と、既設組合及その支所における內包的增殖とによる外、組合員の漸下運動を行つた結果、五年度においては所期の目標を收め六年九月末においては前記の如く二割三分に上り、今後も豫定計畫を遂成すべき見こみである◇

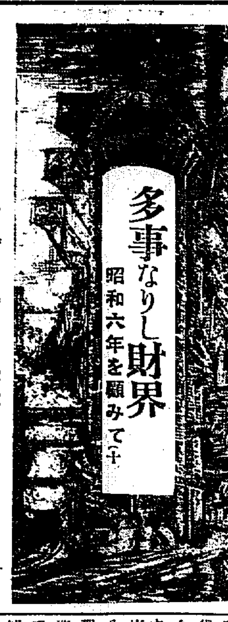
◇殖銀中央金庫部における聯合會勘定（六年九月末、單位千圓）定期預金三、七七〇、當座預金九四〇、通知預金四七三、計五一八三

年賦貸付金六、一三二、定期貸付金五、二二四、特別定期貸付金一五、八二二、當座貸越すべ計二七、一七八

◇全鮮金組聯合會勘定（本年九月末、單位千圓）

	本年九月末	前年同期	增減
拂込濟出資金	二、一	二、〇	一
諸準備金	三、三	二、八	五
諸預り金	五五、二	四四、二	一一、〇
諸貸付金	五六、二	四五、五	一〇、七
諸借入金	三、一	三、三	△二
預ヶ金手許有高	六、一	五、〇	一、一
有價證券其他	一、八	一、二	六

多事なりし財界
昭和六年を顧みて（十）



海外經濟電報

倫敦銀塊	一八片八分七	
米棉	廿五錢高	
印棉	廿五錢安	
スチール株	四一弗八分三	
アナコンダ株	九弗八分七	
日米爲替	四三弗丁度	
英米爲替	三弗四仙八分七	
紐育銀塊	三一仙四分一	

東京コール　翌日拂一錢六厘毛上り一錢十厘、無條件一錢七厘より一錢八厘、普通一錢七厘より一錢八厘

日銀銀況（十五日）　發行高一四六〇、增二七三、正貨準備五九二、減三〇、限外發行四二〇、貸出高一六〇、增八四

鮮銀銀況（十六日）　發行高九五七三、增七〇八、正貨準備三八五二、限外發行一八六〇

京城手形交換高（十六日）　枚數三、四九四、金額一、二七四八、八四二

株式（十二月十六日）

京取短期　算定と日步
新東、新鐘、大新、新取等 前場寄付・大引・高値・安値とも立會なし（―）

	寄付	大引	高値	安値
京取 前	一四九〇	一六五〇	一六五〇	一四九〇
京取 後	一六五〇	一七八〇	一七八〇	一六五〇

算定 三〇三〇 日步 一〇〇 代引 一、〇〇〇枚

東株短期市場、大株短期、大株長期 ―（休會）

期米（十六日）

◎仁川

前場	當限	中限	先限
一	一九九〇	二〇二〇	一九七〇
二	―	一九九〇	一九九二
三	―	一九八〇	一九七〇
四	―	一九九〇	一九八〇
五	―	二〇〇〇	一九九〇
六	―	一九九〇	二〇〇〇
七	―	一九八〇	一九九〇

後場	當限	中限	先限
一	一九八〇	二〇一〇	一九七〇
二	―	二〇〇〇	一九八〇
三	―	一九九〇	一九八〇
四	―	一九九〇	一九八〇
五	―	一九八〇	一九七〇
六	―	一九八〇	一九八〇
七	―	一九七〇	一九八〇

出來高 一〇一〇〇　賣買 一、三〇〇

東京現株　大阪、東京、日日等 ―

◇大阪、◇東京 立會なし（止め）

鮮內延べ

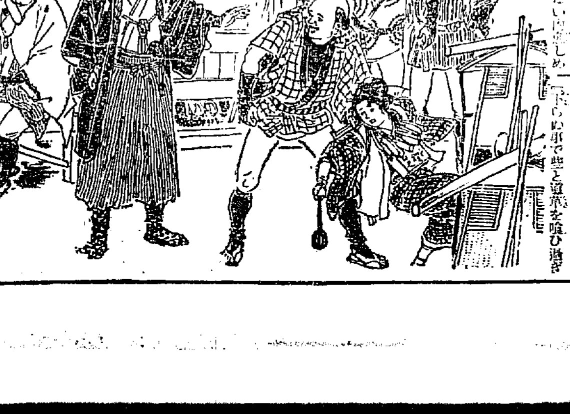
◇京城、◇釜山、◇大邱、◇群山、◇木浦 前寄・前止・後寄・後止（一米・一市・一中・一末）

市況（十六日）

◇大阪棉花　前場 當限 先限 寄付 後場
◇大阪棉絲　寄付　前引　後場
◇大阪市中相場　ストリクトミドリング、ブローチ、ベンガール
◇横濱生絲
◇大阪砂糖前後場
大阪砂糖現物

日糖（ST）現物　臺灣中直　十九錢

十湯巡り（六）



民衆の人氣【77】
行友李風　陸井耕造畫

如何に面見ない小娘の振舞にもせよ、これは余りの狼藉沙汰。

『無禮者！』

武士の一喝を待つまでもなく人足が。

『ま、待て？』

踏り掛つて勞指の襟髮をグッと摑み。

『無い、殺しやくれよ？』

『負けてはゐません、引張られた苦ら殺しく身を藻搔くが、それはなかなか聞きませんでした。

『ヤイこの阿魔、何アアァ何てえ無體な事をしやアがるんだ、日那が詫くなとおつしやつても、なあ若い衆、引込んでゐねえ、まんまもわしの生命だ、料理にかけちまアよ』

『ア、これ、子供のことだ、その手心でいたしては成らん』

『何ですと日那、我等何で無頼漢ぎますから？』

『行いく、聞のない仕儀しめ』

『下らぬ事で些と道中を喰ひ過ぎまして御機嫌よろしう』

『何お談でございますか、旦那、が宜い？』

『どうだ、ハヽハヽ、出掛けやうか、旦那、道中氣を付けて參る』

來たりと早く懸れゆく陽の光。

皆く同乗行が休憩の風味。

叱りつけて打消そうとする老武士の眼光は、嚴しく、鋭く、鋭く怒ちにして相好までも變ります。

『何を此奴が、た、騙たことを』

『何てまあ、日の減らねえ阿魔ッちやねえか？』

見れ返つた人足や雲助や、茶見世の人々を尻目にかけて手拭を打振り。

『馬鹿やい、馬鹿やい、大馬鹿や——』

罵りつけて吉田橋の上へ行く。

『ウン〳〵可愛い顔をしてゐる癖に、大層勝氣な娘ッ子だ』

『ねエ師匠、昨日の八ツ直下の茶店の一件、勝ち誇らしい雲助どのは、武士の懷中物をすつた巡禮といふのは、今の娘ッ子がアありませんかねえ』

『それ、それやア何ともいへねえが、聞いて扨ればお武士の方の何か緩い尻を、巡禮の娘が嗅ぎつけてゐるといつたやうな寸法らしい』

『違ひありません、掏の柄だとか蕩節だとか、妙な事ばかり云つてましたっけ』

『ところで、と、俺達も宜い加減に入れ奥を上げるかの、遊行寺には小栗判官が待つてゐるだらう』

やがて両人は巡禮の娘の後を追ふて、道端を西へ踏み出しました

足もとから鳥の立つやうに、人足を催し立て、二挺の駕籠を向ふ先に、これは澁分を右へ曲つて飯倉道……。

『その時、蘭薩はまだ駕中が騒いでゐる。

『御師匠、何だか妙に、氣味の悪いお侍だつたのう』

『侍でも侍ですが、恐ろしいのはあの巡禮の小娘ですよ』

たとひ十ヶ月の事、すこし急いでくれるやうに』

一勝ありげな武士は、俄に似合はず何時もの穩かな口を利きます。

『宜しうございます』

『放せ、は、放せッたら？』

と、喚き立てる。

『こん畜生、旦那のお懷中を狙はうと思ってサッサと往つちまへ、マゴ〳〵しやアがると唯ア措かねえぞ』

『そんなこと、知らねえや？』

『そーら、御殿呼だ！』

『アッ？』

平手でピシャリッと横ッ面を一ッ、殴りとばしてドッと突き放せば、よろめきながら振返つて、

『お、お、覺えてろ？』

さも口惜しげにおろ〳〵聲。

『どうしたと？』

『ヤアイ、さ、武士の懷の掏摸野郎？』

泣いてゐながらマダ武士に喰つて掛る。

『——俺ア、チヤンと知つてらいへ、お屋敷の奴やさんと柿の樹の下で』

『何？』

『蘇拂つて喧嘩アしてゐたのを俺ア、あの時、藪の中から見てゐたんだ、知つてらい、知つてらい』

現株公債問屋　秋田現物店　京城府明治町一丁目　電話本局一〇四〇・一四一〇　營業案內進呈

京城日報
朝刊
本紙朝夕共二十頁

新年号四大附錄の偉觀近日發賣

新年号擴大座談會

全日本の女性を語る

座談會出席者名

廣津和郎　下村千秋　新居格　細田民樹　大宅壯一　高田保　細田源吉　小島政二郎　谷崎精二　三宅やす子　中島社長　他編輯記者十名

断然！新春雜誌界を壓倒する婦人公論の盛觀を見よ!! これぞ貴女の讀むべき唯一の雜誌！

全國各地の女性よ!! 貴女方のことが、如何に語られたことでせうか？ 座談會出席者は皆、それ〲の地方へ讀者訪問に動員された人々で、親しく皆様に接してゐるだけに、其々の貴女方の脚にひゞくでせう。これは全日本讀者訪問の總決算書です。これだけは是非、全日本の女性に讀んで戴きたい。

それを敢てした女　細田民樹

新年號より新連載のこの長篇小說によつて、一九三二年の文壇は先づ新しきスタートを切るでありませう。是非新年號より讀まれよ!!

青空倶樂部　北村小松

情死未遂　宇野千代

この兩者の長篇も新年號より新連載。「情死未遂」は何をモデルとして書かれようとしてゐるか？讀者の想像にお任せしよう。「青空倶樂部」は、新人北村氏が得意とする新時代のスポーツ小說です。何れも貴女方を魅了せずにおかない。

常盤と三人の夫　直木三十五

大衆文壇の人氣を獨占してゐる直木氏の力作、讀切大衆小說である。一代の麗人、常盤御前を繞る三人の夫を主題として、まことに數奇の人生が展開され、稀有の熱情、悲戀と、悲惨な最後の悲劇が、交互に全篇を貫いて息もつかせない快篇です。これこそ、新年號讀物大衆文壇の一大收穫たるを失はない。

別冊附錄 婦人必修モダン語辭典

あなたの座右に、是非この一冊の辭典を。新聞に、雜誌に、近代人の言葉に出るモダン語の全ては集錄され、實に婦人の知識の泉です。

別冊附錄 全國新時代女性總覽

全國の有力新聞社が總動員して、全日本から選出した二百餘名の新進女性の總覽です。社會各方面に活躍する彼女達、鍛へて來た途は一目瞭然、最も將來を嘱望されてゐる彼女達によつて、新しい日本は生み出されて行くでせう。貴女の隣、或は町から誰方が選出されてゐるでせう。新年附錄中の随一です。

特輯附錄 迷信と占ひの全集

この全集は、迷信と占ひ數百例を綜合して、モダン性を吹き込み、神秘の扉を皆樣に提供するものです。新年を、あなた方の開運を密に見て下さい。

いよ〱お待ち兼ねの新年號は、近日發賣です。新春の雜誌は是非！婦人公論を。買ひ損ひのない樣に、スグお求め下さい。增冊不能を御注意!!

本號に限り七十錢

今から最寄の書店へ申込みあれ。

發行所 東京丸ビル五階 振替東京二四番 中央公論社

圖解 現代百科辭典 全五卷

百科は三省堂の聲愈々高し

絕讃滿ち申込み正に殺到

すぐ最寄書店に申込まれよ

締切迫る

十二月二十日限

十五博士監修三省堂百科辭書編輯部編纂

每卷僅かに三圓五十錢・而も三回拂の便あり

三省堂　東京神田・振替東京三一五五五　大阪阿波座・振替大阪八一三〇〇

理想的の生命保險

斯界の權威　創業以來四十有餘年の歷史を有し既往三十年間本邦最大の生命保險會社として斯業界の第一位

基礎の確實　保有資產は合理的經營組織と相俟ちて最も安全確實に分布運用せられ其内容最も優良

保險料の低廉　生命保險の値段ともいふべき保險料は最も妥當公正に算定せられたる營業保險料頗る低廉

理想的約款　更に生命保險の品質とも稱すべき保險約款は「保險料の拂込」「保險金の支拂」等總て最有利にして加入者本位

利益配當　明治三十年他社に率先して加入者配當を實行し以來今日迄其の支拂總額貳千八百餘萬圓

最近の業績

一、現在契約高　拾億七千餘萬圓
一、契約件數　八拾貳萬餘件
一、資產　貳億四千八百餘萬圓
一、新契約高（年初以來）　貳億五百餘萬圓
一、支拂保險金（創業以來）　壹億貳千餘萬圓

御申越次第案内書進呈

日本生命保險株式會社　大阪市東區今橋四丁目

朝鮮支店　京城府南大門通二丁目　電話本局 [illegible]

鎭咳祛痰劑 定評を有する

ブロチン

效果佳良にして副作用絕無、氣味ココアに類し甘味を附すれば小兒も喜んで服用す……

適應症　肺結核、氣管枝カタルを初め、すべて咳嗽、喀痰を伴ふ急性及慢性の呼吸器疾患者並に百日咳……

ブロチンは醫學博士吉村喜作氏の創製に係り、發賣以來既に十有餘年盛に治療界に愛用せられつゝあり……（說明書進呈）

粉末、液劑、錠劑、ボンボンの各種

東京・室町　三共株式會社　大阪・臺北・京城

三共の藥品

飲み易い肝油

三共肝乳

（特許）

虛弱兒童の唯一無二の滋養劑

さはやかな香り……心地よき酸味……

兒童も喜んで服用す……

約10倍の水又は温湯でうすめ甘味を附して用ふ

包裝 250瓦入 500瓦入の二種

東京・室町　三共株式會社　大阪・臺北・京城

法人登記公告　全州地方法院任實出張所 [illegible]

商業登記公告　全州地方法院群山支廳 [illegible]

法人登記公告　平壤地方法院江東出張所 [illegible]

法人登記公告　全州地方法院井邑支廳 [illegible]

法人登記公告　全州地方法院淳昌出張所 [illegible]

法人登記公告　全州地方法院井邑支廳 [illegible]

商業登記公告　平壤地方法院鎭南浦支廳 [illegible]

法人及商業登記公告　平壤地方法院鎭南浦支廳 [illegible]

商業登記公告　全州地方法院 [illegible]

商業登記公告　全州地方法院裡里出張所 [illegible]

満洲及び平津地方へ いよいよ増兵か
狀況如何で満洲へだけ増兵
自衛權發動を餘儀なくさる

【東京電報】錦州政府の策動並に錦州軍の行動は結局我自衛權の發動を餘儀なくせしめるに至つたので、これが對應策としての満洲及平津地方への增兵案を十七日の臨時閣議に附議決定し、直に金谷參謀總長より上奏御裁可を仰ぎ即日内地第〇第〇〇兩師團長及本庄關東軍司令官、香椎司令官その他に奉勅命令を發する段取てある、但し同日の狀況如何によつては平津地方への增兵は一先づ保留し第〇師團よりする満洲への增兵(混成〇〇〇〇)のみ實施される模樣である、しかして錦州に對する處置は勿論無警告的攻撃をなさず、支那側の反省をもとめ且一定の日限を定めて關内への撤退を要求する最後的警告を發するものと見らる

十七日の臨時閣議で増兵問題決定

【東京電報】十六日の定例閣議は延期となつたため十七日午前十時より臨時閣議を開き満洲増兵問題を附議決定する事となつた

地方長官異動顔觸れ
犬養首相と中橋鈴木兩相協議

【東京電報】十六日午後一時半犬養首相は中橋内相、鈴木法相を官邸に招致し地方長官異動につき協議したが大體左の如く決定を見る模樣である

東京府知事(元福岡)長谷川久一
大阪府知事(元新潟)藤沼 庄平
京都府知事(元土木局長)宮崎通之助
神奈川縣知事(元地方局長)三邊 長治
兵庫縣知事(元愛知)小幡 豊治
愛知縣知事(元熊本)齋藤 宗宣
福岡縣知事(元石川)中山佐之助
栃木縣知事(元神奈川警察)[illegible] 長吉
和歌山縣知事(元北海道土木)村井 八郎
山形縣知事(元青森内務)川村貞四郎
青森縣知事(元山形内務)木下 [illegible]
靜岡縣知事(元和歌山)友部 泉藏
千葉縣知事(元警視廳警務)大久保留次郎
北海道長官(元大阪)力石雄一郎
樺太長官(元廣島)岸本 正雄

なほ北海道長官は大海原重義、福岡は大久保留次郎氏、新潟は中山佐之助氏、熊本は白根竹介氏、岡山は宮脇梅吉氏となるかも知れぬ又本省異動は社會局長官には丹羽七郎、土木局長には大野緑一郎、地方局長には湯澤三千男氏が有力である

安達一派は當分自重靜觀
昨日脫黨組の會合

【東京電報】安達一派の脱黨組の行動に就ては議會を前にして注目されてをり、新黨樹立計畫等も傳へられてゐるが、安達、富田氏等はこの際自重を希望しをり十六日虎の門晩翠軒で開かれた中野、杉浦、三浦、風見、田中、由谷の諸氏の會合においては安達氏の苦衷を察し暫く沈默を守り、政界の前途を靜觀するに意見一致した、依つてこの上民政黨が懲罰を放つたり自分等を窮地に追込むやうなことをせぬ限り、當分靜觀的態度をる事となつた

園公風邪
連日の過勞で 絶對安靜加療

【興津電報】坐漁莊の西園寺公は十三日東京より歸邸の後疲勞し名古屋より勝沼主治醫の來診を求めたが、連日の政客の訪問と今回の東上で身心過勞の所へ最近の寒氣で風邪をひいたもので、十六日も午後五時同博士の來診を求めたが經過面白からず絶對安靜裡に加療中であり、側近者は憂慮してゐる

和田大佐北行 航空視察に

海軍航空本部技術部長和田操大佐近藤一馬中佐、岡田次作少佐及び軍令部參謀山田定義中佐の四氏は滿地航空狀況視察のため昨十六日午後七時廿分京城驛通過奉天に向つた

兩大臣の事務引繼ぎ 犬養、若槻新舊内閣の事務引繼ぎは十三日の犬養、若槻新舊首相の引つぎを最初として十四日は午前午後に亘り各省大臣の引つぎおよび新任の挨拶を述べた(寫眞上は右中橋内相、左安達前内相、下は右井上前藏相、左高橋藏相)

緊急勅令案可決さる
樞府精査委員會に於て

議會で否決の際斷然たる處置を執る
犬養首相江木氏に答ふ

【東京電報】金貨兌換停止勅令案に對する樞府側質問と政府當局の答辯左の如し

荒木顧問官 金再禁止の結果物價が騰貴するがこれについてどうするか、又商工方面に如何なる影響あるか

高橋藏相 再禁止は大體として爲替の關係上關税をかけたと同樣にもなるから物價に影響はあるがこれは惡いことではないと思ふ

黒田次官 再禁止の結果爲替關係其他で南洋印度方面の販路は漸次擴張され工業界にとつて生産制限も緩和され勞働者の就職率も多くなり重大な失業問題もこれに依つて解決される

江木顧問官 政府は本案を議會で承認を得る必要あるが、與黨少數の爲め否決された時如何なる覺悟あるか

犬養首相 時局重大の今日反對黨が財界安定の最必要の本案に反對する如き事あらば斷然たる處置を執る考だ

これで總括的質問を終り午後零時卅分一先づ休憩

午後の委員會

【東京電報】樞府緊急勅令案審査委員會は午後一時五十分再開

江木委員 この前の金輸禁止の時は正貨はどの程度あつたか又兌換請求もあつたが

高橋藏相 正貨は十億内外であつたが當時は正貨増加の傾勢で大戰の結果受取勘定多く經濟狀態の好況であつた爲替もパーになつて居り兌換要求するものなく今回とは事情を異にしてゐた

鎌田委員 國民が國内に貯藏するのは與外に持出すのでないから結局日本の富は少しも變らない、それでは兌換停止の必要はあるまい

高橋藏相 外國より見れば變らないが日本の兌換制度より見る時は制度其ものゝ安定を圖る見地からしてこの儘にして置く譯に行かぬ

荒井委員 金の輸出禁止は政府だけ努力して安定を圖つて貰ひたい

との希望を述べ、三時十分政府側退席後樞府側のみで審議の結果、原案を可決四時散會した

希望附て通過せん

【東京電報】十六日の樞府精査委員會で決定した緊急勅令案は十七日午後一時開會の樞府本會議で左の如き希望附で通過を見る模樣である

一、金輸再禁止銀行券の兌換停止に依つて自然的に生じ來る物價騰貴は免れ得ぬ、依つてこれに基く國民生活の不安に對しては政府で諸般の施設を誤らざる樣希望する

一、兌換停止は變態的手段で兌換の信用を失ふと共に種々の弊害を併發する惧れあり、更に公債募集困難等の事態を生ずる懸念あるを以て政府は速にこれを常道に復すべく萬遺憾なきを期せられたし

御裁可を經て直ちに公布
即日實施さる

【東京電報】樞府臨時本會議は十七日午前十時天皇陛下親臨の下に開かれ委員會可決勅令案を上程審査採決に入る筈であるが、結局原案通り可決されることは明らかとなつて政府では緊急勅令案御下渡しあり次第直ちに持廻閣議に附し上奏御裁可を經て即日官報で公布實施される筈である

正金昨日も建値を出すに至らず

【東京電報】十六日の爲替市場は海外諸勝の入電に逼迫し、對米年内物四十一弗二分の一乃至四分の三の賣に對し、買手は四十二弗二分の一見當を唱へ前日に比し約二弗方の上進を示し、對英は二志四片二分の一の賣に對し買手は二志四片二分の一を唱へこれ又前日に比し二分の一内外の上進を示した正金は今日も建値を出すに至らず

東株市場の前後處置

【東京電報】東株市場の善後處置は十五日決定せる解決案が一般の不滿を來したので十六日午前十時半より員懇合會を開き再審議の結果妥協點を發見し左の方法で解決を圖る事となつた、すなはち長期短期取引における東株新東株鐘紡及新鐘紡については任意解合を行ひ、其他の諸株については賣買双方より解合希望を申出で組合委員會にて之が解合成立に努め前記四銘柄の買方に對しては最少限度を各建玉の半數以上とし成るべく多くの解合希望を聚請し、なほ賣方の解合希望に對しては組合委員會でこれに副ふ樣努力し、更に解合希望の向きは十七日午後一時限り取引所側に申出づる事になつた

漢口を包圍した共産軍の活動
南方は次第に不安

【漢口十六日發電】共産軍は内政の不安に乘じいよいよ活潑に活動を開始し孔荷寵軍二千は去る二日新店を占領、同地方にあつた冀菜の新編第十二師の一部は共産軍に寝返りし孔軍と協力して六日蒲圻の縣城を包圍攻撃してをり、これがため漢口より鄭元の第四十四師の一部が急行したが、四師の第六軍のため牛ケ師が新店と連絡しあるため武長九道に中斷される形勢にある。目下漢口は各方面から共産軍の包圍を受けてゐる形勢である。漢口には目下夏斗寅の第十三師徐源泉の第四師蕭之楚の第十二師の四ケ師があり武漢行營は共産軍に對し非常警戒を行つてゐる

各派分野 安達一派は第一控室に

【東京電報】民政黨を脱黨した安達謙藏氏以下十名は十六日衆議院第一控室加入の手續きを了した、これで第一控室は二十八名となり衆議院の各派分野は左の如し

▲民政黨 二五一
▲政友會 一七一
▲第一控室 二八 内譯安達一派一〇、國同六、革新三、無産五、新所屬四
▲缺員 一六
▲計 四六六

院内外役員や對議會策を協議
前閣僚等會合して

【東京電報】民政黨出身前閣僚若槻男以下櫻内、小泉、田中、井上町田および川崎の諸氏は十六日午後五時從前撤新黨本部に會合、院内外役員の人選につき協議を行ひ解散の際の對議會策とあはせて選擧對策の根本方針を協議した上引つゞき六時過ぎから黨外前閣僚と共に慰勞懇親の宴を催した

筆頭總務井上氏か 民政選擧對策

【東京電報】民政黨は來議會の解散を見越し若槻總裁を中心に鋭意選擧對策につき研究中であるが、この際黨の筆頭總務には人材主義で臨むこととなり井上前藏相を推す意向強く、結局若槻總裁の下に井上氏中心で進むことゝなる模樣である

首相以下閣僚 樞相以下に挨拶

【東京電報】犬養首相以下各閣僚は十六日の樞府本會議散會後樞密院に入り倉富、平沼正副議長以下各顧問官等に組閣就任の挨拶を述べした、なほ犬養首相は近く個別的に樞府正副議長以下各顧問官並に二上書記官長以下各書記官を招待懇談を遂げる筈である

伊太利の對支調査委員

【パリ十六日發電】伊太利の對支調査委員には元外相シャンゼル氏說最有力である

學良の騎兵三千 四洮線破壞
我軍徹底的に掃蕩

【奉天十五日發電】昨夜來鄭家屯より東進中の兵匪三千は張學良の直轄軍隊通遼駐屯の張樹林の騎兵隊と判明したが、四洮線は通遼錢家店間のレールは全部外され門達大林間停車場鐵道も亦滅茶々々に破壊されて居り、張樹林等は更に鄭家屯、四平街間の鐵道破壊のため滿鐵線方面に前進中のもので、我關東軍は四洮線は我借款鐵道であり、兵匪のみならず學良直轄兵のため破壊さるゝに至つたため徹底的掃蕩を期してゐる

我軍出動 營口危險

【營口十五日發電】十五日午後二時張學良軍の別働隊二千名が盤山より南下して田莊臺に入り掠奪暴行をなし營口は危險に瀕したので我營口派遣軍〇〇名急遽遼河を渡り河北方面に出動した

我大隊急行

【奉天十六日發電】吉敦線拉法站を襲來せる張學良別働隊の暴逆甚だしく吉林の我大隊は十六日午後一時これが討伐のため現地に急行した

財政次長も辭表を提出

【上海十六日發電】財政次長張壽鏞は宋子文の離京と同時に昨日國民政府に辭表を提出した、當地財界は宋の辭職以上にその影響を恐れ昨夜留任を勸告したがその効なく、財界は極度の不安に襲はれてゐる、なほ上海市長張群、實業部長孔祥熙も昨夜辭職を申出た

定例閣議止め

【東京電報】十六日の定例閣議は緊急勅令案に關する樞府精査委員會の爲め取止めとなつた

秘書官辭令

【東京電報】
任總理大臣秘書官(三等) [illegible]
任拓務大臣秘書官(三等) [illegible]

赤十字副社長阪本氏近く辭任

【東京電報】日本赤十字社副社長阪本彭之助氏は近く辭任に決した

國民の恤兵金慰問 七十三萬三千圓 近く使用法確定

【東京電報】陸軍省に受取つた滿洲事變恤兵慰問金六十八萬圓、戰死者遺族弔慰金二萬九千四千圓、出征家族慰問金二萬四千圓計七十三萬三千圓の多額に達したが、右恤兵慰問金の使用方法につき陸軍省で協議の結果、戰死傷者の遺族弔慰金並に出征家族慰問金支給については東北地方饑饉の惨狀に鑑み青森その他各縣當局と協議して滿洲出動將兵中同地方出身者に對してはその留守宅の狀況に應じて二十圓乃至百圓を分與する事になつたので一兩月中に確定の筈である

徐ろに大勢の歸趨を靜觀
關東軍が今後の態度を表明

【奉天十六日發電】關東軍司令部は十六日左の如く關東軍今後の態度を表明發表した

軍は四圍の情勢に鑑み徐ろに大勢の歸趨を靜觀せんとす、然れども軍の行動を妨げ安寧秩序を破壊するものに對しては斷乎として排擊するの用意に遺憾なからしめあり

東支鐵南部線買收方申出る
内田本庄兩氏重要協議

【奉天十六日發電】東支鐵道管理局は洮大線、吉會線竣工の曉を慮り四、五百萬圓に特使を派し、東支鐵南部線買收方を懇願して來たので、右につき内田總裁は本庄司令官を十六日午前重要協議を遂げた

政界行進曲

とかく歩調の揃はぬ足並であることに現はれました六本足の角兵衛が方向を間違はなかつたら御慰み(畫三)

奉天城内の祝賀氣分
十八日から開廳の奉天省新政府

【奉天十六日發電】奉天省長に就任した臧式毅は十六日午後三時より省政府において内外人一般に省長就任の披露をなし、袁金鎧より事務の引繼を受け直に新政府の改組に着手した、新政府は十八日より正式に開廳の筈であるが、奉天城内は新政府の成立で朝來各戶に『祝奉天省政府成立』の旗を掲げ祝賀氣分に満ちてゐる

太原の反日學生 省政府を襲撃す
南京行の旅費を強要

【北平十六日發電】太原より當地に達した支那側の報道によれば反日會學生團は十五日省政府を襲擊し屏風硝子その他を破壊して非常な損害を與へた。しかしてこれによつて學生團は當局を強要して數十名の學生代表團を南京に送る旅費として各自に百元を支給することを約せしめ、尚ほ山西省政府教育會長の辭職を要求した

高臺子の兵匪潰走 我守備隊と交戰

【奉天十六日發電】滿鐵線范家屯西方六キロ高臺子附近に十六日午後三時約七十名の兵匪來襲し我長春守備隊は討伐に向ひ交戰し兵匪は屍體二十、鹵馬六、鞍馬六頭を遺棄し西方に潰走した

安奉線で匪賊の襲擊

【奉天十六日發電】十五日午後七時頃安奉線南坎、下馬塘中間停車場の日本人補留蔡補方に匪賊十數名來襲し金宅を破壞家財を掠奪したが家人三名は漸く身をもつて逃れ南坎駐兵分隊に急報したゝめ憲兵數名直に出動した

青島市長辭職 後任は沈鴻烈

【北平十六日發電】青島市長胡若愚は辭職したので學良は東北海軍司令沈鴻烈を後任市長に任命した

會

▲故土肥日本皮膚科學會名譽會頭追悼會 日本皮膚科學會京城地方會では十二月廿日午後六時から南山町京城ホテルで故土肥名譽會頭追悼會並に第十三回例會を開く出演題並に講師左の如し ▲一頭蓋腐骨の一例(森健次)▲マイエツヶ氏母斑狀皮膚血管法に就て(香月茂夫)▲皮膚腺病の一稀有例に就て(石原思太郎、金鳳憲)▲帶狀疱疹の標本供覽(高橋弘)▲標本供覽(櫛木勇夫)▲子宮脫と膀胱破裂(西野入尚治)▲標本供覽(岡田康、上田秀夫)

人

◇田口新任慶州島司 十八日午前十時七分龍山驛發の豫定同氏は新任挨拶のため十六日本社來訪

太平漫語

解散か、非解散かは犬養内閣に集る最大の興味であり、犬養内閣の頭を惱ます最大の考案だといふが▲解散が原則だ、常道だと世間の常識は見る。政治理論は解散を主張する。犬養内閣もまた『斷平解散』を仄めかしてゐる▲これたら何も、解散か非解散かは、興味でもなければ考案でもない。犬養内閣の前途ただ解散あつて非解散あるべからずで澤山、非解散論何處にありやといひたい▲非解散論は犬養内閣のポケットの中にあるといふものがある。民政黨の腰の邊りにブラ下つてゐるといふものもある。果して然らば、非解散論かならずしも興味なきにあらずか▲復活乱らり、政友内閣興行の地方官大更迭オン、パレード初まりそう。政爭の鍋り予定通み揃へて解散行進曲を踊る。喊聲を豫想する▲森恪式內閣書記官長の太田政務總監に對する辭職の注文は手酷しい。森恪式か政友會式かしらぬが、ハツキリはしてゐる。太田總督の一寸待つて呉れは手緩い。太田式か民政黨式かしらぬが、ユックリはしてゐる▲しかし、政友會にも例外はあるらしい。政務官の詮衡は、民政黨内閣よりも一寸手際がよくなかつた。尤も、これも俺が、俺がの己惚れのハツキリしてゐる御仁の多過ぎたせいだつたかもしれぬ▲己惚れもよからうが、政務官志願の己惚れはわらはせる。秘書官志願の己惚れに至つては大笑ひだ。『選良』が吹き出す▲蔣介石が下野した。手盛りで政權を握り手盛りで下野出來る支那のと、政權が當てにならぬ代りに下野も當てにならぬものではない▲民意を負重して下野すると、通電の文句はこんなもがなかく出來がよかつた。通電はいつも文句はよいが、いつもすぐ忘れられるやうに出來てゐるから妙、夫子自らがまづ忘れるからます〱妙―

明治生命
東京丸ノ内

我國最古最新の保險會社

内容最も堅實の保險會社

最も重大進歩したる
一 改正約款
一 低廉保險料と合理的配當
○
本邦最初の
一 延長保險條項
一 保險金倍額支拂特約條項

保險案内御申越次第呈致します

社説　蔣氏の下野通電　今後の支那政局

蔣介石氏の下野通電により北支那の政局は早くも動搖の兆候を見せて來たやうであるが、ネバリの強い蔣氏が、最後まで踏み堪へんとしてしかも、ヂリヽヽと土俵際に押し詰められ遂に倒るゝに至つた過去の事實は、今後生じ來るべき事態が、甚だ錯雜にして危險なるものであることを說明するものと言はねばならぬ。蔣氏は其下野通電において政權を離るゝと同時に兵權をも拋棄することを明言して居るが、蔣氏は果して該實にその兵權を投げ出すべきや否や、蔣氏の下野は蔣氏に取つて代るべき有力者が現はれたわけではなく、廣東との和約決裂もまた決して蔣氏の下野を促す直接の動機ではない。端的に言へば、蔣氏の對內外政策が蔣氏の末路を早めたに過ぎないもので、蔣氏自ら墓穴を掘つて自ら葬つたと稱するも決して過言ではないであらう。蔣氏四圍の形勢は實に此如くわれ等に敎へるのである。有體に言へばわれ等は蔣氏の背後に浙江財閥の援助があると氏の政治的生命が恰も飴細工を引延ばすが如く漸々として絕えんとして絕えざる不思議の狀態に保つて居たものであるが、それは蔣氏の、昨年の反蔣戰爭以來、蔣氏に對抗するに足るべき强力なる軍閥の存在せざる結果に外ならない、しかも、最近に至つて浙江財閥の蔣氏に對する態度は甚だしく冷却し、蔣氏の地位は先づ財的方面より破綻を生ぜんとしつゝありたるのみならず、滿洲事變に關する蔣氏の態度が大局の形勢に逆行し、支那の國際的地位を危險に導くことの明瞭となるに及んで、國民の輿論は全く蔣氏を去り、蔣氏の政治的地盤は內外兩面より脅威撲倒さるゝに至つたものである。事の茲に至るは當然以上の當然事である、われ等は寧ろ、その事の遲きを怪しむのみ。

◇

蔣氏の下野が果して眞に『兵權拋棄』を意味するならば、軍閥蔣氏は完全に沒落したわけであるが、然らずして、猶兵力を擁して中部支那の要樞に蟠踞するものとすれば、蔣氏の下野通電は全く一片の口頭禪で、支那の政局がこれによつて急遽に新局面を展開さるべしとは考へられぬ。しかしてわれ等は蔣氏のいはゆる『兵權の拋棄』なるものに猶大なる疑問を懷かざるを得ないが、遲かれ早かれ、蔣氏が政治圈外に退出さるゝ事だけは疑ふの餘地はない。蔣氏が失脚すれば一蓮托生の張學良氏も又沒落するに至るべきは避け難き事である。寧ろ張學良が瀕死の殘喘を蔣氏の袖に縋りて保たんとした事が、蔣氏の下野を促した有力なる一原因なりと思はるゝ位であつて、現在の張氏はすでに事實上、生命を失ひたる一個の偶像として存するのみだ。しかして蔣、張の沒落は東北四省に政治的新生命を吹き込むもので、全支那の革新機運が東北四省を出發點として發生するとも亦疑ふの餘地はない。

◇

蔣氏に代つて支那軍閥の中心勢力となるものは果して何人であらうか、林森、馮玉祥氏等の文治派を以て中部支那を統制することは不可能であらう。廣東政府の武力は中部支那に對して長驅馬腹に及ばざる嫌あるのみならず。實力において閻錫山氏に及ぶとも思はれない。從つてわれ等は今後南京政府を中心とする政權爭奪戰が、繰り返して發生し來るべきを想像せざるを得ぬ。今後の支那が再び不安から、混亂へ混亂から混亂に陷るべきは殆んど避け難き事で、結局四分五分の對立的政治形態を發生するやも測り難い。

◇

茲において益々東北四省を打つて一丸となし、東北モンロー主義による保境安民政策を確立する必要がある現在奉天省は臧式毅氏の省長就任によつて政局は略安定し、吉林黑龍兩省亦漸次に秩序を回復しつゝあるが、熱河省は猶全く張學良氏の兵權下にあつて民衆政治の新曙光に接するを得ない。東北諸省政府たるものが熱河省を含有するものであるならば、一日も早く熱河方面より張學良の勢力を一掃し去らねばならぬ。昨今の張學良は無勢力の一傀儡ではあるが、その殘黨が存在依然として東北四省の平和を脅かしつゝあるは遺憾に堪へぬ。われ等は東北四省の政治的更生のために三千萬民衆の覺醒を望んでやまぬ。

蔣介石は果して何處へ行く？
地方軍閥跋扈を看るか

【上海十六日發電】蔣介石は時局を前に十五日の國務會議に江蘇省その他四省政府の改組を決議し、顧祝同を江蘇省の首席に、魯滌平を浙江省政府首席に、陳銘樞を廣東省政府首席、邵力子を甘肅省政府首席に任命したが、邵力子、賀耀組の如き蔣介石の腹心が變じて首腦者に任命されたのは明かに蔣介石今後の方針を明示するものであるとして注目さる、すなはち介石は河南を中心に現有勢力を保持すると共に北方軍閥との連絡を企圖し將來の畫策をなしつゝありて、張羣は蔣介石の命をうけ昨日閻錫山を訪ひ、新連絡を策しつゝある、斯くて背景に逐しき南京政府は地方軍閥に變身の地位に立ち地方軍閥の跋扈時代を見る形勢である

急速に進展の新滿洲建設運動
連省自治の國家制か

【奉天十六日發電】臧式毅の奉天省長就任によつて滿洲新國家建設運動は急速の進展を見せ袁金鎧等元老は今後奉天、吉林、黑龍江の三省政府の上に立つてこれが連絡統制に當り新國家出產の産婆役を勤めることゝなつた、しかして新國家の政體についてはまだ決定してをらぬが新國家政府は外交、交通、財政、司法、敎育の各部に分れ三省を統轄し內政は依然連省自治制を採り、連省自治國家制とする模樣で二十日すぎには三省代表會議を開いて建國大綱を決定し明年早々呱々の聲をあげる段取である

決算の赤字 補塡は公債
財務當局研究中

【東京電話】本年度は歲入において租税、印紙收入、官有財產收入等減收を告ぐる一方、歲出においては滿洲事變の如き突發的事變があつて少くも五千萬圓の赤字を出すべき模樣なるを以て財務當局はその補塡につき種々研究を重ねつゝあるが、結局公債で補塡する外に途はないやうである

全く無謀な金輸再禁止
井上前藏相語る

【東京電話】井上前藏相は新內閣の財政經濟政策につき左のごとく語る

實際無謀のことをやつたものだ金の再禁止をやつたといふだけで今後の見透しもこれに對する政策も全然立つてゐないのだから、最近は毎日五、六百萬圓の思惑買ひが出來てそれが日を逐うて增加してゐた、それでこの二十日までもつて行けば少くも五、六千萬圓の鬪合で出來てゐた日本に金が返つて來るか或けそれと同樣の結果を見る處まで行つてゐたのだ、思惑者がまいりさへすれば日本の金本位は絕對に安全であり國際貸借も改善されつゝあるのだから我財界の基調には何ら憂ふべきことはなかつた、それを突如再禁止されては市場が混亂するのは當然である、然も中には一部巨利を博せんとする有力筋の手が動いてゐるのだ、二、三ケ月もすれば爲替は底知れず動搖低落し物價はそれに次いで上るだらう、併し國內の購買力はこれに伴はぬから假に爲替が三割下つても物價騰貴は一割內外に過ぎまい、政府は爲替が下つて物價が上れば景氣が出て産業が振興すると云ふが、とんでもない話だ、景氣はほんの一時的に一部の産業を利するだけだ、其の後は爲替不安定で經濟界の基礎立たず爲替は物價騰貴と相殺されるから半年ならずして財界は悲鳴をあげるだらう、寔に痛心に堪へぬ

高師と女高師入學試驗
京城でも施行

朝鮮より東京、廣島兩高師及び東京、奈良兩女高師に入學を出願したる者の選拔試驗は例年の通り京城においてこれを施行し、その試驗場は京城師範學校と決定した因に當該試驗は高師にありては本月廿六日より、女高師にありては本月廿五日より開始の因につき受驗者は試驗前日試驗場たる京城師範に出頭の上受驗者心得を照合せらるべしと

次期米大統領 フ氏再選か
共和黨大會にて指名される模樣

【ワシントン十五日發電】共和黨の最高中央機關である全國委員會は本月の會合において次期大統領候補者を指名し、選擧戰における黨の綱領その他を決定すべき明年度共和黨全國大會を來年六月シカゴにおいて開催するに決した、右大會においては現大統領フーヴァ氏が再び共和黨次期大統領候補者に指名されるものと見られてゐる

米公館武官 當分錦州に滯在
本國政府の命に依り

【北平十五日發電】アメリカ政府は錦州方面の情勢重大化の爲め一兩日前同地から歸つた公使館附武官マーケツサ大佐に對し當分錦州滯在方を電命し來つたので昨夜再び同地に急行した

京城公設市場 十一月賣上高

京城府の各公設市場、十一月の賣上高は明治町はじめ四日用品市場は合計二萬九千七百七十四圓で、前年同月に比し九千八百三十五圓の賣上減を示し、蔬菜市場五ヶ所の賣上高は合計一萬六千百十二圓で前年同月に比し同じく五千五百九十二圓の減少で總計では昨年同月に比し一萬五千四百二十七圓の賣上減をみせて例によつて世間の不景氣を物語つてゐる

展望臺　貧國强兵　黑頭漢

◇如何に嶄新な新兵器が出來ても、その新兵器をならべて、これ丈の實力ありといつたところで、單に數字上の軍備力ではわが國軍の實力は一寸はかりえないであらう。

◇聞くが如くんば、張學良の統裁する奉天兵工廠の規模は、わが國のそれよりも一寸二倍强であり、その上わが陸軍のもつ飛行機にしても、練習機、偵察機、戰鬪機、輕重兩爆擊機にしても、其他ありとあらゆる兵器で、彼のもたぬものなきほど軍備充實は先づいいとして、今回の日支軍衝突の戰さにも支那の飛行機は一臺でもとんでゐぬからおかしい。

◇又戰車隊もあり、高射機關銃もあると云ふのに、それがちつとも活用されてゐないから不思議である。そのくせ、最新の兵器といへば、金を惜まずに買入れる。さらしてはそれを飾りつけて置く。それが支那の軍備である。いつその事、兵隊もロボツトにしてはどうか。

◇支那の陸軍病院をある人が見舞つてみると、陸軍病院は藥品、病室、皆われ以上に完備せるに拘らず、病室、診療室の不潔、又は日の戰さで入院中の患者はとみると、唯單に消毒して繃帶を捲いただけの急設處置といふ體裁さ。療具といふ療具をつかつたことのなければ、大半は錆ついてゐたとやら。

◇そこへゆくと、一切萬事不十分を十二分に活用し盡すのがわが軍である。わが軍には數字や、表面の形式なんぞで、所謂かぞへえぬいはゆる精神力がいつも潛んでゐる。この點において、歐米の軍人を向ふに廻したところで、十分勝ち目があるのである。

◇飛行機にしろ潛航艇にしろ、これは決死の人間が活用してこそ、はじめて能率が發揮する。にも拘らず、歐米人の大半は深く死を恐れ、自殺を憎み、努めて生存する事を、文明人の定義位にはき違へてゐる。歐米人同志の戰さには彼等が强いにしても、わが國軍對手ではどうであらうか、懸念される。

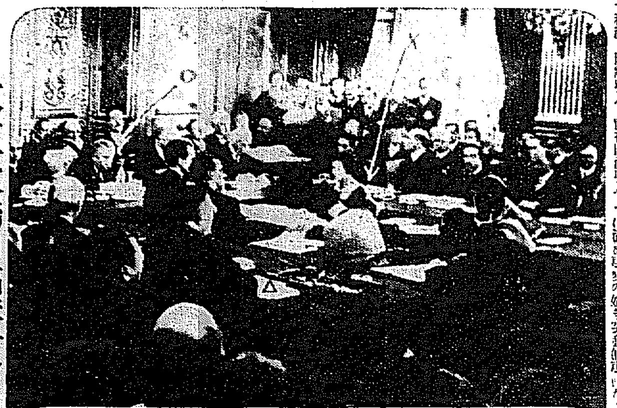
◇英米佛あたりの軍隊の强いのはいはゆる富國强兵主義の理想であるが、わが國のは逆に『貧國强兵』だから何の事はない。

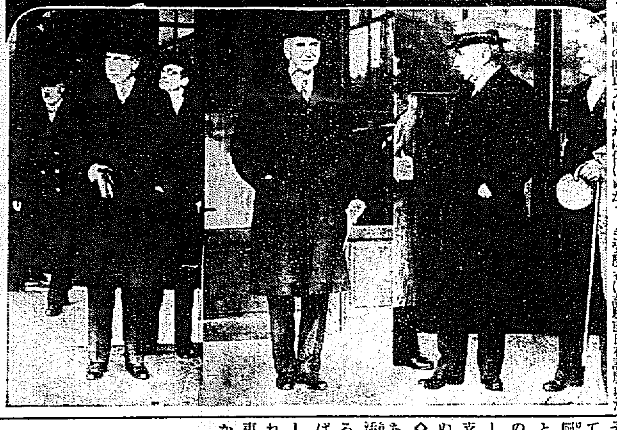
◇かの軍縮會議が、軍艦を制限し、兵力を制限し、貧國强兵の日本の出現を押へてやつたと安心した處で、さていよ〳〵となつた時の、わが軍の威力は驚く可き程强いのだから仕方がない。

◇論より證據、その實例は今次の日支兩軍衝突の手並でもわからう。いつの戰だつて、十對三の三の比例でゐて、もつとも負けてゐないではないか。又支那兵々々と莫迦にしてはいけない。あの馬賊にしても今は正規兵同樣訓練もあり、新兵器をもつ時代だから、過ぐる日淸戰役時代の支那兵とは全く較べものにならぬほど强い。その强い支那兵が、わが軍の腕かぜには、いつも〳〵逃足だからをかしい。

◇兵器を飾つてをき、そして威嚇用にする支那丈に、昔から戰さを誇張する事、流言蜚語、通電戰を以て國技としてうまい。つまり宣傳で戰さをする、通電戰、宣傳戰、兵を動かさずに戰さをする。今も昔もこれが支那の戰法の第一義らしい。『戰はずして勝つは善の善なるものなり』の名句は斯くして生れ出たのか。

◇支那の軍歌を見ると、よく杭州を徇へるとか、江南を徇へるとかよく徇字が使はれてゐる。この徇字は『となへる』であり『しめす』であり『あまねし』である。その意味は軍隊の示威行列、即ち現代語のデモをいふのである。懸け聲ばかり立派で、その實それほどない。彼等は矢張り今も徇へる式をやつてゐるらしい。





第二次聯盟理事會（十一月十六日巴里に開會）

【パリ發聯合】去る十一月十六日パリ外務省時計の間において開かれた日支問題討議の聯盟理事會において當時電報を以て報道の通りであるがこの寫眞は當日の會議を寫したもので、×印は芳澤代表、△印施支那代表、○印ブリアン議長（上）及び會議場に入られんとする（向つて右から）イタリーシヤロヤ、英國サイモン外相、ドイツフオンビユーロー公の各代表者

極東圓卓會議を露國が提唱
モスコー經由の芳澤大使に覺書を手交する

【リガ十五日發電】當地において傳へらるゝ所によれば十五日の勞農外務人民委員會は滿洲問題に對する勞農政府の態度を表明せる覺書を發表したが右は今回外務大臣に內定せる芳澤大使が東京へ歸途の途次モスコーを經由する際同大使に手交さるべくその內に極東圓卓會議を提議し勞農政府が進んで同會議に參加の意向を表明してゐる

京城組銀と同率に引上
大邱、木浦、淸津各地

鮮內各地組銀の預金利上に伴ひ大邱、木浦、淸津の各組銀は京城と同率の定期預金五厘、その他日歩一厘方を引上げ十五日より實施した

各銀行の米穀貸出
逐日激增

本年は米穀出廻りが例年より約一ケ月も早く各地米倉は滿庫の盛況を示し各銀行における米穀貸出しも逐日激增の一途を辿つてゐる。十五日の殘高を見るに

殖銀 農倉四十七萬四千圓、商倉二百十九萬圓、倉庫貸及野積籾約四百萬圓、荷爲替手形引約五百萬圓合計一千百六十六萬圓に上り昨年十二月十二日の殘高廿一萬圓、十二月末殘高三百萬圓（但し荷爲替を除く）に比すれば非常なる激增ぶりである

商銀 農倉兩倉庫百廿四萬六千圓、居倉貸及野積籾廿六萬圓荷爲替百六十萬圓合計三百七萬圓に達し昨年同期に比すれば三倍以上の激增である

機械方面はホツト一息

【淸川三井物產支配人談】機械類は內地の生產工場好況時代に擴張して居り、現在も生產過剩の氣味にある、而して輸入は年額約四千萬圓見當位に減つてゐる、道回の金輸禁止でこの輸入品を幾何防ぎ得るか、又爲替安で幾何輸出を增進するかは問題であるが、少なくとも內地の機械製作工場は採算上有利となるは當然であるから、一息も二息もつけるわけである、當支店の如きはコンミツシヨン主義であるから何れにしても大した事はないが、爲替安で鮮內の生產事業の好轉を來せば多少の取扱高の增ゆる見込みはあるだらう

甲乙兩倉證券 割引日歩引上
一月からに內定

甲乙兩倉證券に對する割引日歩一錢八厘を二錢一厘に引上方については銀行業者一般の希望であり、中央政局の急變により低資運用委員會の開會が不可能視されるに至り金利引上げの意見も擡頭したが本年も餘日が尠くなつたので引上げを見合し本年中に低資受入に至らないときは來年一月一日より二錢一厘に引あげることに內定してゐる

◇期米◇
各地期米後場止

下關二六、二一▲桑名十一番一十二番一▲名古屋二六、八一▲金澤二〇、二五▲熊本二〇、七一▲大阪最終値配九十二錢（下變）

仁川穀物出入（十六日）

籾	到着	二、二〇九叺
同	供給	九〇〇俵
玄米		七、四九六
白米		一、四二二
大豆		九三四
輸移出 白米		七、五九〇
叺入		三、五一〇
玄米		八、二六〇
大豆		一七、七四九

群山廻米報（十六日）

鐵道便	玄米	五、九三〇叺
	白米	二、〇〇〇俵
汽車便	玄米	一三、二二五叺
牛車便	玄米	[illegible]
合計		[illegible]

紅だけの化粧　三木元子女史

サーワ白粉と共にサーワ頰紅がまた非常の御愛用を頂いて居りますのですが、この頰紅の使用法はもう御承知の通り、指先なり脫脂綿なり、或ひは紅刷毛なりを先づ一寸濕してからお好みの程度に此頰紅を含ませます。そして夫れをよく塗込むので御座いますが、全く美しい色に地肌に沁みますから、あと乾いた脫脂綿なり、或ひは刷毛でもつて押へて濁りを除る、と云つた譯で、此サーワ頰紅は水刷毛に溶して居ります、と申しますのが、冴いふ地肌に美しく沁んだやうに附きますから、水氣のあります刷毛で輕く撫で伸ばすと一層ほんのりと致した美しさを現しますのです。

お化粧の順序としては、地肌ができましたら、卽ち白粉に掛かります前にお塗りに成つて頂けば宜しいので、然すれば艶やかなサーワ白粉を通して、實際美しく效果的に此頰紅の色は匂ひますので御座います。然し御都合では勿論水白粉、煉白粉のあとでも一向關はないので御座います。

生地の美しい方ですと、殊には女學生とか、或ひは職業に就いてゐらつしやるやうな方ですと、いつそ白粉氣抜きの、此サーワ頰紅だけのお化粧も誠に生々として宜しいもので御座います。第一に白粉くづれと云ふ心配が無いのですから、いくらでも活潑にする事が出來ます。

先づお顏洗ひにはミツワ石鹼を使ひます。非常に作用の緻密い細かな泡が出ますから、それで綺麗に顏を洗ひますと、汚れた脂肪はすつかりと落ちて了ひますから、あとサーワ化粧水を附け、それを拭いた所で今度はサーワのヴアニシングを小指で地肌によく擦込みまして、跡を拭除つて、さて今も申しました此サーワ頰紅だけのお化粧です。序でに唇へも薄くサーワ口紅を附けます。

サーワ口紅の附け方も御承知の通り、指先若しくは畫筆など指先へ移いたもので指しますので、之は普通は下唇へだけ、若し上唇へも指すとすれば薄いのが定法でございます。

サーワ化粧品と片岡我當丈（右）市川八百藏丈（中）中村時藏丈（左）

舞臺の化粧は──濃く附けるだけの話
順序や理合は普通の化粧と同じ事　尾上梅幸丈

（マツワ文庫）梅幸丈の樂屋と舞臺（紙治小春のおさん）

私は第六代目菊五郎から勸められたのが因で、もう前から斷然サーワ白粉とサーワ化粧品一式の愛用者に成つて居ります。

何故サーワ白粉とサーワ化粧品の一式が夫程秘で附けたかと云ひますと、私共は日夜白粉に親しむ事が一つの稼業でありますだけに其白粉に鉛毒があると云ふ事を何よりも怖ろしく考へて居た譯で、それがサーワ白粉及びサーワ化粧品の一式に限つては、鉛毒は少しも含んで居ない事に就いて、衛生試驗所を始め專門方の證明もあり、且之を試用して見ました所、附着と伸びのいゝのが何よりで、其上にまた在來の白粉では到底見られぬ化粧を施した場合でも、汗を流す事も無く、よし多少の白粉が生顔へ付いても、ポンと叩けば細かい粉になつて飛んでしまふのです。

六代目が頻りと此サーワ白粉を賞讃して、舞臺に立つて四十餘年來はじめて理想の白粉を得たと云つて居ます事は、私としても正に同感です。

其後興行毎の役々の化粧に、私は愈々サーワ白粉とサーワ化粧品の愛用者となつたのは事實で、サーワ白粉の化粧振の冴えが、幾倍鮮かであるかと云ふ證據は、此白粉を使用してから寫した寫眞と外の化粧で寫した寫眞とを並べて見れば、サーワ白粉の化粧振のクツキリと明瞭であるのを以ても、此白粉が完全な化粧料である事の證明が出來ます。

殊に私のやうに女形を多く勤める者は、常に佳き白粉を得る事に心をつくして、是迄隨分と色々なものを使用して見たのですが、此サーワ白粉とサーワ化粧品と得た事は、私として無上の喜びであるのは言ふ迄も無く、一般化粧界に取つて何れ程福音であるか知れない事です。

此白粉が絕對無鉛毒である事は今更言ふ必要はありませんが、取分けて著しい特長は、第一に白粉の附け心地、つまり肌ざはりの感の好い事です。是は何でも無い事の樣でもあつて、實は一番大事なことで、殊更白粉を如何に親しんで居る私共にしても、それが、化粧がよく出來るにしても、それを使用する度毎に惡臭があつたり又は肌ざはりがザラ〳〵として氣持がよくないとか云ふ物では、到底辛抱出來ません。然し惡臭の方は香料の配合で防ぐ事ができても、其香料にしても日夜白粉を附ける事を稼業にして居る私共には、香ひの高いのは却つて逆上る事があつて困るのです。此點でもサーワ白粉は高雅な香料で然も嗅かないのですから、白粉の使用者に是程の適當は無い譯で、一般の愛用の點を認めた次第です。

尚サーワ白粉が實際の化粧の上に、斷然と頭角を現して居る事は二酸化チタニウムを主原料とした事ばかりに依るのでは無く、チタニウムの配合が發明以來今日迄實地の化粧に試驗を重ねて來た事にあると思ひます。此白粉が市中に賣出されたのはこそ近頃の事ですが、此白粉が果して鉛白粉同樣に附着よく伸びよく、艶の出る化粧振をよく保つて、汗にも化粧崩れのしないと言ふ迄に仕上られたのには並々ならぬ苦心が積まれて居るので、權威ある學界の研究が完成してから、捉次には實際の化粧料の使命に添ふ迄には、貴婦人界、俳優界、映畫界、花柳界等に廣つて有らゆる注意が拂はれて、改善に改善を加へて來た中でも、六代目の如きは特別熱心な研究者の一人で、是ではいけない、あれではいけない、と大勢の門弟の顏を手習草紙にして、爰に始めて實地の化粧料として完全な白粉が出來上つた次第、であればこそ一度此白粉を使つた者は是に限ると云ふ位絕大な信用を得たのです。

化粧の爲に苦勞する者も少からうと思ひます。私共にしても小供の時分から今日に至る迄、どうしたら美しい化粧ができるであらうと、技藝の半面は化粧の事で苦しんで來たので、此手の經驗から化粧の智識は人一倍優れて居ると言つても差支えは無いと思ひますが、只舞臺化粧は普通の化粧よりも濃く附けますのが違ふ位で、化粧の順序とか方法とか、化粧品の使用法の上では、必ず一般の化粧界に役に立つ事と思ひます。

其一例として申して見れば、サーワ白粉を附けて、其乾く儘から水刷毛を使へば使ふ程、一層白粉面が艶よく冴えて、所謂生きた化粧が出來る事を申し上げたいと思ひます。水刷毛とは、眉刷毛を一寸水にひたして、それを輕く撫つた跡の濕り氣で、附けた白粉を撫でて行く事で、之はサーワ白粉の場合に於て一段と大きな效果があるのです。

今一つ、サーワ白粉を糊用で塗込んで乾いた上を、右の水刷毛で綺麗に伸ばせば、自然白粉面が艶から水氣が含まれる譯で、從來は兎角乾きが遲いので困難を爲しながら乾かして行く人等もありましたが、サーワ白粉に限つては乾きの早い事も一つの特色で、從來の手數を省き、更に化粧の仕上げにサーワ粉白粉をパツフへほんの少しだけ含ませて、それを叩いて置けば一部分及び殘部鮮明になる效果を一層增すのです。

る事が得なかつた我の化粧の生粹、白粉類を換へて申へば、顏に塗上げた白粉面に潑溂とした艶の出る事、是は全く仕上を見てから驚く許りの効果を現します。

殊に在來の使用振に比べれば其半額以下で充分に思ひの儘の化粧が出來て、更に一度仕上げた化粧で舞臺へ出て、一時間もかゝる長丁場を汗を出して働いて、部屋へ歸つて鏡に寫して見ると、始めに化粧をした時よりも却つて白粉が美しく冴えて來て、化粧崩れなどはちつとも無く、汗は出して居ても汗の爲に白粉が流れるやうな事無く、完全に附いて居るなどは在來のものに比べれば雲泥の相違である位に保ちがよく、又如何に通[illegible]

近來チタニウムを原料とし或ひは之を配合した所謂チタニウム白粉と云ふものが數十種販賣されて居りますが、之等は三木元子女史研究創製のこのサーワ白粉とは全く種類を異にしてゐます。混同なさいませぬ樣、御注意の程を豫め申上げます。

法人登記公告

[illegible]

黃州出張所

商業登記公告

[illegible]

井邑支廳

法人登記公告

[illegible]

商業登記公告

[illegible]

全州地方法院

[illegible]

平壤地方法院

豆滿江畔で憲兵の演習
零下廿五度の酷寒を犯し

十三日零下二十五度の酷寒を犯して茂山憲兵分隊長室月少尉は隊員の非常召集を施行し各自の武器部署につかせ一面龍岩洞の豆滿江岸に急行し此處で犯人逮捕並に國境通行人身體檢査演習を試み一名の落伍者もなく午後二時頃引揚げた＝寫眞は豆滿江における演習

前田淸津府尹勇退

今回勇退した前淸津府尹前田鎭次氏は十四日午後二時より主なる官民三百余名を公會堂に招待し茶話會の形式を以て留別の挨拶をしたが、同日午後五時からは府會議員新聞關係者を料亭浮月に招いて懇談的な留別宴を催したが、同氏は在任七ケ月だが、府の幹線道路工事、天馬山で港地埋立等大淸津建設の基礎的施設のうち最も困難とされた懸案を解決し府會との交渉も巧妙に四萬府民からは非常に惜まれて居る、氏は二十一日出發一と先づ大邱の令息邸に落着き更に東京に下居の模樣である、なほ在官二十七年の功勞者である、なほ淸津商工會議所主催にて前田氏及び新義州署長に榮轉する淸津署長武田鹿一氏のために十六日午後六時から公會堂に盛んなる送別會を催した（淸津）

警察官異動

據ねて噂されつゝあつた咸鏡北道の警察官第一次異動は十四日左の如く發表されたが、續いて第二次の異動ある筈にて近々發表の筈（羅南）

補慶源署長　道警部(雄基)　數海　侑
同　(西水羅)　渡邊辰次郞
補雄基署長　同(會寧署保)　久竹　猛市
補西水羅署長　同　(保安課)　藤木　森吉
補訓戎署長　警部補(鍾城署)　追岩　之一
任道警部(月六〇)
命會寧署勤務同警務
同　(警務課)　安藤　靜雄
命保安課勤務　同　(淸津)　梅津　貫
命穩城署勤務　同　(明川)　永田　圭三
命明川署花台駐在所勤務
同(花台駐在所)　柳田　福松
命明川署勤務　道警部(訓戎)　木川　宇一
道技手(衛生課)　江口要計佐
依願免本官(各道)
任道警部　道警部補　(十二日附)　大田　正一
依願免本官(十四日附)

咸鏡北道
時局に鑑み 愛國の雄叫び
決議を各要路に打電
羅南の時局大講演會

赫々たる皇軍の武威により、北滿の狀勢も今の所小康を保ちつゝありとはいへども、今後の變轉なほ全く豫測を許さゞるものあり、時局の前途益々重大なるものあるに鑑み、一層國論の喚起と統一とを痛感する折柄、羅南邑、羅南在鄕軍人分會、羅南商工會、その他諸團體合主催の下に、十四日午後六時から初音座で、時局大講演會開催、國を愛ふる人々によりて定刻前會場は立錐の余地もなく續々と詰めかけられ全く盛況を呈し、山田邑長の開會の挨拶に亞いで師團司令部附石本少佐、道評議員野口庄次郎、消防組頭西沼源多四郎、邑會議員神辻東策、在鄕軍人分會長山田清一その他の諸氏交々起つて烈々火を吐く愛國の雄叫びを擧げ滿洲の實際の割るゝが如き喝采を浴びて講演を終り次いで『滿洲への増兵』『滿洲における既得權益の確保』等に就いて滿場一致可決、關係各要路に向つて打電要請する所あり、萬歳三唱裡に散會したのは午後十時頃であつた（羅南）

蒲鉾の板ば▷▷▷さみ
林田試驗場長の惱み

淸津における咸北道水產試驗場では當地方の手繰網漁業の行詰り打開策として蒲鉾の大批製產を著目し、淸津府内蒲項洞の鐵中氏にこれを推奬して製造せしめたところ年末に際し水產試驗場の名で、蒲鉾の見本を持ち各官公衙を訪問して註文を取り出したとて市中の同業者から營業上多大の迷惑を蒙ると道當局に歎願書を提出せんと色悲鳴をあげるなど不景氣を物語る一挿話としては少し角目立ち過ぐる逸話を惹起した、營業者として十數年も苦心して築き上げて來た商賣を試驗場の手で粉碎されるは殘念だといふに在りかなり同情されてゐる林田試驗場長の立場は手繰漁業の窮境を救はんとせしもので他意なし、唯鐵中氏にやらせる際一應市中の營業者に相談しなかつたのは手落といへば手落ちだが、ソウ大影響があるとも思はず、何分澤山製造されるからこれを官廳方面に限り紹介したわけだつた、すでに鐵中氏としては蒲項洞に工場も設けをり製造上の指導は試驗場でやつてることとて販路上の世話もやかねばならぬ立場で大に當惑してゐる模樣である（淸津）

戰沒者追悼會
十四日羅南本願寺で

滿洲事變に從軍し、各地の戰爭において奮戰し御國のために名譽の戰死を遂げた忠勇なるわが將士の英魂を弔ふべく羅南邑、羅南在鄕軍人分會、羅南商工會、羅南佛敎會の四團體聯合主催の下に十四日午後二時から初音町本願寺で盛大な追悼會が催され依田旅團長をはじめ師團各部隊長その他多數將校並に富永知事、下村參與官、古川財務部長その他道關係官、山田在鄕軍人分會長以下分會員、木田、追間工會議所會頭その他同會員山田邑長、邑會員有志等はじめ官民有志の參列するもの堂に溢れ、在鄕各宗寺院の住職寺僧により、佛式を以てねんごろなる法要を營み、師團長、道知事をはじめその他の有志の弔辭並に下る弔辭の朗讀ありて一同心からなる焼香を手向けて、忠魂を弔ひ、空前の盛會をみて午後四時過ぎ散會した（羅南）

守備隊新入兵來る

咸北國境守備の守備隊新入兵一四二名は鎭谷大尉引率十二日夕雄基入港上陸直ちに宿舍に分宿翌日列車にて各任地に向つた十二日は零下十九度風速二十二米の寒氣激しき日であつたが兵員は元氣旺盛であつた（雄基）

消防組の夜警

雄基消防組は二十八日より十二月五日まで年末夜組員交代に出動して市中の夜警に當ることを幹部會にて協議した（雄基）

忠淸南道
權益擁護と同胞保護の為め
紛骨碎身最善の努力を盡す
鈴木旅團長の謝狀

酷寒零下四十余度の北滿各地にて苦闘中の混成〇旅團長鈴木美通氏から左の如き丁重な謝狀を齋藤大田邑長宛寄せた（大田）

謹啓今回當混成旅團の出動に方りて熱誠極まりなき御同情御後援を賜り或は金品の御寄贈に或は御守札の御贈與に或は激勵の文辭を賜り或は逆夜晴雨に拘らず多數の御歡迎を恭ふし候段將卒一同の深く感謝する所にして厚く御禮申上候途中無事去る十一月二十日奉天に到着奉天警備に任じ又爾來一部隊を出動せしめ二十六日夜半よりは全力を以て遼西方面に出動二十八日再び奉天に歸還する等混雜多忙を極め居り候然し出動以來將卒一同元氣頗る旺盛に勤務致し居り候間御休心被下度尚ほ今後一同誓つて粉骨碎身滿蒙の權益擁護並に在留同胞の保護等に最善の努力を盡して任務に邁進以て御期待に副はんことを決する覺悟に候間尚ほ此上共十分なる御後援を賜はると共に滿蒙問題の完全なる解決に向ひ國民一致の御努力を切望して止まざる所に御座候早速御禮申上ぐ可きの處御座いてチチハル警備の爲め荏苒茲に至り甚だ恐縮仕り候尚は失禮ながら關係各位に宜敷く御鳳聲下され度く願上げ候

十二月七日

於北滿チチハル
混成第〇旅團長
鈴木美通

在滿同胞慰問金

大田郡各面で取纏めつゝあつた在滿同胞慰問金は十五日現在百三十六圓三十二錢となつたが二十日全部を締切り社會事業協會忠南支部へ送金の筈（大田）

眞心こめた慰問袋
大田小學校から寄贈

大田小學校では十四日間に亘る勤儉週間に全兒童一千餘名が持ち寄つた些細な金品は十四日全職員と上級女生徒によつて慰問袋に納めたがその數實に二百七十九個の多數となり十五日十二日の大雪に荷造りして零下四十餘度の酷寒に活動中の滿洲出動部隊へ送附されるが此慰問袋る、慰問袋は全く全兒童の眞心からなるもので感激の外なく慰問袋には一々慰問狀を添へてある松崎校長は慰問袋に對し兒童並に父兄の厚意に感激してゐる（大田）

大田の義士會

十四日大田における義士會の催しは小學校は午後一時より義士に因んだお話、女學校は午後一時講堂において開催坂田校長の義士のお話、五年生古賀妙、四年生別多みゆき兩嬢の義士傳の話ありて休憩一同甘酒に舌鼓をならし二時二十分一年生有志の義士の歌、永田教諭の女子の琵琶についてお話あり引續き那中報虎月の浪花節、校歌合唱にて散會した、鐵道局友會大田支部では午後六時半から局友會場で吉原凱光氏の義士傳の講話についで荒川の浪花節、濱田女史の筑前琵琶等十二分の歡を盡し十時散會した（大田）

忠南米移出旺盛

忠南米移出を一手に引受けた飯野長項支店安部主任を訪へば

値下げ問題は各方面から尋ねられるが未だ當支店には何等の通知もありません、當支店としては本店の命により取扱ふだけ穀物賣に致しましても群山とは七錢の開きがありますし荷揚貨にしても七四位の差違があるようでありますが出來得るだけ努力して居るやうです客月二月から開始しまして先月中ですでに六萬石を突破してゐるやうな次第で積調に乘つてゐますなほ昨今吉山大川その他穀山方面からも續々出廻るやうになりましたの附近は米の山をなしてゐた（江景）

大田名刺交換會

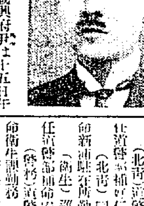
大田邑、大田郡、湖日社主催の新年名刺交換會は慣例により一月一日午前十一時半大田小學校講堂に開催、會費三十錢申込みは邑又は各區長宛二十三日まで（大田）

を開き付議事項に同九時頃散會した

元山商議役員會

元山商工會議所では十四日午後一時から役員會を開催し一、經費豫算の件二、會議所法の件三、年末賞與の件四、火保料設置問題の件報告五、間島の件報告の五事項に就き協議報告した（元山）

咸興の初代府尹
飛鋪さん勇退す
二十六年の官界生活を終つて



退官せる飛鋪咸興府尹は十五日午後、府會議員、町内總代、新聞關係者等數十名を府廳樓上に招待、退官の挨拶を兼ねて簡素な惜別の宴を張つた。席上飛鋪氏は

私は今回退官の恩命に浴し不日退咸することになりましたので甚だ勝手乍ら府政を共に擔任し若くは傍から御指導御援助下さつた各位に内輪のお別れを申上げ度いと御足勞願ひました

不肖初代府尹として一年二ケ月近い間何かと特別の御懇情を辱り今日まで無事過し得た事を厚くお禮申上げます。顧みますれば官の職を辭すること二十五年九ケ月、その間朝鮮在官二十二年九ケ月終始一貫助長行政の事務に携つて今日に至りました。しかして最後の一年二ケ月を新興の意氣燃ゆる當府初代府尹として新府としてのお膳立には相當苦心も致しましたが各位の腹藏なき御指導御鞭撻には私かに深き感謝を捧げつゝある所であります。私も渡鮮當時は青年の意氣旺んな時代でありましたが今日はびん髮すでに白きを交へ退くべきの時に達したのでありまして朝鮮の山容水態大に改ひ當地としましても歩一歩各種施設を進め前途光榮に輝きつゝある現狀を見る時明朗な感じを以て去り得る次第でありますが唯微力拙貢の大部分を殘して去るの遺憾は禁じ得られません府制施行の直前、内務局長、政務總監に招致せられ咸興の府を承り苦心もあらうが健鬪の愉快もあらうと諭され大なる希望と愉悅を持つて赴任し常に申します通り集團生活の擁護防止と住みよき大咸興の建設に歩を進めつゝありましたが今後共徐々に目的達成に努められんことを希望してやみません。最も遺憾とする點は都市計畫委員會の開催を見ず重要問題たる瓦斯府營問題、下水道路の改修舗裝問題の如き目下本府において審議中で本年は控除されても明年は大丈夫と思ひます、幸ひに府廳舍の新築工事は近く竣工すべくこれで五萬府民の中心が出來た譯で一致協力新府咸興の發展に盡瘁されんことを切望致します

と挨拶し府會議長奈客獣氏答辭を述べて別宴に入つた＝寫眞は飛鋪氏（咸興）

補新坡警察署長　(好仁)道警部　市川重太郎
任道警部補補好仁警察署長　(北青)道警部補　遊佐秋次郎
命新浦駐在所勤務　(北青)同　渡邊　良太
任道警部補命安邊署勤務　(衛生)巡道査　岸上　勝備
命衛生課勤務　(警務)道警部補　島　浩
任道警部補命定平署勤務　(新興)道巡査　鈴木　熊次
命新昌山駐在所勤務　(高原)道警部補　船木　愼次
命川内里駐在所勤務　(新昌山)同　竹下　彌吉
命高原署勤務　(長津)同　高木　淸
命長津署勤務　(安邊)同　大賀　秀雄
命興南署勤務　(新興)同　金　昇緋
命北靑署勤務　(咸興)同　楊　儁傑
命洪原署勤務　(高原)同　鄭　官祚
命新興署勤務　(高原)道巡査　宋　倫鎬
命高原署勤務　(洪原)同　韓　鎭源
命北靑署勤務　(洪原)同　小林　淸治
命咸興署勤務　(新興)道警部補　寺田市太郎

黃海道
沙里院から

◇年の瀬が日一日と迫まりゆくもう、こうなつては、田を走りても能率をかけても五十歩百歩だくるなら、來たせえご勝手にか

◇經濟界で二進も三進もゆかぬ絶體、突然な金輸出再禁止で早くも石一圓以上も騰貴したが、さて、も賣る米とては一粒もない

◇どうせ、こんな事なら、せめてもう一ケ月も政變來が早かつたらいくらかは、お恵みもあつたらうに今となつては却つてそれが、うらみのたね

◇世の中は忠臣藏以來どこまでも皮肉

滿洲事變講演會

沙里院　日支事變の實見者在滿洲太田久升の來沙を機とし鳳山郡廳、沙里院邑事務所、在鄕軍人分會西鮮日報、京城日報各支局合同主催を以て十四日午後七時、武德館において該事變に關する講演會を開催したが滿場立錐の餘地なき盛況を呈し午後十時過ぎ散會したなほ同氏は高女校、小學校、公普校においても講演をなし多大の感動を與へた（沙里院）

渡り同所を視察官南敎道により歸任の途についた（群山）

群山府會

群山府會にては十五日午後一時より第二期會計檢査を開始十六日午後一時より第二教育部會十七日午後一時より第一教育部會終了後第三回府會を開催する事に決定した附議事項左の如し（群山）

一、昭和六年度追加更正の件
二、戶別稅條例改正の件
三、群山府市場使用料額決定の件
四、府營決定の件

兩軍殆んど互格
道評議補缺選

近來にない大接戰を演じた佐竹・久永兩氏の道評議員補缺戰は豫報の如く兩氏必死の奮闘裡に十六日一齊に各面とも投票が行はれ今十七日全州公會堂にて開票されるが十五日までの兩軍の形勢は最初名乘りが早かつただけ佐竹氏が優勢であつたが頗が眩れてゐるだけに大體において久永氏が優勢らしき狀態となつて來た（全州）

平安南道
南浦支廳を飽まで死守
公職者大會を開き支廳廢止反對決議

今回の行政整理で平壤地方法院鎭南浦支廳が廢止されるといふ説傳はるや鎭南浦府民は寢耳に水で極度に緊張し鎭南浦府會では十五日緊急府議懇談會を開き商工會議所でも同じく十五日緊急役員會を開いたといふことは既報の通りであるが府議懇談會では議員一同興奮の色さへ現はし協議の結果早速商工會議所と聯合して十六日午後二時から公會堂において鎭南浦公職者大會を開き支廳廢止反對の決議をなしこれを要路當局へ電送すると共に市民大會を開催し飽まで法院支廳を死守すべく猛運動を行ふことになつた市民大會は十七日夜港座において開催されることに大體決定を見てゐる

同　田浦　敏明（龍岡）
命平壤署勤務
同　鈴木　勝雄（順川）
命价川署勤務　署長事務取扱を命ず
同　馬場　猛郎（安州）
命警務課勤務
道警部補　笠原孝平（平壤）
命大同署勤務
同　深津　初雄（大同）
命平壤署勤務
同　金　基湖（平壤）
命江西署勤務
同　福田　智（安州）
命成川署勤務
同　西留　榮藏（价川）
命德川署勤務
同　曾家　重盛（德川）
命安州署勤務
同　北辻　榮治（孟山）
命順川署勤務
同　尹　鍾圭（江東）
命寧遠署勤務
同　姜　泰泰（寧遠）
命江東署勤務
同　邊　貞元（陽德）
命平壤署勤務
道警部　李　在鵬（平原）
命德川署勤務
同　朴　永煥（德川）
命平原署勤務
同　洪　錫昌（江西）
命警務課勤務

會議所も廢止反對

なほ鎭南浦商工會議所でも鎭南浦裁判所の廢止問題に關しては單なる噂として聞き捨てにならぬ重大問題であるとなし既報のごとく十五日午後三時から緊急役員會を開き法院支廳の廢止説に關し審議の結果滿場一致で府會と協力し他の反對運動をおこし法院支廳存置に力を盡すことに意見一致し、さつそく議員總會を開き對策を協議した（鎭南浦）

慰問金寄贈
平壤高女生から

平壤高等女學校生徒は滿洲派遣部隊に慰問金を送るため女生徒の手製花、ハンカーチフ等を前後三回に亘り街頭へ進出販賣したが同情集まり總益二百四十圓を得たので步兵七十七聯隊に百五十圓、飛行隊に七十圓、憲兵隊に二十圓を十五日それぞれ寄贈した（平壤）

警察官異動

平安南道では十五日警察署長級その他左の如く大異動を行つた（平壤）

道警部　藤沼道次郎（江西）
補大同警察署長
同　及川　重平（陽德）
補江西警察署長
道警部補　渡邊泰一（成川）
補陽德警察署長
道警部補　板垣　榮松（順川）
命陽德署勤務　署長事務取扱を命ず
同　森永三木造（中和）
補安州警察署長
同　寺坂　正明（警務課）
補順川警察署長
同　維波　昌田（平北）
補中和警察署長
同　庄吉（平南）
命保安課勤務

平壤商工議員總會

平壤商工會議所議員總會は十五日午後二時半から開會、醫學講習所昇格運動委員に會頭指名六名の委員を擧げ運動せしむることを可決桑谷議員の辭任申出を承認同三時閉會した（平壤）

合財袋

◇……平壤警察會主催提品付歳末聯合大賣出しは十五日から開始されたがなか／＼景氣がよく抽籤券は二日間に一萬を突破してゐるが賞品は一等總桐夜具三重、金一封と並領、總桐箪笥一棹外六等まである

◇……政變により諸物價が騰貴したので平壤府公設市場でも十五日から小賣値白米一斗十錢を値上げ一圓八十錢としたが今後も引續き値上げをするらしく商市街の布木商等には店を閉めて手持品の値上りを待つ非常手段に出んとするものさへある有樣である

◇……平壤覆審法院では十五日平安北道龍川郡楊下面安心洞崔啓昌（二七）にかゝる强盗殺人被告事件に對し原審通り死刑の判決を言ひ渡した同人は昭和四年十月十八日同郡金應浩（三四）が白米三石を同邑内で賣つて歸宅途中を襲ひ絞殺して現金四十六圓餘を强奪したものである

◇……平安南道では本月一日から十日まで自動車運轉手實地試驗を實施したが志願者百五十一名の中李昇龍外四十七名が合格した、學科試驗は前記の者に對し廿一日施行の豫定である

◇……十五日午前三時廿五分頃から平壤地方には雪が降りはじめ同八時五十分頃に降り止んだ積雪量は八糎四で本冬に入つてから初めての大雪である、これがため西鮮一帶は銀世界と化した

◇……本月十三日夜大同江上流はすつかり結氷したが德川、寧遠間は渺水で車馬の通行が出來ず十四日から自動車の通行は出來なくなつた

京畿道
富川の各種品評會
褒賞授與式

富川郡農會主催の各種品評會褒賞授與式は十六日午前十一時から富川郡廳で盛大に擧行された閉式後野澤富平學校長及び富川學校長の藥砂面の指導談並に高麗朴面長の同地優良農村部落の視察談があつたが品評會一等入賞者は左の通りである（仁川）

▲堆肥指導面品評會──蘇萊面第二里（特等）永宗面雲南里、蘇砂面深谷里
▲堆肥指導部落同──蘇萊面第山里（特等）永宗面雲南里、蘇砂面深谷里
▲水稻多收穫同南洞面桃山里、千化里
▲南代同蘇砂面代庭面里（特等）富内面道頭里、同作洞里
▲桑田同本東昌、李順哨（蘇萊面）朴齊承、朴九陽（蘇砂面）
▲指導生授與者　富川學校李順化（特等）蘇砂金四福、富平金仁培

婦女子の家内工業
開城府の試み大當り

開城府尹金東泰氏は一般婦女子の家内副業獎勵に對し研究してゐたが今回家内工業獎勵事業の一端として靴下紋製造を府内一般婦女子に對し普及する目的の下にこれが製造講習會を去る七日から十三日まで七日間高麗青年會館大講堂内において開催し講習員の資格は府内婦女子に限り二百名を收容することとし器具その他諸般の準備を進めて來た處右講習會開催の際に至り受講希望者が殺到し開催初日の如きは收容定員を遙に超過して三百余名の婦女子が居および器具の爭奪戰をなし自分に器械が當らないとて大聲を發し泣き出したものあり府當局も意外の盛況に一驚をくらつたが結局講師の都合により最初の豫定二百名より四十名を餘計收容して講習を進行せしが講習成績優良で二三日で講師を後援する態となつた者あり全く他の地方においてその例をみざることだと言はれてゐる十三日午後一時第一回の修業式を擧行し金府尹から懇ろな式辭があつた第二回の講習會開催は明年の春頃だと（開城）

全羅南道
勞働學校の閉鎖に憤慨
不穩ビラを撒く

羅州勞働夜學校はその筋より再三勸告を受くるも無認可のまゝ押し通し來つたが本年十一月道知事命にて斷然閉鎖の嚴命にありて閉鎖したが羅州邑北門町朴判洙（三）同町朴成來（三）本町金二甲（三）が主謀となり十一月二十六日の夜羅州邑村東浦方に集りわが勞働學校は無產者の兒童を敎育する唯一の機關にして今更閉鎖するは不都合なりと興奮のあまり羅州郡廳を襲ひ郡守を拉致し棍棒にて毆打しかつ機關油三木を撒布郡廳に放火を決行せん云々の宣傳ビラを撒布せしこと發覺前記朴判洙朴成來金二甲の三名は目下羅州署に拘束嚴重取調べを受けてゐる（羅州）

一件書類大邱へ

本事件は告訴により對抗告訴した江本敬一氏に對する道醫會議員朝鮮による業務上過失傷害致死及び同傷害事件は米原檢事の意見書を添へ一件記錄を十五日大邱覆審法院に送附した

竊盜詐僞橫領增加

不景氣のため竊盜詐僞橫領等の被害が相當あり光州警察署においても十一月中の取扱高は五十五件被害額八千五百四十七圓にして前月より二割方の增加であるこれを數別すれば竊盜二十七件内現金被害二百八十四圓物品被害一千九百八十八圓詐欺二十九件内現金被害三千十一圓物品被害一千三百七十四圓橫領三件の現金被害二千三百四圓物品被害二百八十圓である（光州）

關麗連絡船變更さる
昌福丸就航

目下關麗連絡航路に就航中の關麗丸は十五日を以て、川崎汽船とのチャーター期限となり原田汽船から他の航路に配船されることとなつた、この代船として、かつて、この航路の處女航海をなした昌福丸が、十五日から就航した同船は最近入渠して、船室を改善し至れり盡せりの設備をなし平壤丸と共に今後ベストをつくして航路に當る事となつた（麗水）

家庭の先生

父兄姉や先生方に代り、世のお子様を誘導する教育雜誌幼年倶樂部は、正月號で又々大躍進、オマケ七つでえらい評判！

辭令

十五日附で全南警察部に左の辭令があつた（光州）

警部　片岡孫九郎
依願免本官　警務課長
警部　北村　輝雄
依願免本官　警務講習所長

地方人事

▲駒宮庄三郎氏（前慶南稅務課長）今回鎭海邑長に任命されたので十五日單身赴任したが追つて廿一日家族同伴移轉する筈
▲多田釜山港務醫官　十五日内地より歸任
▲竹下隆平氏（釜山府會議員）同上歸釜
▲高木善氏（大田東本願寺住職、大田幼稚園長）大邱東本願寺に榮轉二十日赴任
▲相畑米氏（道警察部勤務道警部補）十六日大山署赴任
▲田中光雄川署警察署長　二十一日午前十時發列車にて赴任の筈
▲東新任群山警察署長　二十二日頃着任の筈
▲渡邊警部補（仁川署警務外主任）平澤より十五日着任
▲井上悅二氏（坡州郡稅務主任）新任挨拶の爲め本社汶山通信部來訪
▲井上巳吉氏（新任坡州署長）同
▲赤澤新任元山署長　十七日發赴任の筈
▲古川新任平壤署長　十六日着任
▲岩尾悟吾氏　十三日發京城へ十六日歸壤
▲布留川武氏（全州新砂町布留川病院長）永らく大學病院に入院加療中の處手術經過よろしからず十四日午前五時逝去一般から惜しまれてゐる

平安北道
朝鮮婦人が篤志看護婦志願
姉妹三人新義州署に出頭
手續方を願ひ出る

新義州眞砂町張炳換（二）及び同町九ノ一車明淑（一）同東宙淑（一三）の姉妹は滿洲の野で傷づいた勇士の看護がしたいと十五日新義州署に出頭し手續きを教へてくれと申出でたので同署ではその奇特の志に感じ直に府營病院分院に電話を以て三人を紹介したが朝鮮人の篤志看護婦志願はこれが今年に於ける嚆矢であらう（新義州）

撞球大會

新義州俱樂部の十三、四兩日年末撞球競技大會を開催し同好者廿余名は猛烈な競技を展げ十四日午後八時から決勝戰に入り左記の通り入賞した（新義州）▲一等李道敬▲二等崔洞明▲三等張鎭三郎▲四等李福敬▲五等川政一

トラック顛覆

新義州眞砂町雜貨商村井兼華氏のトラック平北三一七號は十三日夜九時朴氏を乘せ運轉手金三守が操縦して朔州を發し區新の途坂岑嶺頂上に差かゝつた際機械に故障が起り約五丁ほど後ろに下つたので急回轉したところ三十五間余の斷崖に顛落し二人とも負傷した（新義州）

新義州の火事

十五日午前六時四十分新義州常盤町七丁目新義州印刷會社跡の空家から發火し印刷會社の倉庫を燒き火元は半燒で七時四十分鎭火した原因は引越して來る人がオンドルを焚きすぎたからと言はれてゐるが判明しない損害約四千圓（新義州）

勸業勸券で
三千圓當籤▷▷▷
幸運の推修部補

新義州署の修部補推※昌氏は第三回勸業債券の一等三千圓に當籤したことが十五日に至り判明したが新義州には今まで五人も大きな富り籤を引いてゐるさゝには警員の三千圓・新義州署藤田警部補の五千圓などよく當るので勸債買出しとなると殖銀支店はいつも賣出し當日に賣出數を賣りつくす有様であるまたこの次の賣出しも今回の三千圓で忽ち買切れを見るであらう（新義州）

咸鏡南道
滿蒙問題解決の絕好機會
斷乎として所信に邁進せよ
元山市民大會決議

元山在鄕軍人分會主催各新聞社支局後援の時局講演會は既報の如く十三日午後一時から元山里元山館において夜は午後七時から端宮高等小學校において開催されたがいづれも時節柄聽衆堂にあふるゝの盛況を呈し咸興騎兵聯隊附中大尉は『滿蒙問題と民族の發展』と題して朝鮮人側方面に講演し十九師團司令部附石本少佐は『滿蒙に對する認識と我軍の態度』朝鮮松村警部補は『戰地を視察して』との題下に高校で內地人側方面に熱辯をふるひ多大な感動を與へて講演を終り次いで滿場一致でこの會合を市民大會となすことに決し左の如き決議を寫し新內閣各閣僚、參謀總長、朝鮮軍司令官等に該決議文を打電した（元山）

決議

滿蒙問題の解決如何は帝國興亡の繫る所にして今は實に其解決に絕好の機會なり帝國は內外一切の事態に捉はるゝことなく斷乎として所信に邁進すべきものと認む

右決議す

昭和六年十二月十三日
元山市民大會

元山で防空演習
在鄕軍人分會主催で
明年二月頃

元山在鄕軍人分會では同會主催の下に來年二月頃元山において防空演習の計畫を樹てゝゐるが右演習は第十九第二十師團の應援もあり平壤飛行隊より數臺の飛行機參加し元山府の上空にて爆彈投下演習をなし府民總立にて防空演習をなす計畫であるが近く同分會から具體的に發表する筈（元山）

元山繁榮會總會

元山繁榮會では十四日午後四時より丸榮樓において總會を開催し昭和六年度會計報告、會員異動報告、事業報告等があつた後懇談會に移り元山を繁榮せしむるにはいかなる方法を第一とすべきやにつき有益な意見の交換あり會員よりも種々な提案あり懇談を重ねて散會した（元山）

辭令（十一日附）

道警視　石川　友吉
命保安課長　同　田中　綠
命高等警察課長（十四日附）
（新坡）道警部補　須山平次郎
依願免本官
（咸興）道警部補　桑原　東藏
（定平）同　大田巳之吉
任道警部補依願免本官（各通）

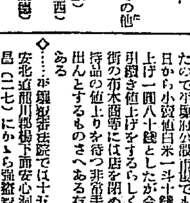
元山青訓修了式

元山青年訓練所では來る十九日午後四時より端宮高等小學校講堂で第一回修了式を擧行する筈であるが同所第四年次の修了生を出すのは今度が初めてで修了生は五名（元山）

全羅北道
全州川に獨力で架橋
全州發展に好影響を與ふ
朴基順氏の美擧

全州を二分する全州川にタッタ二つの橋梁しか無く、町の發展上にも頗る遺憾とされその中央に今一つといふ希望は邑當局も考へぬでは無かつたが何分金のかゝる事で時節柄不便ながらも今日までそのまゝになつて居たが十四日系對家朴基順氏が一人で架橋を引き受ける事になつたが、邑では早速これが工事計畫に取りかゝつた。これによる住民の利便は勿論商業發展上に頗る好影響を與へるものとして同氏今回の美擧は市民一般の賞讃の的となつて居る（全州）

田中さん
咸南に榮轉
後任は東金泉署長



群山警察署長田中縣氏は今回の官界異動に伴ひ咸鏡南道警察部高等課長に榮轉する事となつたが氏は昨年五月釜山水上署長より轉任し今日に至つたもので在勤一年七ケ月その間群山の大問題として當然すべき商工會議所問題、浚渫問題に名署長としての敏腕を揮ひ今や管内民衆の信望益々加はりつゝある際榮轉とはいへども氏の轉出については痛く一般の惜むところであるが往訪の記者に左の如く語つた

全く意外でした當地に赴任してから日も淺いので噂は耳にしてゐましたが實際驚きました。十二日は土曜でもあり日和も好いから午後は何處かに散歩でも出かけやうと思つてゐた時に突然各方面から祝電が來て初めて轉勤になつた事を知つて道廳へ問合せて行く先きも知つた譯で仕殘した仕事もあり計畫も抱負も既多ありますので今他に轉ずる事は心殘りですその上群山には最初から多大の愛着と期待を以てゐた關係上去り度ありませんが官命致し方もありません一年七ケ月の在任中公私共一方ならぬ御厚情に預つた各位に深く感謝すると共に去るに臨み何等取立て言ふ程の仕事もなし得なかつた事を痛切に感じます

咸鏡南道については深く知りませんが何れ赴任後みつちりと勉强さして頂いて職務を盡したいと考へてゐます何分紙面を通じて各位に宜敷く

後任は慶北金泉署長東忠兵衛氏が警視に昇進その跡を襲ふ事になつた＝寫眞は田中前署長（群山）

軍司令官群山視察

湖南各地巡視中の林朝鮮軍司令官は山中參謀、副官を隨へ十四日午前十一時十分全南光州より裡里經由來群驛頭には群山官民有志中學生消防組、在鄕軍人多數の出迎へを受け直ちに各所に挨拶廻の自動車に搭じ府廳に至り午餐を喫し、有志、新聞記者に接見し午後一時半より不二農場、群山精米、林業各營業を視察して後旅館に入つたが十五日は午後九時三十分發渡航にて對岸長項に渡り同所を視察官南敎道により歸任の途についた（群山）

慶尚南道

實施斷行促進を決議

幹線道路渡津橋工事その他 府會議長意見書提出

釜山府が本年度より三ヶ年の繼續事業として三百六十萬圓を投じて施設する府民救濟事業の幹線道路渡津橋及船溜整理計畫に對し府民の一部に反對運動が起り漸く激化せんとする傾向を見せて來たので別項の如く十五日午後開會された府會において芥川完一郎氏ほか二十六議員一致して左記の意見書を朝鮮總督府に通知方へ提出することに決定した（釜山）

意見書

當府施設に係る府民救濟事業たる釜山府幹線道路渡津橋及船溜整理工事實施に關し一部反對關係者間にて渡津橋及船溜整理反對の聲を聞くもそは釜山港發展の實情に即せざる意見なりと認む現下大釜山建設の大局より觀察して沿岸貿易地區の整理、幹線道路の新設及架橋による交通の改善は一日も忽にすべからざる喫緊事業なるを以て本會は此に之が實施の斷行促進を決議す右府制第十六條に依り意見提出候也

昭和　年　月　日　釜山府會議長

朝鮮總督、慶南道知事宛

釜山府會 記念品費可決

釜山府會は前府尹服部金剛氏、水道府外給水等の問題を附議するため十五日午後二時より開會

▲第十號議案 昭和六年度釜山府歳入出豫算追加更正の件を上程大島議長より提案の內容である桑原元府尹宮崎前府尹および村上前理事に贈呈すべき記念品費として桑原氏一千圓、宮崎氏一千五百圓、村上氏五百圓の內譯說明を行ふ

▲香椎彦氏 慰勞金問題に關し府尹は各方面の反對運動があつた爲めに府會の開催が甚しく遅延したと傳へられてゐるが事實かとの質問に對し府尹は絶對にその事實なしと答へて早くも慰勞金問題に關する紛糾の色を見せたこの時山川定氏より提案審議と議事の進行上懇談會開催の動議を提出し大矢、西條兩議員の贊成があり

▲小原鑑氏 懇談會開催の動議には反對である前府會において慰勞金問題は府尹一任となつてゐる關係上今日提案となつて現はれたのは府尹の越權に非ずかつ府の爲めに公私共に努力した前吏に對して慰勞金を贈呈することは儀禮上の問題であるから今更懇談會を開催して協議するが如きことは反對である

▲と眞向より原案贊成をとなへ▲西村議員またこれに和し賛否兩議員の意見に距離があつて議論を重ねた末三時秘密懇談會を開催四時三十分再開して矢島議長より原案通過確定を要望し▲松岡議員、讀會省略の動議を提出するや賛成者多く賛否を起立に問ふて採擇した結果金神朝、林鳳九、崔籍中、金壤彦四議員の反對があつたのみでさしもの難問題も漸く解決した

▲第十一號議案 釜山府水道府外給水條例區域制定の件

右について杉山理事官より內容の說明を行ひ小原、大矢兩議員の質問があつた後滿場一致原案可決

▲第十二號議案 府特別稅及牛皮乾燥場使用條例改正の件（原案通可決）

▲第十三號議案 府稅附加稅條例改正の件（同上可決）

▲第十四號議案 工事の請負勞力の供給及物件の賣買貸借に關する條例改正の件

▲杉山理事官、府民救濟事業を遂行上現在の五百圓の隨意契約限度では支障を來たす虞れがあるので二千圓限度に改正したい

▲小原議員 府尹の豫算決定事項は一千圓以內と決定されてゐるから貸借の隨意契約限度も又この範圍內で實行する事が至當ではないか

▲杉山理事官、金額の均衡が府議決事項と同一であることは理論上結構であるが實際問題として見る場合には貸借坪數の面積如何によつて或は一千圓以上となることが多い

と說明があり結局原案可決となり次いで別項の如く大島議長より渡津橋幹線道路新設その他の府民救濟事業に對する意見書を總督宛に道知事へ提出することを滿場に諮り一致可決、終りに五島、小原兩議員より北濱沿岸貿易棧橋の現狀と繼續について質問があり午後五時半閉會となつた（釜山）

釜山の第二期都市計畫

釜山府明年度豫算は既報のごとく徹底的の緊縮節約をもつて編成することに大體方針を決定したが都市計畫の根本事實として鋭意工事中の府內幹線大下水の改修工事は本年度をもつて殆ど計畫が竣功するので明年度より第三期都市計畫の完成を期するため引續いて幹線道路の舗裝工事を遂行する豫定を有し釜山府多年の懸案である道路の舗裝を實現するため準備をすゝめてゐるが府においては近く着手されるまでに進捗しつゝある

の島渡理橋及び北濱沿岸の整理にかゝる五十萬圓道路の新設工事等に關連して道路舗裝工事を實行すべき性質のものであるとの見解を有してゐるから明年度豫算に計上されるものとなれば少くとも舗裝費に五十萬圓を要する見込みであるから財源を起債にまつ必要があり財政難の折柄釜山府財の膨脹は惹い模樣であるが府會において論議のまとゝなる模樣である（釜山）

生糸と棉花 取引中止の狀態

慶南棉花及び生系取引は再度の金輸出禁止によつて四割の下落による表面上の價格は上つたが輸相場が未だ落ちつかぬため見當がつかず殆んど取引中止の狀態となつた因みに金輸出禁止前の相場は棉花二圓四七〇錢生糸五八〇圓であつた（釜山）

遊魚水利認可申請

かねて道評議員金斗贊氏ほか數名によつて設立認可を出願してゐた昇悳浜流水利組合の土地改良設計はこの程漸く完成したので十五日正午上道して認可申請の手續をした（釜山）

私設市場存置陳情

廢止問題となつた釜山佐川町遊戲の私設市場廢止問題に關し十五日正午同町總代熊谷關藏氏ほか數名の有志は大島府尹と會見して市場の存置方を陳情するところがあつた（釜山）

連絡船でスリ

十五日朝釜山へ入港した連絡船德壽丸の三等室內にて船客中に乘客の盜難が頻發し現金七十四圓のほかにオーバー、トランク等十余點に達する被害の屆出でがあつたので乘込警官が取調べたところ午前五時頃大阪府下中河內郡長吉村坂口淺五郞こと林萬株（三〇）が全部自分の所持品の如く見せかけて失敬してゐたことを發見しなほ懐中には昨年九月より本年十一月までの間に郷里金泉郡へ合計九百圓を送金した郵便爲替の受領證を持つてゐたので常習的にスリを働いてゐた疑があり入港と同時に水上署へ引渡された（釜山）

慶尚北道

公課金問題で不耕同盟

舍音と小作人が一致して ◇―地主に對抗す

慶北道內各地に小作爭議頻發の形勢があり當局もそれとなく警戒中であるが高靈郡雙林面では舍音と小作人が一致して地租その他の公課金を地主が負擔すべきであるとし地主に對抗してゐるが地主側も頑として應ぜず遂にこの要求が容れられないので小作人は饑死してもその土地は小作せないといふ不耕同盟を組織した又同郡開津面では小作料四石二斗を納めるところへ全部收穫しても一石二斗しかないから全收穫だけにまけてくれと地主に申しこんだがきゝ入れないのでこれを引取らず立毛のまゝ爭議をつゞけてゐるなど爭議は尖鋭化して來た

沖大邱署長着任

新任大邱警察署長沖德五郎氏は夫人令息同伴十五日午後五時二十九分着列車で赴任した、車中で語る

足掛四年ぶりで又第二の故郷にやつて來ました淺學非才ですが皆さんの御指導と御援助とにより警察事務のため折角努力を盡したいと思つてをります（大邱）

邱昌線の經濟調査

大邱昌寧間の鐵道敷設に對しては小池英勝氏等の發起人から本府に許可の申請をしてゐるが右經濟調査のため鐵道局監督課技手一、永田忠実の兩氏は十五日午後五時二十九分着で來邱唯屋旅館に投じたが一行は三四日滯在の上敷設豫定路線その他の實地調査をする筈である、堀氏は語る

調査後でないと判らないが、補助金を寄附してまで許可する必要はない邱昌線は補助金を目當てにしてをらないが永久に自力で經營出來るか否かその方面も充分調査する考へだ、その目鼻さへつけば許可しても敢て差支ひないと思ふ（大邱）

警察官異動

慶北警察署長級の大異動は十四日附をもつて十五日午後二時左の如く發表されたが退職者は五名警部補から警部に昇進したもの三名巡査から警部補に昇進したもの四名異動は二十四名である（大邱）

依願免本官（各通）
道警部　久野治七（衛生）
道警部補　高見定允（警務）
同　大德爵（鬱島）
同　金德根（尙州）
道警部補　小林貫（金泉）
任道警部補命醴泉警察署長　平田鐵三郎（浦項）
任道警部補命淸道警察署長　道巡査　福田松助（金泉）
任道警部補命慶州警察署勤務　同　中野新四郎（大邱）
任道警部補命漆谷署勤務　吉園幸平（大邱）
任道警部補命聞慶署勤務　酒井孫太郎（金泉）
任道警部補命大邱署勤務　道警部　片山貞三（青松）
命警察部警務課勤務　同　畑久兵衛（警務）
補永川警察署長　同　久枝範三（尙州）
補金泉警察署長　同　治田都市（永川）
補尙州警察署長　同　大石直一（盈德）
命警察部警務課勤務　道警務課　松尾共市（慶州）
命警察部警務課勤務　同　田平伊平（盈德）
同　猪園長賊（漆化）
命警察部保安課勤務　同　大竹作次郎（慶山）
同　竹下誠（聞慶）
命慶州警察署勤務　同　吉岡盛（警務）
命慶山警察署勤務　同　仲山十次郎（慶州）
命浦項警察署勤務　同　鈴木昌秋（赤松）
同　李東稷（榮州）
命盈德警察署勤務　同　江川道（醴城）
命青松警察署勤務　同　佐田猿人（保安）
命金泉警察署勤務　同　別宮直重（大邱）
命慶山警察署勤務　道巡査　孫甲祿（慶州）
任道警部補命尙州警察署勤務

ボーナス 悲喜交々臻る

大邱各官廳のボーナスは十五日それぐ渡されたが何れも內心二、三割は減少するだらうと豫想はしてゐたものゝさて明けてみると昨年と同樣の役所もあれば三割以上も減つてゐるのもある、文字通り悲喜交々臻るといつた形である、先づ道廳では高等官十三割判任官、十六割學校關係者は同率、警察關係は高等官十二割判任官、同待遇十二割八分といふ平均で昨年より二三割減である、府廳も略同樣である裁判所關係で判任官十二割雇傭人十七割で昨年より五六割も減つてゐる、遞信支局郵便局は何れも昨年と大差なく專賣局は平均廿割、郵便局は平均十七割で何れもホクくである

東海岸荒る 機船の被害多し

猛烈な暴風雨の襲來で慶北東海岸各地に漁船の顚覆その他の被害を見てゐるが十四日夜三時頃浦項の兄山江口に繫留中の發動機船出勝氏所有山一丸（一八噸）迎日組所有東江丸（七噸）柳用局氏所有大福丸（一四噸）徐致淳氏所有川口丸（一一噸）の四隻は纜を切られ岸壁に打あげられ大破した乘組員は港內であつたゝめ何れも無事であつた（大邱）

戰死者追弔會

尙州佛敎婦人會、尙政寺、報謝講主催で滿洲事變名譽の戰死者追弔會を十六日午後二時から尙政寺において執行した當日は參詣者多く盛會であつた（尙州）

江原道

隣郡めぐり……（四）

陶磁器と楊口

春川支局　石薰生

春川より楊口まで約十里の間、天を摩するやうな高い嶺を文字通りに羊腸の如くうねくと這ひ上り用心深く這ひ下る中にいつしか楊口邑にするつと滑り込むやうなものだつた

當日―九日―朝つぱらから雨催ひの曇天、午前十一時頃楊口に着くと春雨のやうな時節励れの雨が降つてゐた

× ×

楊口は古來、陶磁器の名產地だ、楊口に來て町を眺め、飛鳳山を見てサバリのやうな楊口――と直感した。なる程小さいながら纏つてゐて小ざつぱりしてそれでサバリのやうな楊口は、陶磁器の名產地たるの『天賦』を受けてゐるのだ

× ×

すぐ東鮮旅館に就いて身仕度をぬぐめ、それからおもむろに郡廳へ出掛けた。洪郡守さんは出張で不在南庶務主任が例の大黒さんのやうな面貌のクリクリした雨眼に笑みをたゝへて迎へてくれた。南さんの動的な話しぶりと應接と、そして積極的な應待ぶりは痛快な程の深い印象を與へずにおかない

『新任郡守の候補者として大評判ですよ』といつたら、例のクリクリ目をクルッとさせて謙遜するのだつた

× ×

この郡廳も古い建物ではあるが洪川や隣郡のやうな『モウロク』郡ではなく『老いたりとも壯ん』といふ風なやつだ。郡廳の正門入口の門樓に『安隱樓』と掲げてあつた。なる程郡廳內は『安隱』とでもいふべき氣分で初來の客の氣を落ちつかせる力をもつてゐる。郡舍また小さいが、小さい楊口邑と好一對、前者のサバリに對しトックリ瓶のやうな感じを與へる。再びこぼすがいよく以つて楊口は陶磁器の名產地だつた！と記憶せねばならない

× ×

自慢の陶磁器のお話―南主任の例の動的な、いやむしろあわたゞしい口調の說明をかりよう『邑を去ること三里、方山面が陶磁器の本當の生れ場所です、そこには高嶺土といふ陶磁器の立派な原料がそれこそ無盡藏にありますもの（だから陶磁器は有名なもので、時の朝廷に獻げ奉つた光榮を有してゐるんですよ。だから彼の高麗燒にも比すべき歷史と、素質と由緒があるわけです。で本郡ではこれから大いにこの製造方法をもつと科學的にし生產高を增加して本郡唯一の財源たらしめんことを企畫しつゝあるのです』

と語り終るや否や『おい給仕、直ぐ陶磁器の立派なやつをドッサリ選り取つて來い』と命じた

やがて彼は實にきれいな各種の花瓶や壺立てやサバリ等をテレッと參つちまふ程に持つて來た

『さあ！好きなやつを何んでもより取つて下さい』

としきりに勸めるのだつた。ずらつと並べた各種各樣の器を見ると物慾ふつぼつと燃え上つてたまらない

『みんなもつて行きたいなあ！』

『どうぞ！御遠慮ひません。まだく澤山ありますからその代り持つて行かれただけうまく宣傳してくれることですよ！』

そこでこれ、あれ、そいつ……と十余りよりわけた。南さん非常にてきぱきしてゐることに早速『金さん！これを荷造りして上げなさい』

と部下に命じる。金さんは非常に叮嚀にワラをボール箱に詰め込んで荷造りしてくれた。お禮として楊口陶磁器の大發展大飛躍を祈る

× ×

その翌日正午雨催ひの曇天の下を楊口から九里ばかりの華川へ向けて車を走らせた

その日に春川へ歸る積りにしたら春川行きの自動車時間が二十分殘らない時分、やつと華川に着いた二三べん通つたことのある華川、やはり彼女の横顔は不況に面やつれてゐるのがあはれさうだ

× ×

先づ郡廳へ金郡守を訪ふ、外の來客のためちよつと挨拶を濟ませただけでまごくしてゐると、はや春川行きの車が郡廳迄迎掛けて來てブーくわめいてゐるのだつた

丁度そこに署長さんと公普校長さんが見えたが初對面の挨拶もソコくに歸りを急がねばならなかつた

嬉いながら旅は旅である。旅は人生の縮圖である。自己省察の敎科であるんだと思ふと旅愁でもいふやうな何れ上るやうな愉快な氣持が頭をもたげる。得る所多くして歸宅した

× ×

この度の巡廻の際いろくとお世話下さつた各地の皆様に深く感謝の意を表する！（をはり）

郡警兩舍屋新築問題

通川邑民が陳情

郡廳移轉問題を中心として通川邑民對南底面民の精神的感情問題は郡守、警察署長の斡旋の下に圓滿に兩者握手をなし向後兩地發展の爲に一身同體となりて一路邁進することに申し合せた事は既報の通りであるがこの懸案ある當郡廳舍及警察署舍建築問題は今上において投げ出されたる當局へ上申したる『郡廳警察』新築方を當道に陳情すべきことは、その後兩地有志間において考究中であるが邑民側では去る十五日午後一時邑事務所に內地人側學校組合管理者をはじめ五名評議員十三名會合の上これが陳情方法を討議し結局四名の委員を選出實行に入ることにしたが、いよく兩地握手後の南女事業たる本件の進捗如何は精神的に兩邑民に及ぼす、影響甚大なるものあるべく憂慮されてゐる（通川）

長箭の鰮漁業殷盛

鰮の締粕山野を敦ふ

十月末以來鰮漁獵きで長箭附近は山野に至るまで一面に鰮の締粕で一パイである今年は氣候の暖い關係かまだ當分このまゝ續くだらうといつてゐるが聞くところによると最早製造制限數を越えたといはれてゐるが夜になると沖から舟で港は一杯になり長箭の町は人通りも出來ぬほど混雜してゐる（溫井里）

九分五厘は文盲となる

初等學校の收容狀態

通川郡當局の調査によると明年四月に普通學校に入學を要する兒童は男子五〇九〇名女子四、一六八名合計九、二五八名の多數に及ぶが現在本郡には公立普通學校六ヶ所私立普通學校二ヶ所合計八校で收容能力は四百八十名位で今九二五八名の學齡兒童の五分しか消化し切れん割合に當るので殘餘八千餘名は文盲の群れに入る譯で容易ならざる現狀である（通川）

故長箭普校落成式

長箭

郡敦長箭普通學校は校舍及附屬舍共百五十坪總工費六千六百圓を以て本年六月から元山大橋組において請負建設中のところ十一月末竣工したので十二日午前十一時これが落成式を同校內において擧行した（通川）

鐵原から

◇在鄉軍人及び同胞に對する慰問金は各官公署その他團體法人から金額の醵金を得たがなほ不足を補ふ方法として各官公署勤務者主催となり活動映畫を八、九日の二日間行つたその結果約八百五十圓の收入で諸費を控除して六百圓を寄附することを得たのは意外の好成績であると佐々木邑長のお大得意であつた

◇中央水利組合においては組合員の疲弊と打續く不況に對し人件費の經縮と根本的陣容立て直しの見地から職吏四人を出した事は同情すべきである唯犧牲者に對しては相當の功勞を認識してやるべきで、徒らに犧牲者の已往の過誤を糾彈するが如きことは却つて內部を紛糾すべき事ではあるまいか

地方集會

◇梱山、陳顯德氏送別宴 大田郡參事は有志十餘名は警務部警務課轉榮の梱山梁、洪城警察署の陳顯德兩警部補を十五日夜料亭に招待盛大な送別宴を張つた（大田）

◇植村署長送別會 元山記者團では十五日夜いろはにおいて今回退官した植村元山署長の送別會を催した

◇署長送迎會 今回の平南警察官の大異動に依り勇退した山下前平壤署長、久山前警務課長の送別と新任前田警務課長、市原前大同署長の歡迎會は十五日午後七時から富樂において來賓者八十餘名で盛大に催ふされた（平壤）

◇商議員忘年會 平壤商工會議所議員一同は十五日午後五時在壤新聞記者を富樂に招待し忘年懇親宴を張つた（平壤）

專賣特許 金牌受領 醫學博士推獎 世界的大發明 りん病根治法 リード
酒も乘車馬も勞働も止めず自分で治し得るヒミツ簡單安全迅速に快癒の世界醫學上未發見の新治療法也ハガキにて申込次第詳細說明書個人名義で贈呈
東京麴町區永田町一ノ卅 新 大阪土佐堀一ノ一九 富 朝鮮京城本町五ノ五二 堂
支地各部 東京松屋、玉置、大木、其他に有

齒痛と頭痛にのんできく
一散 効 一
本劑は神經の痛みを鎭め神經を強く丈夫にしなほ神經痛、ロイマチスに最も適當なる良劑なり
試驗はタダ五分間
本舗 東京 大阪 森田製藥所
發賣元 京城 神村敬天堂

利益多大 自轉車自動車併用
タイヤ修繕機 ゴム靴修繕機 絹綿製綿機械 カタログ進呈
大阪市浪速區櫻川一丁目 日曾村井商會 電話1636

信仰と修養
一、キリスト敎の講習書を準備して御貸與いたします。
一、本會へ御入會の方に無料で「新生」を御送りいたします
本文の申込は日曜日はお休み致します
京城局私書函三三 （ケール氏方）
京城新生會

◎へどうも頭が働かない……へでは早速ノーシンを◎

209
齒磨スモカ 一罐づゝ贈呈 應募者全部へ

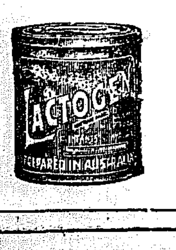
赤玉ポートワイン 愛用家百万人 優待特賣

一等 一千人	左の內一品	
	白金腕時計	一個
	三方桐二重箪笥	一棹
	銘仙夜具	一流
	洋服箪笥	一棹
	ラヂオセット	一組
二等 二千人	左の內一品	
	自轉車	一台
	總桐用箪笥	一棹
	英國製洋服地	一着分
	三面鏡化粧台	一個
	籐椅子セット	一組
三等 三千人	左の內一品	
	洋食器セット	一揃
	二枚襲純毛布	一枚
	純銀コップ台	半打
	會席膳	五客
	銘仙座蒲團	五帖
四等 四千人		
	特製化粧石鹸	一打宛
五等 一万人		
	特製コンパクト	一個宛

赤玉ポートワイン包紙のレッテルを完全に切抜いて二枚各その裏面に住所氏名を書き二枚一纏めにして開封二錢切手を貼り左記へお送りあれ抽籤當籤の方へ景品贈呈す（壹枚づゝの別送や不完全なレッテルは無效なり御注意を）

募集總數 百万口（レッテル二枚一口）
區域 內地及滿鮮（台灣を除く）
抽籤方法 一口毎に抽籤番號を付け一千口一組當籤番號共通新聞警察代理店立會嚴正抽籤
締切 昭和七年三月十五日
當籤發表 昭和七年四月十日本紙上
景品送付 當籤發表後より二ケ月以內
レッテル送り先 大阪市東區住吉町 赤玉ポートワイン本舗 サービス係

素晴らしい混合榮養の効果
母體に全く缺點のない場合は兎も角母體に故障のある場合必ずしも母乳は絶對良いものではありません、內務省は最近混合榮養の方が遙かに良い場合が多いと發表されました
私共は數年前から經驗と實績から見てラクトーゲンと母乳の混合榮養が最も良い育兒方法であるとお奬めして參りました、當時多くの人々は之を廣告だと輕視した傾向があつたのです、今內務省の發表を見るに及び私共は更に力強くラクトーゲンの混用をおすゝめせねばなりません
新聞名記入申込の方に對し說明書進呈します
母乳に代る育兒榮養品 ラクトーゲン
販賣店 藥店食料品店



乾卯食料品株式會社
本社 大阪市東區伏見町二丁目
支店 東京市日本橋區伊勢町

6―12―B

隨筆 戀愛の制御（下）

仲小路文雄

戀愛を解剖してみれば何でもないものだ。唯得がたいものを自己の獨占にせんとするの感情だ。一つの追求慾にしか過ぎないものだ。だからこそ目的物を得れば戀愛感情が薄くなつてゆくのは當然でそれは追求慾に倦怠の感情が加はつてるからのことだ。さめ易いに不思議はない。本來の戀愛ならば目的物を得て益々募つてこねばならぬ感情でなければならない。さう[illegible]つぱり價値のないものだ。

◇ ◇

戀愛は性慾を根として咲き亂れてる花だ。これは事實だ。花だからしぼみ易い。斯うみたところ性慾を追求せない戀愛はない。これも事實だ。性慾には好奇の感情が附いてゐる。しかも性慾それ自身は新奇を好む。愛人の指から手、手から時、時から身體としだいに全然未知の領域に好奇心を滿足させてゆくがこの魅のほくろの戰きで知つたときには性的感情は漸次さめてゆく。同棲二年位で殆んどさめてしまふ。心細い。危險はこの時だ。貞操は盜まれ易い。貞操を盜むことに腐心してゐる心得違ひをしてゐるものが擧世にはうようよしてゐる。危ない。せかれゝば益々つのる戀愛はあつても會へば會ふまゝに角がとれて同棲すれば安心して心がゆるむ戀愛なんかはとても堪へられない心細さだ。

◇ ◇

戀愛中心の生活は永續はしない。必らず戀ざめの苦から味をなめるだらう。だが例外として戀愛の終つた相手の魂のよさを知つてお互ひに人間愛を礎とした夫婦愛に轉換してゆく場合がある。

◇ ◇

戀愛は平均性がない。いつだつて不平均性を持つてゐる。男が熱すれば女は冷淡になり女がやいやいへば男はのほゝんとしてる。狐と狐とのばかしあひだ。

◇ ◇

戀愛の價値は愛慕だ。自分だけがひそかに愛する片戀に殘るものは堪え難い苦痛だけ。現想的な相愛の場合でも會つて別れる時の淋しい別離のつらさがある。一月會はねば千日の思ひの痛魂。會へなければ會はふとしての煩悶がある。戀愛に既野相手のある以上嫉妬の懊惱が湧く。相手の一顰一笑に心を碎き胸の思ひを口に出さうとして言ひ得ない胸の苦しみ。言ひ出して容れられなかつた振られ心の失望のみぢめさ。一度は獨占した相手の心が次第に自分を離れて他へゆきかけてゆくのに何の施す術もなく手をつかねて傍觀してゐるより外致し方のない悲哀さは斷腸の思ひがあらう。

◇ ◇

異性との交涉を持つて苦しまないで濟まされる方法は色魔になることだ。だが色魔的戀愛は眞の戀愛ではない。眞の戀愛に這入れば多くの憂愁が伴ふが戀愛しながらそれを避ける方法は如何。心の修練を積んで戀愛を剛化することだ。戀愛を枯れた落葉のやうに踏みにじることだ。戀愛に落ちたゝめに女性が死を賭す程のその至寶たる貞操をなくしてしまふやうなことにすまされる。貞操を盜まれることもない。戀愛に身を委せ戀愛を遊戲化することは大の禁物だ。よく戀愛の本質を知りその弱點を知りよく戀愛を馴致してゆけば過失なしで濟まされるであらう。

一九三一年を回顧する 畫家とその周圍（三）

多田毅三

（五月）九日——十日の兩日に亘り鐵道局友會第十五回展が催され日野、松枝、山田、北浦、物河、八島、各氏に米澤政、康の兩氏等洋畫部の常連が振ひ、春秋二回開催されるのであるが十一月開催の春季展と併せて、夫々の進境が認められた。

十五日——より三日間[illegible]義之助氏が大邱から入城、嘗ての滯城を緣故として滯歐中の作を併せて六十點を明菓樓上に陳列したこの間本紙學藝面は『第十回鮮展を前にして作家、鑑賞家、鮮展當局者、をあつめた『座談會』を催し八日——からその記事を連載した

（出席者）神尾學務課長、和久鮮展係、淺川伯敎、加藤松林、松田正雄、日吉守、村上美里、三木弘、尹喜淳、佐藤貞一、工藤武城、中村楔士、岩淵劉次郞各氏本社側李承萬氏と私

これ等出席者の熱烈ある言葉が速記されたことは實に愉快なことであつた。先づ村上美里氏の鮮展の評價論を皮切りとして、工藤武城氏の第三部存續論には村上、佐藤、松田、三木、加藤の諸氏の反對があり、日吉、岩淵諸氏の併置說となり、ローカルカラーの論爭では三木弘氏の表現の媒材を朝鮮にとるだけでローカルカラーが出ると思つてゐるやうな旅行者である先輩等の言頌を否定し、一般の作家の贊成があつた。鮮展の審査員の問題では淺川伯敎氏が『年々變更しないで、むしろ中央においても朝鮮の味方となつてくれる位の人を得て、むしろ鑑賞眼のお抱へ位にまで進めるがよいといふ說に、加藤松林氏の贊成があり、村上氏の居住制限撤廢說に佐藤氏も贊成し、工藤、日吉兩氏の反對說もあつた。次いで出品作者の優待說として工藤氏『鑑査に關與せしめること』を主張し村上氏特選の褒賞が金手形的なもので人を遇する何物をも與へてゐないと主張し、三木氏の嚴選の要求があり、村上氏の賞金制の主張、一回の賞勵的賞上の不賴論などに花を咲かせたのであつた。

この座談會における各立場を代表する作家或は鑑賞する者の聲、鮮展の主催者側の意向が明示されたのであつた。後日鮮展の制度改革を要望する積極的會合が兩家仲間において行はれたのもこの時に三木、村上、淺川、松田、佐藤各氏等の成說に準據して殆んど同じものであつたのである。座談會上の提議をして直ちに十回鮮展から實行されたものは、招待日における作者の招待にのみとゞまつたのであるが、熱心な神尾學務課長の盡道はこの記事によつて一般にも宣傳されたものと思ふ。

十六、十七——の兩日に亘つて鮮展各審査員が入城し川崎小虎氏は特に『朝鮮には朝鮮のよい題材がある』ことを强調した。

十九日——東洋畫の入選が發表され、二十日には西洋畫と彫刻四君子の發表があつた。

二十三日——には各部特選が發表されて各部共に新人が多かつた。

その日・その日

土屋文明

朝月かげあつき朝を屋根にいで心は和ぬ植ゑし山茶

（第一部）李象範、李英一、加藤松林、堅山坦、田中武、松田正雄、鄭燦英

（第二部）尹相烈、富田文子、李仁星、羅惠錫、山田新一、松崎貞英、福田渓、鄭玄雄、金重鉉

（第三部）高城末治、孫在馨、宇野宗一、深見貢市、金瑱珏、李冊卿、黄用河、金禹範

二十九日——遠田運雄氏がフランスより歸城した。

（六月）

三日——明治製菓の樓上において眞なる作家十余名が參集して鮮展の現狀維持があきたらぬものとして改革が提唱されその案を作成すべく四日も續いて協會が行はれた

六日——南畫協會展が明菓樓上に開催された。この年は南畫方面の活動が盛んで朝鮮南畫院も實に多數な作品を晩秋南畫展に展觀した。

九日——東京の山用隆造氏の個展が來青閣で催され、中央の人らしい穩微な汚拔けのした作品が並べられた。

十三日——より三日間山本鼎氏の美術講習會が京城師範學校で催され多數學校關係者の出席があり盛況であつた。同時に氏の農民美術に關する講習會が來青閣において行はれた。美育に對する問題など氏の直截の言葉によつて半島の斯界に益する處あつたと信じられた。

十八日——から鮮展の跡で東京で催された朝鮮古美術展が催され斯中の人物畫は一脚に見るべきものが多かつた。

文壇噂ばなし

樣々のゴシップに傳へられる所によると、新居格氏は如何にも呑氣でズボラで間が拔けてゐる樣に思はれるが、どうして仲々デリケートな神經と商賣上手の惡顏との持ち主である。

◇

先頃も新宿中村屋の二階である雜誌の編輯記者をつかまへて懷中した原稿を覗り撫く準備としてお茶をすゝりながら頻りとその雜誌を賴讃し、他の雜誌を例の洒落で皮肉つてゐた。就中新潮社は間もなく潰れるだらうと豫告した。

◇

その時近くのテーブルに美しい女性をつれた顔中髯だらけの紳士を見つけて話頭を轉じ『時代は變つたね、あんな態みたいな男が女をつれて歩くんだから……』とやると、同時に髯むじやの紳士ふとこちらを振り向いた。誰あらう今豫告したばかりの新潮社の編輯長佐々木俊郎の健在な顔！

◇

流石の新居氏も愕つたかと思ふとさにあらず、つかつかと立つて佐々木氏の肩に手をかけ『ロシアの文壇みたいな話を住やしちまつたんで、誰だか解らなかつたよ。時にどうだね、こゝに十枚ばかりの原稿があるんだが買ふかね、止すかね、安くしとくよ』と内ポケットの原稿を出したり入れたり……。

短篇 葉子と「その母」（二）

池松高麗生

それは方言まるだしの、きんざいで、グッとお尻を後に突つ張つて生眞面目な顔つきでうなりながら獨りで悦に入つて御座るのだ。だがジメジメした雨の晩になると郷里が戀しくでもなるのだらう。私をとつ捕へて茶つみ話しをはじめる。すると、どす黒い痣や、紫色にもたれた傷だらけの腿から膝頭をポリポリかきながら、冷えた番茶を自棄に啜つて夜のふけるまでもそれを止めないのだ。そして自慢話の終りに何時も斯うつけ加へる。

『はゝ冠りした茶つみの姉御の仇な姿もえゝもんですよおッ』

その顏、あたしもこれで若い時にはねえエゝといひたげなのが、私にはおかしくて仕方がないのだ。

然し私にそんな余裕など與へる隙もなく、今店は頭の古い御亭主の思惑を顧けて行く。しかも私はそんな恐怖に對して何故か一々合槌を搏つことをしなかつた。理性のない人間と理性の强い人間が話し合ふ時には、何時も理性の强い人間の心持は暗くなつてゐるものなのだ。

そこには齒の透くやうな四十女の獨りよがりの外には、何等の誠實とか子を持つ母親としての、ガッシリとした心組みは微塵も覗ふことが出來ないのだ。

そして、生々としてフクヨカな生長を遂げつゝある葉子の肉體が發散する異性想の魅力を前にして、オバサンは再び自分の傾熱しきつた肉體の中にその青春を燃やして倚くことを知らなかつたのである。オバサンの、頭の古い御亭主が、彼女の、新しい趣味に共鳴して朝つぱらから彼女の御氣嫌のためにドラ聲を張り上げて流行の戀歌でも怒鳴つて、ゴロゴロと女房にイチャついてゐた日にやあ、あゝが廢物になつてからしお隣狗ててが一個所にしがみつけばよいといふのだらう。

野良を厭ふ村の人々は當てもなく都へと飛び出して行く。農産物の生産力は年毎に搾りへらされ、しかもわずかに生産を續けられたそれ等の價値、農村の人々の汗と血は羽毛よりも輕く評價される事に作つて、下へ下へと墮ち込んで行くのみか、生活はあつてもなくなる現實の前に、みじめな各自を見出るのだ。

村には斯うして人手がなくなる。傳統の誇りは到來物のチャールストンに變へられて行く。資本主義家の頑迷政策は、世界をためつくすそれ自身の政策とデマゴギーの懸聲下にあつて吾と吾が首を絞めつゝあるのだ。然し斯んなことはオバサン個人の生活に直接の關係、否間接にさへも彼女の頭の中に關係を持つことは出來ないのみか、それを望むことすらが不可能なるである。

オバサン獨りを責めてその不氣嫌を買ふよりも吾々は唯冷靜な批判の眼を自己の中に備へてゐればそれでよいのだ、と私は考へることによつて、オバサンの御相手を斷ける事を欲しなかつたのである。

だが然し、都會は人生と同じく彼女達が考へてゐるほど美しくもなければ新鮮でもない。其の都會は、享樂のための巢でもなければ魅力でもない。それは地球をゆり動かす人類の力そのもの、眞劍そのものでなければならない。

ぽつと出の田舍年増の眼に映る都會は、化粧した惡女の歪んだ笑顔でしかない。

葉子の出現で下宿は何時もデパートの樣に明るかつた。殊に[illegible]として快談を停止する事なくリノリウム張りの廊下にバタバタとスリッパの音を轟へしながら、[illegible]として朝の挨拶に滑り込んで來る彼女の周圍に迷路の樣に光明と期待のグルッペを作つたのが園さん一派の留學生達だつた。

[illegible]の私は何時間にも彼等と葉子の朗らかなドヨメキを聞いて時を知つた。

ドタドタと男女の錯綜した足音につれてキャッキャッと甲高い黄聲がダラシなく[illegible]男達の哄笑[illegible]が私の[illegible]を不快に感じさせる。するとその隣の部屋々々から——チェッ——と鋭い舌打ちが私の[illegible]に[illegible]る。

その騷ぎが四五日の間に私の頭上からスーッと消え去つた。葉子を中心とした有頂點の喜びとそれとは反對な同宿人への氣兼ねが彼等に自由な雰圍氣を要求させた。彼等は葉子を擁つて郊外Aに文化生活を營みはじめたのであつた。

オバサンが私に斯う告げて呉れたあまりに無理にと賴まれるものだから御飲事の手傳ひを引受けてあちらへ參りましたしたい

然しその言葉が私に與へたものは少くともそこにもつと重大な『罪』があつた筈だといふ事であつた。

愛兒

中河幹子

眠りつゝ笑まふかなしと見てゐるに
みどり兒の口泣きそめにけり

母をみると笑みあふれゐしみどり兒の
この頃になり泣き出すなり

をさなくて死にし子故に思ふもの
母ひとりならむといとゞいとしき

幼らが兄妹の數をかぞふると
かなしきかもよ亡き子も加へて

權巻野話 王位を續りて（15）

逐はれた王女が仇敵に嫁ぐまで

金井鎭

戀に悩む公主の心中

俗離山の奧深くにある公主の假寓舍は全く朗かであつた。里ではいま公主の急死と端宗の變死とが傳へられて、寄るとさわるとその噂が花をさかしてゐた。しかし、幸か不幸か人世より取除かれたやうに毎日谷水の流れと樵夫の斧つるさびしき晩秋の音を耳にしながらその日を送る小屋の盛りには春を驚がすその大事變も今まで姿を見せなかつた。この突發した二つの事變を取りまいて巷間では種々雑多な流言蜚語が尾に鰭をつけてそれからそれへと廣がつた。或るものは世祖王を呪つていよいよ假の暴慾によつて築き上げられた王位は搖ぎだしたといふた、又或ものは端宗の變事と公主の急死とを結びつけてその間に大きな疑惑が潜在した如くいふた、そしてこの事變を中心に朝野を擧げて揣測が盛に流行つた。併し、公主の急死と世間に公けにされない端宗の變死についてはその眞相を知るものはなかつた。世に一種の伏魔殿といはれる世祖王宮から發した魔手であるこの解き難き謎を誰か推測し得やう。世祖王自身すら公主の死は一つの疑問としてゐるではないか、正しく王女の公主は死んだと一図に信じたその死人がいまなほ目を光くして俗離山の谷深く猶も仇に狙はれて生存してゐるではないか。この謎に謎を辿る眞相を公主自身でさへ無關心にゐるのだ。たゞこの大祕の鍵を握つてゐるのは承政その人一人のみであつた。

公主と乳母は小屋の壯年が引留めるがまゝに毎日もくく小屋で暮した。はじめは壯年が分に過ぎるほどの親切を盡してくれるので却つてそれが不安でならなかつたが、その不安も日にく薄らいできて今は全く主客の氣持をさへ忘れて温かい家庭のやうな雰圍氣に浸るやうになつた。何時しか乳母は炊事をはじめ普通の家庭の如く女のなすべき家事は一切乳母がそれを引受けて壯年は屋外の仕事に精をだして冬籠の薪木や、秋の取入等セツセツと働いてゐた。この山小屋を若し人がのぞいて見たら乳母は恰も母親のやうに、壯年は主や公主は新妻のやうに見えたであらう。壯年が最初公主一行を救ふて來たのは直感的に感じたその氣持——世祖纂王のために滅亡された哀れな片割と直覺したその衝動に動かされたのであるが、今はそうした大義的同情よりも、公主の若い體から放射する甘い香りが段々壯年の頭を惱ますやうになつた。これと同時に公主も何んだか凛々しい男性から押寄せてくる力强さを感じはじめた、この二人ははじめはただ若い異性同志が搬くべく敬意と主と客との禮儀のみに片寄つてゐたが朝、晩顔をみる時が重なるに連れてこの二人の間にはその嚴格さが次第々々に消え去つて今は何んとなく戀しくなる內にも何かが引つけるやうに親みを感じてきた、そうして乳母が臺所で炊事をやつてゐる間は公主と壯年は傑けた部屋の中に引込んで何かを囁く時が多かつた。二人のかうした囁きは乳母がきいて差支ないことよりも耶つて耳に入れたくない語が多かつた。二人は何んだか胸に探たい感じを抱いたからして乳母の目を避けて暇々內に互に自分の素性を或る程度まで語り合ふやうになつた。併し公主は自分が世祖王の娘であることだけは堅く口を閉じて語さなかつたたゞ咸陽の某大家から仔細あつて逐はれたものであることを明かした。壯年も自分のかうなつた裏面には人にいはれない事情はあるが元は或兩班の子息で姓は金であると話した。乳母は二人の心が段々近寄る樣子を感じた。一緒に住んでよくみれば壯年の人品といひ容貌といひ、凛々しいその氣風といひ男子として誰にも勝る好青年である內に心を打込んでしまつた。併し、中年をな越下つた彼女には勿論戀心からではなかつた、たゞ批判的心持からその壯年が末頼しい一個の青年として好意を感じるのみであつた、そして公主とその壯年とがまかり間違つて深い戀中に落入つたにしても自分は何等の矛盾を感じないまでに壯年を信じるやうになつた、宮中をでる時世君尹批からは公主の一身については末永くそちにまかすといはれたこともありたとへ公主がいま宮中にゐて駙馬（婿君）を選ぶにしてもこの壯年のやうな人物を果して探し得らるゝかゞ問題であつた公主の婿君としては時めく權門のいかがはしい軟弱の若殿が結局選ばれるに違ひないと思つた、そういふ壁にはまつた結婚をするより却てがそろふたそしてまた男らしく見えるこの金青年と一緒にさせたら寧ろ公主のはかない行末がどんなに力づよくなるかしれぬと乳母は二人の近寄りつゝある樣子を心ひそかに喜んでゐた。

谷間に散る落葉も何時か積つ白雪におはれて草も木も永い冬眠に鎖されたやうな靜寂に埋れた壯年の小屋も公主と乳母と壯年とを深くその中に閉じこめてしまつた壯年は雪のために炭燒小屋に泊りにも行かれなくなつて小い圍爐の中で公主をはじめ二人の女と一人の壯年が爐おきを共にすることになつた。時には公主のやわらかい暖が頑强な壯年の腕にすりあふこともあつた、そしてこの若い異性の體內に燃え上る焰をなやましく思つた壯年は公主の頰からにほつてくる女が持つ獨得なその香りに刺戟されていひ難い或る興奮を感じるのだつた。そして乳母の鼾聲を氣にしながら輾々として眠つかれぬ夜が多かつた（續く）

▼……**文字は躍る**（平野嶺一著）原稿製作者、殊に新聞原稿を書く人のためにかゝれたもので新聞、文藝、固有名詞、校正の四項に分つて原稿を作る場合の注意を多くの實例を擧げて興味深く說いてある。特に新聞人の一讀をすゝめる（定價七十錢）大阪每日新聞社發行

▼……滿洲はどうなるか（小川平吉氏秘話）わが國に於ける支那問題研究の先覺者であり、第一革命以前から支那に起つた事件については殆んどすべて直接間接に交涉を持つてゐる程支那とは緊密の關係にある、小川射山の談話を輯めたもので、時局に對する眞髓を見きはめる上に大に參考とすべき好讀物である（定價十錢）東京市麴町區有樂町二ノ四日本閣內、與國青年聯盟出版部發行。

▼……生命線（吉地昌一著）共存共榮を謳歌する東洋主義詩人の時局詩集である（定價二十錢）東京市麴町區富士見町一ノ二〇、日本新論協會發行

歡呼！熱狂！到る處大評判！

大盛況！飛ぶ樣な賣行！お早く御覽下さい

面白い！ 講談倶樂部新年號

▲右手に百萬兩、左手に艶麗小町娘……

この野望を抱いて江戸で名代の紅屋を覗ふ黃金魔、色情鬼の群……[illegible]

▲劍俠相馬大作、決死の南部領乘込

一代の快俠、不敵の劍雄、義によつて憤然蹶起！[illegible]

▲華族のお姬樣が映畫界のスターに……

門地正しい東坊城子爵家の令孃と生れた入江たか子……彼女は何うして映畫女優にならなければならなかつたか？ そして映畫界の女王と謳はれる迄……悲哀交々のローマンスを見よ。

▲舌端火花を散らす人氣力士大座談會

寄撲所を前に大の里、玉錦、能代潟、天龍、武藏山をはじめ一流力士一堂にトテモ面白い座談會。

▲豪膽不敵！天晴れちびの大三郎！

旭の昇る大親分國定忠次の[illegible]へ單身乘込んだ[illegible]の快男兒大三郎、サテこの成行はどうなる？

▲雨か風か？美しき兄妹に呪ひの運命……

美しき令孃……前途有爲の好青年……妖艶な美人の誘惑……見よ中村武羅夫先生傑作『心の太陽』

▲強惡黑駒勝藏相手に次郎長起つっ！

殺人を犯し人妻を奪ふ俠客道の恥さらし、勝藏の無道を怒る街道一の大親分の大活躍！

▲富豪の美夫人に魔の刺青

怪自動車の中で暗の犯罪！ [illegible]の愛人とホテルで別れて乘つたタクシーは怖ろしい怪漢M…『白狼無宿』の卷！ 兇惡無殘な怪盗と名探偵の力くらべ腕くらべ！

▲父の自殺！殘されし令孃の危機！

只一人殘された由美子[illegible]くばかりの美貌に迫る怖ろしい危機！ 見よ菊池寬先生傑作『妖麗』

福運は誰に？十萬圓大懸賞！

蓄音器、オルガン、金時計、寫眞機其他賞品十萬點！ 詳細本誌、早く御應募下さい！

◉復讐の鬼と化した美人 貞操を奪はれた女の一念！見よ紅緑先生の『鐵の花園』

◉義賊鼠小僧捕物戰 大佛次郎先生が熱筆を揮はれた新しい『鼠小僧次郎吉』

◉愛の復活 太平洋上の戀人 太平洋横斷を企てた女性に絡はる愛のローマンス

◉美しき妖魔、都會獸 色慾と知りつゝ媚び寄る女怪……三上於菟吉先生傑作

◉痛快！旅の風來坊 [illegible]も見上げた男振！長谷川伸先生大力作

◉戀哀し青春の渦巻 死を求めて死に行く可憐の娘、戀を得て甦える純情の女

◉現代美男美女列傳 名家名流で美人好男子と評判高い方々の美しい大寫眞

◉川柳いろは歌留多 [illegible]……全部二色刷の美しい歌がるた

この外、講談倶樂部新年號にはトテモ面白い名篇傑作山の如し！早く御覽

吉川英治先生傑作『本町紅屋お紺』

何とも怖ろしい兇變『白狼無宿』の一場面 美しい頰に『M』と刺青された貴夫人……

人氣集る！驚異の大奮發!!

美本附錄 芝居と映画寫眞大觀

全卷グラビヤ美麗印刷！四六判二百四十頁の美本！ 芝居と映畫の事は何でも判る！ 新時代人必携の常識寶典！

◇舞台俳優の素顔と當り役畫報 ◇寶塚少女歌劇・東西レヴユウの花形 ◇明治名優の俤（素顔と當り役） ◇映畫俳優の素顔と當り役畫報 ◇可愛い子役畫報、俳優の一日 ◇系統的に見た俳優一覽と芝居の歷史 ◇芝居物識り辭典 ◇海外十大人氣スター ◇名監督列傳・新進賣出しスター ◇プロマイド賣高番附 ◇映畫の出來る迄、スターになるまで ◇映畫物識り辭典

更に（附錄第二）全國代表美人大畫報・（附錄第三）現代文藝家名鑑つき！

◉大特價八十錢（送料七錢） 大評判です、賣切れぬ中、早くお求め下さい 東京・本郷 大日本雄辯會講談社（振替東京三九三〇） 全國書店にあり

諸名家續々激賞讃嘆!!

東京市長 永田秀次郎先生 文字通り文壇總動員の壯觀、實に明るくして感激的で面白い。

海軍大將 黑井悌次郎閣下 一流作家の傑作なる小説續出し傑作に富むこと斯界の驚異である

小說家 加藤武雄先生 [illegible]

男爵 大倉喜七郎閣下 講談倶樂部は益々進步した新しい雜誌、私は數年の愛讀者だ。

女優 栗島すみ子様 附錄『芝居と映畫寫眞大觀』には[illegible]大衆に歡める名雜誌の素晴しい御努力と存じます。

眞白き病衣に—姿變れる我勇士
昂々溪、腰高臺子の激戰で負傷した將兵還る

◇殘念そうに◇ 京城に歸つて來た傷病兵 (上)自動車で衛戍病院に向ふ (中)輕傷者 (下)向つて右、小屋迫工兵少尉、左竹下步兵少尉

昂々溪、腰高台子の激戰で名譽の負傷を負ふた六十三名の傷病兵は新驛治二等軍醫正以下に護られ十六日午後八時五十分、出征以來三ヶ月振りで京城に歸つて來た。この日プラットホームは一般入場者を入れず、林軍司令官、宇垣總督、……長はじめ多數の軍部關係者をはじめ、宇垣總督夫人、今井田總督夫人その他各種婦人團體の出迎人で溢るゝばかり、驛前廣場はこの夜寒さをものともせず熱心なる愛國者の山を築いて待ち受ける、かくて重傷者は擔架で、輕傷者は杖をひきながら出迎への人々に擁せられて驛前に整列した廿餘臺の自動車に分乘する。嵐の如き萬歳の聲だ。小旗の大波がゆらぐ。心ゆくまで勇士達の勞を犒つた、出迎への人々は衛戍病院に向つて靜かに滑り行く自動車の影を感慨深げに見送つてゐた。昂々溪にて榴彈炸裂創を負ひつゝも勇敢に戰へる小屋迫工兵少尉及び腰高臺子で右腕に貫通銃創を被つた竹下步兵少尉の兩勇士を金村まで出迎へる—兩勇士は淡然と左の如く語つた

昂々溪で負傷 小屋迫少尉談

十一月十八日午前十時頃馬占山軍を最後の陣地に陷れるため昂々溪の陣地攻擊戰を開始し、五六百米の距離から喊聲をあげて突進した時に附近に落下した榴彈の炸裂のため頭の頂き左肺と右肺に二個破片が飛込み身體の自由を失ひました。頭に來た破片の如きは鐵兜まで破る猛烈なもので、右肺の破片はこれから除去します。此の通り身體の自由は失つても ピン〳〵してゐるのですから全快後再び戰線に立たせて頂きます、出征將士は酷寒の地で國民の熱誠なる後援に勇んで戰つて居ります

流彈を左腕に 竹下少尉談

腰高台子の戰は十一月廿四日の未明で殘虐なる學良の王以哲軍との一戰でした。我が軍は敵彈の雨下する中を物ともせず一舉に擊滅せんとして突貫した際、流彈のため右腕に貫通銃創を負ひました。勿論輕快になつたら即刻戰地に引返します と當時を追懷しつゝ元氣よく語つた。なほ竹下少尉は山口縣大島郡平郡村、小屋迫少尉は熊本縣阿蘇郡柏村出身である

大阪青年聯合慰問通過

大阪青年聯合團、同婦人聯合團聯合處女會三團體聯合の在滿將士慰問使團二十四名は大阪市主事大塚長次郎氏に引率され十六日午後二時二十分京城驛通過滿洲に向つた、一行は約二週間の豫定で奉天から長春、遼陽、鐵嶺その他各地を慰問、大連より歸路に就く豫定である

高田聯隊から本社に謝電

過日京城通過北行した第二師團補充兵高田聯隊は無事營口に着任し今十六日左の如く鄭重なる謝電があつた
補充員に對し熱烈なる御見送りを謝す、一同士氣旺盛着任す、貴紙を通じ各位に宜敷く御傳へを乞ふ、步兵三十聯隊長

我軍、別働隊と壯烈なる拂曉戰
銀翼ひらめく空上と陸上からの總攻擊

【錦州十六日發電】馬家溝による兵匪はその後漸々その數を增し昨夜々陰に乘じて我軍に對し殆んど射擊を開始、頑強な抵抗を續け容易に退却せず、我が神田中隊は四平街、饒陽、閉原の各部隊より物數援到着を待つて直ちに

總攻擊 に移らんとしたが時すでに廢のめのやうな暗黑の夜の幄が四邊をこめ深々として夜は更け渡り曠野全くきかず、攻擊に入れば却つて同志討ちの恐れあるので各隊とも切齒扼腕しつゝも隱忍して雪中に野營す、荒野の雪を吹きまくる朔風骨身に徹し襲ひ來る寒さは……を極め寡黑に陷する。暗を透して遙に敵の陣ら出す炊爨物凄く輝いて來る。我が各部隊の斥候は闇に乘じ雪を冒つて偵察のため

敵陣近 く潜入して行く こうして夜は更けたが十五日の夜は明けた 時のま、今曉斥候の報告によると敵は部落の寺に本部を設き附近一帶に陣地を構築し侮り難い形勢にあるとのことで、○○大隊長はこの旨を奉天飛行場に急報、爆擊の應援を乞ひその到着を待つて聯合の總攻擊の作戰に出で十六日未明各隊とも

交戰半時間之れを擊破

【新民府十六日發電】今曉四時わが新民府に東北一里に現はれた匪賊討伐に向つたが、敵は未だ明けやらぬ薄闇みを利用してわが軍に向け猛射を浴びせたのでわが軍もこれに應戰、殺到の中に肉薄なる拂曉戰を演じ交戰半時間の後これを擊破した（鐵不良延着）

軍馬犬鳩を慰問
退役久保田騎兵中佐 昨夜滿洲へ急いだ

▼……出征將士に對しては國民擧つての聲援と山を築く慰問品はあるが、軍馬、軍用犬、軍用鳩など言はぬ兵士の慰問は仲々行屆かない

▼これに憤慨して過般龍山部隊を退いた騎兵中佐久保田鐵太郎氏は十五日午後七時廿分京城驛發列車で京城錦鍛會學生乘馬聯盟、動物愛護會等の後援の下に滿洲の皇軍駐屯地に向つた

▲……久保田中佐は語る
チチハルの戰鬪で眞つ先きに戰歿したのは二匹の軍用犬であつた今度の戰爭で馬も犬も鳩も人間と同樣によく働きそして數多く命を失つてゐる。馬の如きは文字通り馬革裹屍と彈丸の雨下する惡路に屹立してゐる團旗だつた福田騎兵部長の如きは物言はぬ兵士の心情を不憫に捲へりと云つて來たので、前記各團の賛同や林警務局長、田中保安課長の如き動物に理解ある人々の勸めで退職の身として國家に盡す唯一の御奉公と思つて渡滿の途に就いたのだ

捨身となつた窮鼠張學良
三方面同時に侵入

【奉天十六日發電】饒陽、鄭家屯、錦口の三方面とも日を同じうして張學良軍が侵入し來つたことは時節柄大いに注目すべき現象で、窮鼠的になつた學良が假に棄て身の決心をなした結果にあらずやと見られ軍當局では非常に緊張を示してゐる

我空軍 ○○機は勇姿を現はすと見るや敵を目掛けて猛然たる爆音と共に勇猛突進を開始した。遙に上空に銀翼旭光に映えつつ爆擊を開始し爆破のひびき壯烈なり物凄く目下我空戰中である（午前十一時五十五分發鐵不良延着）

東北山東の對峙 互に戒嚴令を布く

【天津十六日發電】錦州方面東北軍の關內撤退開始に鑑み、天津地方を重大視する山東の韓復榘は、德州に第廿九師第八十五旅を派し連絡にある東北軍第八旅の第六〇二團と對峙の姿勢となり、若し東北軍敗退せば兵を南進せしめ武裝を解除し兵器を鹵獲する計畫あり それが爲め德州を境として兩軍は互に戒嚴令を布き列車通行に嚴重警戒を行つてゐる

突如三百名の馬賊 吉敦間に現はる
電線を破壞掠奪を始む 支那兵討伐に急行す

【間島特電】十六日午後二時十分頃吉林敦化間の警備電信と鐵道電話線が俄かに不通となつたが、その後敦化よりの電話連絡によれば同時刻頃吉敦線交河と老爺嶺の兩驛間に凡そ三百と目せられる馬賊と南滿沿線に於ける敗殘兵を合した兵匪馬賊の混合せる大部隊が現はれ、鐵道を破壞した上附近一帶に掠奪中と傳へられたので、敦化駐屯の支那兵約二百名時を移さず討伐に急行した

濱口元首相狙擊事件公判

【東京電報】濱口元首相狙擊事件公判は十六日午前十一時開廷東大の鹽田、京大の清野の兩博士出廷、と被害狀態との因果關係につき鑑定を求められ兩博士は鑑定材料の提供をもとめ種々打合せをなし十首相の死因たる下腹部の盲貫銃創一時廿分閉廷次回は三月上旬開廷

本町署突如として麻雀賭博を檢擧
紳士風の朝鮮人十三名を一網打盡に逮捕す

麻雀熱の隆盛につれて府內各所に倶樂部が續出を見、その數すでに百余ヶ所に達してゐるが、殆ど當局の目をかすめてこの麻雀に多額なる金錢を賭け、純然たる賭博行爲をなすものあり、今日まで當局は全然密かに探査を進めてゐたが、あまりに顧々として各倶樂部に遂行されてゐるので、こゝに本町署は斷然麻雀界に倶樂部賭博を翔する弊不法賭博行爲をあへてなす倶樂部に手つけることになり十六日午後十時突如茶屋町の某倶樂部（特に名を秘す）を襲擊し十三名の常習者とおぼしき朝鮮人を檢擧した

本町署では十六日午後十時半星崎搜査主任、川部長が總指揮となり非番巡査十余名の非常召集を行ひ何れも變裝して茶屋町にある某朝鮮大麻雀倶樂部を突如不意打に襲擊し、折柄麻雀賭博を開帳中の紳士風の朝鮮人十三名を逮捕、現場にあつた百圓紙幣六枚その他現金千數百圓及び麻雀計數表類に麻雀二組を證據品として押收本署に引揚げた。しかして夜を徹して嚴重なる取調べを行つて居るが、事件の內容は同倶樂部主金某が主に五十餘名で會員組織となし麻雀賭博を常習的に敢行し一雀百圓をかけて

一雀百圓 揚り高千數百圓
その醜事實摘發さる

あがり高は千數百圓に達してゐるもので 同會員はいはゆる府內の朝鮮人階級連を網羅し、中には某局の官吏もまじつてゐるが、本町署では彼等十三名の自白をまつてこの醜事實を徹底的に摘發し、これを機會に麻雀倶樂部內にわだかまる弊風を一掃せんとしてゐる

◇スキー狂時代◇
大小天狗列傳

三防峽の雪は招く— 積雪すでに五寸、まさにスキーシーズンの展開である、はやくもその雪のたよりに若いスキーヤー連は彼の壯麗なる白雪を戀つて鮮やかな三條の線を腦裏にひくシュプール、またはジャンプ、レースの壯大なる快味に心を躍らせてゐる、今や試練時代の三年を送つて第四年目の進步の境に一步を踏み込まんとして首にウインタースポーツの王座を占めんとするのである、この時京城を中心とする大小天狗のスキーヤーに女流を加へて直面したシーズンに天狗列傳を御紹介しよう

いまや四年生に進級せんとする朝鮮のスキーヤーがスキー場に描く跡を省みるのも面白い▲私のいゝところで本府衛生課の技師の岡崎さん、李千鍾の富島通譯官、渡邊鐵道病院長、武者京電庶務など スキーヤーの顔ふれである▲その中でも富島さんや岡崎さんはもつとも鮮やかな成績で優等生として自他ともに許すところ、それにしても三年のクラスにありながら渡邊鐵道病院長と本社の秋田さんは技術だけは依然發東なく及第四年への進級は危いしとある▲それに鐵道局の戶田理事は相當古いスキーヤーでありながら極めて甘ばしからぬ成績で依然豫備科の域を脫しないのも哀れだが秋田さんは假病のいゝこと隨一だとの評判者▲鐵道畑では澤崎、佐藤、福井、中村さんなどお歷々がゐる評略、佐藤の兩氏はテンデ問題にならず、大村局長は昨今第一回の大會に初見參したが技術はまだ駄目にしても補助神經だけは發達してゐるといふのでやゝ見込みがあるとか▲小玉（朝鮮無盡）さんと鐵道の福田さんはいつもながら夫婦づれで『オシドリ』スキーヤーとしての命名があり▲女流スキーヤーでは遞信事務所の渡邊發榮主任夫人と福田夫人それに『火の島の女』などがレッキとしたやり手で、女學生に渡邊、早野兩博士のお嬢さん戶田理事、富島通譯官お嬢さんなどがありいづれも鮮やかなところをみせて人氣を湧き立たせてゐるのも華やかだ▲さても今年のシーズンはどんなやら…

奉加帳を持廻り派遣軍に慰問金
婆族福助さんの嬉しい心根

◇……十六日府內本町三丁目富久屋の福助こと小原久滿さんは『このお金を滿洲派遣同胞の慰問金へ加へて下さい』と金百五十六圓五十錢也を本府社會事業協會へ持參に及んだ。

◇……話を聞くと福助姐さんは滿洲の派遣同胞にいたく同情し宴席の席上奉加帳を廻し『先づ閣下から……』と奉加帳の筆始めをして貰ひ集めその金は宴會毎に泪々の熱辯をふるつて同胞の窮狀を客に訴へ、かうしてあつまつたお金をそつくり社會事業協會へもちこんだのであると

◇……福助さんは語る
『お駄賃まで出して他人様に届けて貰つたのでは折角出金してくれたお客様方に申し譯がありませんから自分で持つて來ました』

その心根がられしいではないか

今日から特別上映
千惠藏の『花火』その他二篇の特作品 けふから喜樂館で

我社後援、喜樂館における日活時代劇部特作『笑へる鐵平』同『花火』及び現代劇『銀路の人生』は今十七日を初日として華々しく今年掉尾の映畫界に見ゆることになつた。三篇とも日活が誇りに足るもので中でも『花火』は時代劇界中のナンバーワンとして人氣のある片岡千惠藏が今年を飾るものとして稻垣の監督になるもの、伏見直江、岡田静子、高木永二等の共演を得て製作された一篇、そのスターバリューのある點、興味深き點は必ずや觀者の胸をうつものがあらう

巡査虐殺事件 主犯二名に死刑
福田檢事の論告峻嚴

◇江原道淮陽郡下里面內里駐在所巡査虐殺死體遺棄事件被告村東四（二八）ほか七名にかかる公判は十六日午前十一時より京城地方法院第四號法廷において山下裁判長、福田檢事立會の下に開廷
▲この事件の中心人物村東四の共謀者……被告等が相方にあつて巡査を……した事實を肯定し、被告等に極めて不利なる陳述をなした
◇かくして事實審理の後福田檢事は冒頭殺人事實の歷然たるを述べ口をすつぱくして被告等の殘虐行爲を叱咤し、中心人物村東四（二八）李徹榮（三〇）兩名に死刑を求刑した。ほか共謀者の村兆陽（二四）に無期懲役、曹圭益（三〇）李徹榮（三五）の兩名に十五年、李徹用（二三）に十二年、曹順煥（二二）、曹順得（二九）の兩名に各一年、一味八名中死刑二人無期一人最高有期二人、ついで十二年と殆近稀なる重刑を求刑して午後一時廿分閉廷した。判決言渡は來る廿二日である

美くしい姐さんの斡旋

十六日午後朝北の地滿洲に向ふ第四師團の衛生部隊が龍山驛に下車した際である。新町遊廓の三四子、金丸、小金、新玉のお姐さん達がとてもかい〴〵しく立働いた。兵隊さん達が國へ送る勇ましい手紙をとりまとめるやら食事中にお茶をついで廻るやら。又は本社紙を配るやら社旗を渡すやら……この美しいところの柔らざるなき斡旋ぶりに兵隊さん達は非常な喜びを發して……

元氣の湧く泉

健康が資本の世の中一刻も活動力を失つてはならぬ。『どりこの』を愛飲すればいつも元氣横溢、疲勞も忽ち回復するので大評判！

黃金町の火事 三戶を燒く

十七日午前〇時五十分府內黃金町四丁目二六番地電車通り南側古物商村昌靜方から發火し三戶を全燒、同一時二十分鎭火した

美唄町大火 六十七戶全燒す

【美唄電報】十六日朝三時頃北海道空知郡美唄町二條和木清平方より出火五十二棟六十七戶を全燒し四時半鎭火した。死傷者なきも同町目拔きの場所は殆んど燒失した

オリムピックと滿洲軍へ 六大學の寄附

【東京電報】六大學リーグは十五日オリンピック選手派遣費十萬圓を寄附するに決定した、なほ滿洲派遣軍慰問のため二千圓を寄附することゝなつた

金輸出再禁止に際して謹告

今回突然の政變に際し、新內閣が財政々策の第一着手として金輸出の再禁止を斷行せられましたことは、時節柄止むを得ない事と存じますが、之に伴ひ諸物價が自然騰貴いたして參りますことも、また當然の趨勢として止むを得ない所と存じます。
然るに當店におきましては目下歲末に際し、平素より豐富なる商品を擁して、從來値段の儘只管歲暮年始の御用意に萬全を期してをります。今後と雖も、在庫品は申すまでもなく新規仕入品に就ても特殊の異變なき限り、飽くまでも在來の當店獨特の低廉なる價格を以て出來得る限り御奉仕をいたす覺悟で御座いますから、何卒御安心の上一層の御引立を賜りたく茲に特に御願ひ申上げます。

昭和六年十二月
京城 三越

ぢ專門（入院隨意） 京城府岡崎町七番地 野崎肛門醫院 電話龍山九九三番

朝鮮支那のおみやげは海市商會へ

古本 高價買入御報次第御伺ひ致します 京城明治町 金剛堂書店

恩給 土地 毛皮 ほね 恩給 恩給

特別案內 淋疾・黴毒・ぢ・疾 京城明治町（浪花館東三軒） 塩井醫院 電本三〇九〇

產婦人科 入院隨意 芦刈醫院 漢江通 電話龍山一〇九番

會葬御禮 吉野新平

京日案內

猟犬 分讓 賣家 恩給

冬期講習 受驗必勝 第一高等豫備校

清元園茶舖 茶

新年號 料理の友 滿洲問題の經緯 荒野の秘密 因幡の嵐 毎夕獻立 正月の菓子 懷石料理 新年宴會料理 お雜煮 和洋客料理 重詰料理 正月用意

新年號 飛ぶ樣な賣行き大評判!! 小學館發行八大學習雜誌

タンスは津村 京城本町四丁目 津村タンス店 電本二六七〇

凍えた花 (199

伊藤松雄作　寺島紫明畫

審判 十三

「怪映畫製作暴露し 謎の女シミツト榮子失踪 一流實業家召喚さる」

綾子は涙ぐんだ。

『まあ榮子さんが――』

『困つた人だね！』

八島は默々と記事を讀んだ。

ある新聞の電話に仍て下谷伴署が、かねてから不審の眼をつけてゐた上野櫻木町のある邸へ踏みこむと、本邦倶樂部に關係してゐる一流實業家多數が怪映畫の鑑賞會を催してゐたので、フイルム映寫機その他を押收し、その場に居合せた主催者の曾川、曾川榮子はじめ、全部の人々を召喚、取調べにかゝつた。尚作にあたつたと云はれてゐる横濱市本牧のアジヤマホテルは搜索をうけた。併し、當の白薔薇と題され映畫に主演した謎の女シミツト榮子は失踪して行方不明である……と書かれてあつた。

『お母様、びつくりしてゐらつしやるでせうね』

『うん――誰だつて驚くよ。併しあの妹さんならやりかねないね』

八島は皮肉でなしに、しみじみと云つた。

『だが、力をおとす事はないよ。何も妹がこんなことをしでかしたからつて、君が肩身せまく考へることはいらないんだ。またそんなに世間も殘酷ぢやあるまいよ』

『でも、もし妹と姉妹だなんて世間に知れたらそれこそあなたにも御迷惑ね』

『その時はまたその時さ。併し隠つた方が好いね。新聞社の方へも一應はたのまないといけない。僕たちの結婚が多少でも興味的に取扱はれたあとでもあるし、曾川なんて男が中心人物だとすると……それにお母さんがどんなに心配してゐらつしやるか――それを考へると胸が痛くなる』

綾子は涙を拭いた。

『すみません、自堕落な榮子の爲にこんなことになつちまつて……』

『さあ、支度をしよう。午後の汽車に乗ればいいんだから、すつかり片づけといて散歩して來やうぢやないか。ねそれから湯へ入つて飯をくつて山を下らう』

身の廻りの品をトランクへつめて終ふと、二人は、肩を並べて、公園の方へ登つていつた。

池の面には小波がたつてゐた。

『一體辻と云ふ人が意氣地がなさすぎるもとく〜意志の弱い男なんだらうが』

『――』

『もうお母さんの家にもゐないとか云つたね』

『ええ、こつちへ立つ前の日に落合へ行つたでせう？あの時、母がさう云つてましたわ。あの人も榮子もあんまり勝手が過ぎたんです』

綾子は、チラリと辻のおもかげを想ひ浮かべて、憐みを覺えた。

ー榮子がどつちが勝つたか敗けたかといつたことがある――その勝敗も愈々つく時が來た。あの人達は最後の審きをうけることになつたんだ。

『おや、あれ榮子さんぢやないのかい？』

公園の眞上にあたる外人旅門といつた風なホテルの前庭に、犬と戯れてゐる異裝の女を指さした。

『あら、榮子ですわ、まあ』

『きつとなんだぜ、昨夜の事件を知らないうちに誰かとこゝへ來たんぢやないのかね、行方がわからないもんで、失踪なんてことにされてるんぢやないかしら――僕が行つて話して來てやらう』

『あ、よして下さいまし』

綾子は八島の腕をとつた。

『何故？失踪したなんて思はれてゐると反つて損だぜ、あの人が』

『いゝのよ、いゝのよ、もうどうなつたつて、榮子のことなんか、こつちの親切がわかる人ぢやないんですもの、ね、よして下さいまし』

綾子はかういひ乍らも泣けて來た。

いまゝでつくした自分の親切、あらゆる犧牲、それもこれも榮子には何の感謝すらも與へえなかつたことを思ひ出すと口惜しくなつたのである。

次の朝刊新小說豫告

「命の最高峰」

平山蘆江作　布施長春畫

目下本紙朝刊に連載中の新小說『凍えた花』は、本社が大懸賞を以つて起稿を依頼せるものなるだけに讀者諸彦の大好評を博し、いよ〳〵近く完結することゝなりました本社はこれに引續き我が文壇の宿將平山蘆江氏に請ふて左の新小說の起稿を願ふことにいたしました。蘆江氏は紹介すべくあまりに文名ある作家で、はじめ新小說に筆を執つて文名を馳せ、近年大衆作家として時代物に確然一地歩を確保せる文筆二十有餘年の歴史ある大家であります。再び『新小說』そのものしたいとの希望を聞いて、本社が特に執筆を御願ひいたせる次第であります。この文名ある大家の新しき筆を通して新時代相に樟させる大作の必ず歡迎せられざる筈はないと確信いたします。この大家の渾筆に、新進布施長春畫伯の眞面目にして熱心なる挿畫を以つて彩るは、更に必ず讀者諸彦に滿足を與へることを疑ひません。乞ふ擱筆の日を待たれんことを――

作者の言葉　平山蘆江

A『親同士がゆるして、三々九度の盃を交せば、見ず知らずの男女が、すぐ正式の夫婦になるんだね』

B『モチ』

A『夫婦になつてから、氣性と趣味の合はないことが判つても、いや〳〵ながら添つてゆかねばならないのか』

B『さあ』

A『結婚をして、すぐにどつちかが、不治の病にかゝつても、一方は、そのあとの永い永い生涯を無條件で病人に捧げて行くのが夫婦の道かい』

B『モチ』

A『良人のある女房、女房を持つ良人が、他の異性を愛することは不道徳か』

B『モチ』

A『愛したくなつてもおさへつけるのが道か』

B『モチ』

A『おさへつけながら、こつそり心だけで思ふことは？』

B『やつぱりいけない』

A『獨身同士が戀して、親がゆるさぬのに結婚することは？』

B『まあさけた方がいゝなあ』

A『相愛してゐてもか』

B『ウム』

A『もや、青年男女、それ自身の實際の意思といふものは……』

B『うるさいなあ、どうだつて好いぢやないか、たかゞ、五十年の一生だ』

讀者から

▲毎年會社とか新年宴會とか、毎年各官署、會社、銀行員は一同盛大に料理屋で催して居るのであるが北滿に出兵の同胞の辛苦を想到するとき上司は自發的にこれ等の催しを中止する様断行して戴ひ度いのである（高橋生）▲超非常の學生君よ學問とは一室にこもつて本を讀んでゐる事では無い國家重大のとき學生が率先に立つはこれすなはち生きた學問といふものだ、この際大に街頭に進出し生きた學問をする學生のかたが實に頼母しい（生きた學生）▲十五日附某學生様に告ぐ、拙見のお説も一應は尤もと思はれますが現在の國情において學生の街頭出動はどうしてわるいのでせうかシネマよ、カフエーよと騒ぐよりもどんなに偉いか知れません、人を批難するひまに勉強なさつては？（歯科生に感謝する女）▲血の氣ある青年よ、與謝光もなりされど生氣満々療法を狂氣的と言ふは狂氣の沙汰に非ずや。一を知つて十を知らざるもの之言なり。敢て狂氣衛等の如き言を弄する勿れ（血の廻り上き青年）▲無名女傑へ富者の子供達に御同情下さいまして有難うございます、御喜捨の金員は代つて慈善へ届けて置きました讀者欄を御借りして御禮申上げます（平田育愛會）▲龍山鐵道病院附近の〇〇〇の御師匠さん御弟子や若い女の手前切つゝしみなさい、（みかねる者）▲十四日の夜、京城驛の『プラツトホーム』第二に居て滿洲派遣軍を送りになられた何方で郡陸の『財布』落された御方は驛の驛長さんらしい方に御届けしてあります故障の方へおいで下さい（黄商生）▲野一色眞氣殿械の五號二坪式の電池販賣所又は取次所が京城附近に有りませんでせうか（並木生）▲生後三ヶ月位茶と白のまだらの小犬雜犬です鼻先と眼の黒い犬です一昨日から見えなくなりました。もし御目に止りました時は本町三ノ三五三番内藤までお知らせ下さいませ（フクシ）

今日の新刊

（警務局圖書課調）

邦文部　朝鮮農會報（第五卷第十二號）昆虫文次郎▲土木建築研究（十二月創刊號）福井林太郎▲宇津木初三郎▲昭和五年産業要覧 京城府▲初等唱歌讀本 安藤芳亮▲朝鮮之商界（第二卷第十一號）猪股敬治郎▲朝鮮の產業（十二月號）▲鄉土資料 田邊德雄▲朝鮮無盡業會講義 尾崎關太郎▲光の道（第九號）河野詮▲曾目名灣 高野六郎▲朝鮮藥報（第五卷第十二號）川島喜彌▲忠清北道農會報（第七號）高木眞雄▲汗愛之友（第一卷第七號）紺方虎雄

鮮文部　批判（第一第八號）尹耻衡▲福音と愛情（第四號）金容俊▲藏化漢字初步（上篇）金容根▲禪苑（七種）木村安治▲音樂（創刊號）許乙

演藝案内

朝日座（本町五丁目）十二月十三日より 大阪松竹浪花座引越興行 喜劇 樂天會 天外。天華。天郎。二郎。十吾。武子。滿智子。外座員三十餘名 ‖第十四ノ替り狂言‖ 第一喜劇 モガモボ 一場 第二喜劇 意氣地 二場 第三 村の灯 三場 第四 中村大尉 小人半額 毎夕六時開幕 大衆觀劇デー 中等席 特等以外五十錢

喜樂館 日活 時代劇 監督 伊丹萬作 主演 片岡千惠藏 伏見直江 **花火** 伏見信子 高木永二 十二月十七日より 同二十三日 特別大興行 [illegible]

東亞俱樂部 日活現代映畫 監督 木村次郎 後援鐵道省 **鐵路に人生あり** 主演 神田俊二 市川春代 ‖ 日活特作 **吠えろ鐵平** 主演 河川壯司 ‖ 東亞キネマ **蜘蛛の巣亂舞** 原駒子主演 ‖ 東亞キネマ特作現代劇 **駐在巡査** 原駒子主演 ‖ **登る戀雪のアルプス** ダグラス・マツクリン氏主演 十六日より三日間 大衆料金十錢

大正館（櫻井町）十五日より特別名畫短期公開 松竹キネマ 吹雪峠 ‖ **微笑む人生** [illegible]

中央館 マキノ キネマ **待てば海路の日和** ‖ 新興キネマ **近代結婚風景** ‖ **影武者** [illegible]

京龍館（東キネマ 錦兵町）十六日より三日間 大衆料金十錢 **十八番手柄** ‖ **戰線膝栗毛** ‖ **夢から夢** [illegible]

浪花館 京城唯一 當る十七日より忘年興行として 女流浪界の尖端を行く **女雲右衛門一行** 演藝題目 一、御國の華 花子 一、寛永三馬術 小辨天 一、南天吉話 羽衣若子 一、青年勇士櫻村上正捉 東家女樂遊 一、伊藤博文（前席）清水次郎長（後席）女雲右衛門 外に余興として落語家 富次郎 一、萬歲 桂小文字 入場料特別大勉强

朝鮮劇場（仁寺洞 パゴダ公園横）十二月十三日週より パラマウント社超特作全發聲映畫 **海上ジャズ大學** ‖ パラマウント社特作發聲映畫 **女給と强盜** [illegible]

京城寶塚館（本町三）十二月八日より大興行 毎日午後五時開演 **明石潮一行** 男女優四拾餘名 **笹川繁藏** **江藤新平** [illegible]

阿波共同汽船出帆 芝罘、威海衛、大連行 **利通號** 十二月十□日 ‖ 威海衛、芝罘、大連行 **第三共同丸** 十二月十六日 ‖ 鎭南浦、大連、天津行 **長山丸** 十二月十□日 ‖ 代理店 仁川府本町 野口商會

仁川出帆豫定 鮮航同盟會 仁川支部 [illegible]

朝鮮郵船出帆 [illegible] ‖ **日本郵船出帆** [illegible] ‖ **大阪商船出帆** [illegible] ‖ **元山出帆** [illegible] ‖ **釜山出帆** [illegible] ‖ **博多航路** [illegible] ‖ **北日本汽船** 東日本北海道 樺太行 [illegible]

若き日は
人生の黄金時代
その若々しさと
うるはしさを
いつまでも保つことが
確かに出來ます
クラブ美身クリームの
御常用によつて……

クラブ美身クリーム

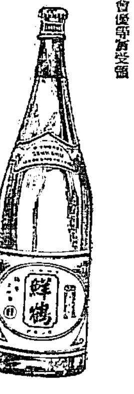
アレ止めに　日ヤケ止めに　粉白粉下に

ノーシン！ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!

京城府西小門町
田中丸病院
電話光化門二三八六
普通病室及隔離病室ノ設備有リ

愛用 配合飼料
京城府鍾路通 東洋畜産興業株式會社

於第二回全鮮酒類品評會優等賞受領
鮮内第一酒
品質第一酒
賣行第一酒



釀造元 仁川 京城 増田屋商店

すきな美しさ
金鶴香油
和髪に洋髪に一番良い